

平成28年

消 防 年 報



鹿 児 島 県

(平成29年度刊行)

はじめに

我が国の消防は昭和23年の発足以来、火災の予防・消火、救急、救助及び防災など広範な分野で強化されているところであり、本県においても、消防体制は関係機関及び関係各位の熱意と努力により年々充実・強化されてきているところです。

しかしながら、昨年は、「平成29年7月九州北部豪雨」により福岡県や大分県で、多くの方々が犠牲になるなど甚大な被害が発生しました。

鹿児島県におきましても、8月の台風第5号の接近に伴う災害により、2名の方が亡くなられたほか、7月の鹿児島湾を震源とする最大震度5強の地震観測、10月には、新燃岳において平成23年9月以来となる噴火が発生しました。

災害の態様はますます複雑多様化、大規模化の傾向にあり、南海トラフ地震や首都直下型地震などの大規模地震の発生も危惧されているところであり、地域の高齢化が進む中で消防行政をとりまく環境は一段と厳しさを増しています。

このような状況の中で、本県においては、新たな県政ビジョンにおいて「強靱な県土づくりと危機管理体制の強化」を目指し、火災予防の推進、救急業務の高度化推進、離島急患搬送体制の充実に取り組むとともに、若者や女性の消防団への加入促進等を通じた消防団活動の活性化など、関係機関・団体、住民、事業所及び消防機関が一体となって、更なる地域の消防力の充実・強化を図ることとしております。

また、市町村においては、厳しい財政状況の中ではありますが、消防施設や職員等消防力の充実に向けて着実に取り組みが進められているところです。

本書は、関係機関の協力を得て、本県の消防体制をはじめ、火災、予防、救急、救助業務の状況等を取りまとめたものです。今後の消防防災行政を推進する上で広く活用いただければ幸いに存じます。

平成30年3月

鹿児島県危機管理局長 田崎 寛二

凡 例

1. この消防年報は、平成28年中の火災報告、平成29年度消防防災・震災対策現況調査、平成29年度救急・救助業務実施状況調、平成28年度危険物規制事務調査及び平成29年度防火対象物実態等調査に基づき作成したものである。
2. 調査対象機関は、県下市町村及び消防事務を処理する一部事務組合である。

目 次

一目統計	1
平成29年 鹿児島県の消防の概況総括表	2
平成29年 鹿児島県の消防常備化状況	4
I 消 防	
第1 消防の概況	5
1 消防体制	5
2 消防施設等	10
3 消防機関の活動状況	13
4 消防表彰	15
5 緊急消防援助隊	16
第1表 市町村別消防の概況	17
第2表 階級別及び職務内容別消防職員数	19
第3表 階級別消防団員数	21
第4表 消防団員の報酬及び出動手当	22
第5表 年齢別消防吏員数	24
第6表 年齢別消防団員数	26
第7表 在職年数別消防吏員数	28
第8表 在職年数別消防団員数	29
第9表 退職事由別消防吏員数	30
第10表 消防団員の退職・新任状況	30
第11表 消防団員の職業構成及び就業形態別等の状況	31
第12表 消防ポンプ自動車等現有数	32
第13表 消防水利の現況	35
第14表 消防機関の出動状況	37
第15表 消防吏員の公務による死傷者数	41
第16表 消防団員の公務による死傷者数	41
第17表 防火クラブの設置状況	42
II 火 災	
第1 火災の状況	43
1 概 況	43
2 出火件数	45
3 出火原因	48

4	損害額	50
5	死傷者数	51
第1表	平成28年中の月別火災の発生状況	57
第2表	平成28年中の出火原因別（月別・火災種別）の火災状況	59
第3表	平成28年中の主な火災	61
第4表	平成28年中の建物火災の火元建物用途別火災発生状況	63
第5表	平成28年中の火災による死者の状況	64
第6表	平成28年中の市町村別（消防本部別）火災状況	66
第7表	昭和22年以降の主な火災	68

Ⅲ 救急・救助

第1	救急活動の概況	74
1	救急業務実施体制	74
2	救急業務実施状況	75
3	プレホスピタル・ケアの充実	86
第2	救助活動の概況	93
1	救助業務実施体制	93
2	救助業務実施状況	95
第3	自衛隊災害派遣による急患搬送	100
1	自衛隊災害派遣（離島急患搬送）の状況	100
第4	消防・防災ヘリコプターの活動	106

Ⅳ 予 防

第1	予防行政の現況	111
1	防火対象物の現況	111
2	消火用設備等の規制の現状	114
3	住宅用火災警報器の設置率	116
4	消防設備士	117
第2	危険物規制の現況	120
1	危険物施設	120
2	危険物取扱者	124

一目統計

(平成29. 4. 1)

面積・人口等



面積
9,186.43km²



人口
1,654,339人



世帯
770,793世帯

消防職員・ 団員等



消防署・所
20本部30署65所



職員数
条例定数 2,333人
実員 2,311人

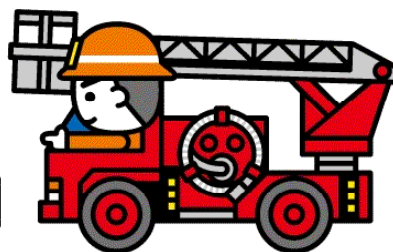


団員数
条例定数 16,549人
実員 15,357人

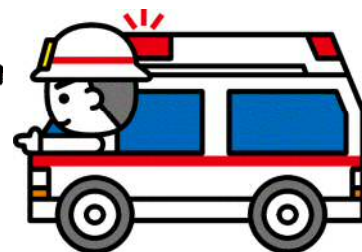
消防ポンプ等



ポンプ車
消防本部 115台
消防団 463台



特殊車両
はしご車 11台, 屈折はしご車 6台
大型高所放水車 3台, 救助工作車 25台
化学車 6台, 泡原液搬送車 4台



救急車
救急車 139台
うち高規格 114台

火災 救急 救助

(平成28年)



火災件数
604件



救急
82,941件



救助
798件

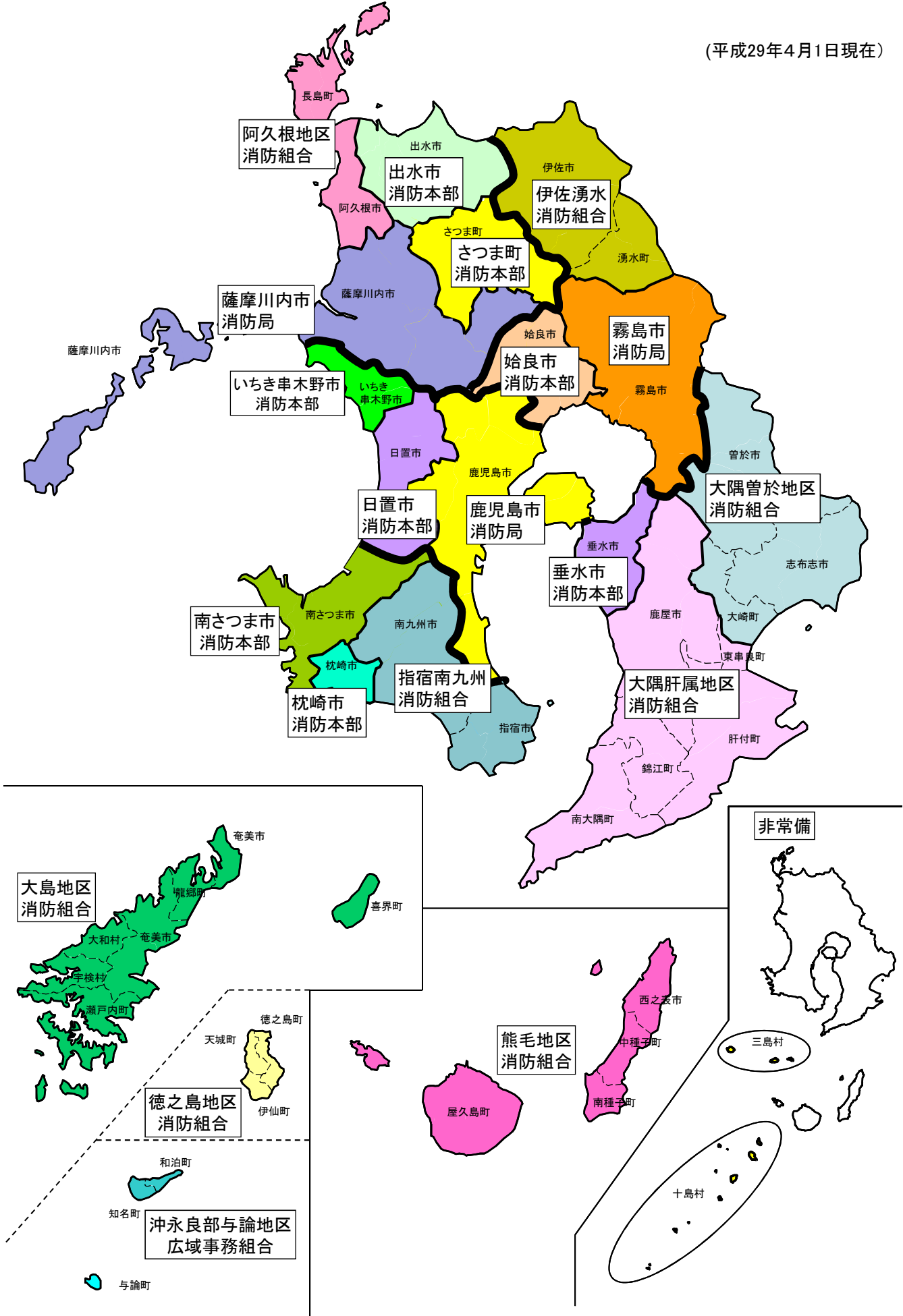
平成29年 鹿児島県の消防の概況総括表

区 分		平成29年4月1日現在 (A)	平成28年4月1日現在 (B)	(A) - (B)		
消防職員・署所	消防本部数	20	20	0		
	消防署数	30	29	1		
	出張所数	65	66	△ 1		
	消防職員数	条例定数	2,333	2,324	9	
		実員	2,311	2,294	17	
	消防吏員数(実員)	2,295	2,277	18		
	消防団数	43	43	0		
	分団数	636	637	△ 1		
	消防団員数	条例定数	16,549	16,314	235	
		実員	15,357	15,475	△ 118	
消防本部・署所	普通消防ポンプ自動車	26	25	1		
	水槽付消防ポンプ自動車	89	89	0		
	はしご付消防自動車	11	11	0		
	屈折はしご付消防自動車	6	6	0		
	大型高所放水車	3	3	0		
	泡原液搬送車	4	4	0		
	化学消防自動車	6	6	0		
	救急自動車	139	138	1		
	救助工作車	25	25	0		
	指揮車	31	30	1		
	消防艇	1	1	0		
	小型動力ポンプ積載車	27	27	0		
	小型動力ポンプ	5	13	△ 8		
	広報車	42	42	0		
	資機材搬送車	12	11	1		
	水槽車	6	8	△ 2		
	その他車両	42	44	△ 2		
	消防団	普通消防ポンプ自動車	402	387	15	
		水槽付消防ポンプ自動車	61	58	3	
		指揮車	25	25	0	
小型動力ポンプ積載車		694	673	21		
小型動力ポンプ		287	279	8		
広報車		12	11	1		
水槽車		24	22	2		
その他車両		6	6	0		
消防水利	消火栓	公 設	19,651	20,276	△ 625	
		私 設	808	815	△ 7	
	防火水槽	40m ³ 以上	7,513	7,830	△ 317	
		20~40m ³ 未満	4,985	5,030	△ 45	
	井戸	18	18	0		
その他	2,222	3,098	△ 876			
火災通報施設等	消防用無線局	基地局及び固定局	128	159	△ 31	
		移動局	1,736	1,947	△ 211	
	防災行政無線	同 報 無 線	親局	0	2	△ 2
			子局 (戸別を含む)	0	1,984	△ 1,984
		移 動 無 線	基地局	48	63	△ 15
		移動局	1,922	2,243	△ 321	
	火災専用電話	230	199	31		
消防電話	490	498	△ 8			

区分		平成28年(A)	平成27年(B)	(A) - (B)	
火 災	火災総件数	604 件	670 件	△ 66 件	
	うち建物火災件数	332 件	372 件	△ 40 件	
	建物焼損面積	22,948 m ²	24,597 m ²	△ 1,649 m ²	
	火災による損害額	1,399,425 千円	1,062,327 千円	337,098 千円	
救 急	救急出場件数	82,941 件	79,642 件	3,299 件	
	うち	急病	49,726 件	47,528 件	2,198 件
		交通事故	5,784 件	5,928 件	△ 144 件
	搬送人員	76,089 人	73,492 人	2,597 人	
救 助	救助出動件数	798 件	727 件	71 件	
	救助活動件数	523 件	471 件	52 件	
	救助人員	683 人	497 人	186 人	

鹿児島県の消防常備化状況

(平成29年4月1日現在)



I 消 防

第 1 消防の概況

1 消防体制

(1) 消防組織

平成29年4月1日現在における本県の消防組織の現況は、表1のとおりである。

表1 市町村の消防組織の現況

区分		平成29年4月1日現在	平成28年4月1日現在	増減数	増減率
		①	②	①-②=③	③/②×100(%)
消防本部・署所	消防本部数	20	20	0	0.0%
	消防署数	30	29	1	3.4%
	出張所数	65	66	△ 1	-1.5%
	消防職員数	2,311	2,294	17	0.7%
消防団	消防団数	43	43	0	0.0%
	分団数	636	637	△ 1	-0.2%
	消防団員数	15,357	15,475	△ 118	-0.8%

20消防本部のうち、市町村単独で設置しているものは11本部、一部事務組合によるものは9本部であり、消防職員数は前年度と比べると10人増加している。なお、県下43市町村のうち、常備市町村は41(19市20町2村)、常備率は95.3%であり、県人口(平成29年3月末現在)の99.9%が常備消防によってカバーされている。

次に、消防団の設置状況は1市町村1団制であり、消防団数及び消防団員数は前年度と同じとなっている。

また、消防組織体制等の最近10年間の推移を見ると、常備化の進展や消防体制の充実強化等により、消防職員139人(6.4%)と増加しているのに対し、団員数が224人(1.4%)の減少となっている。(図1~4)

図 1

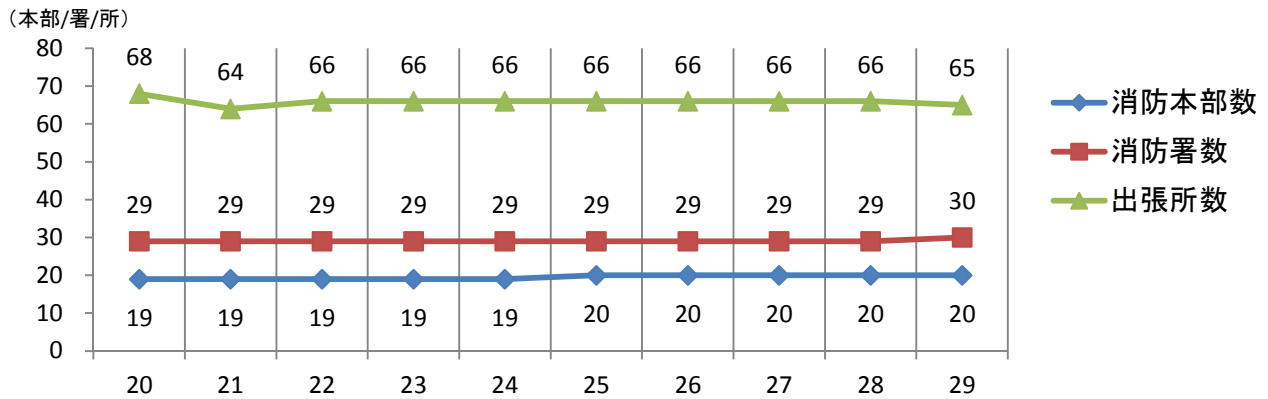


図 2

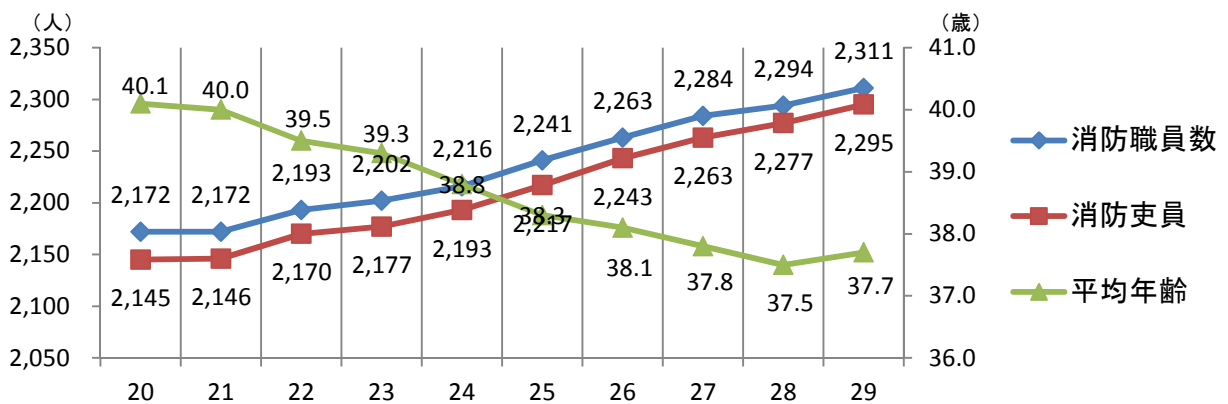


図 3

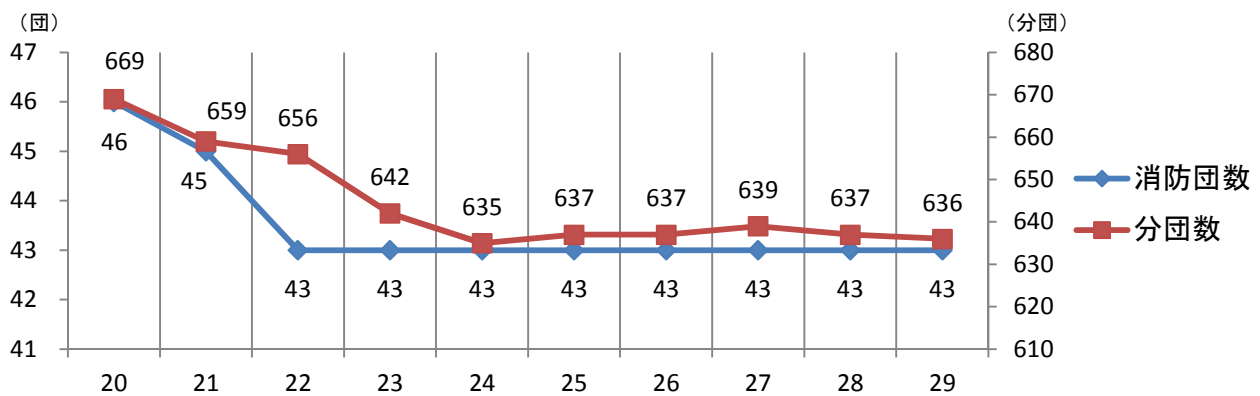
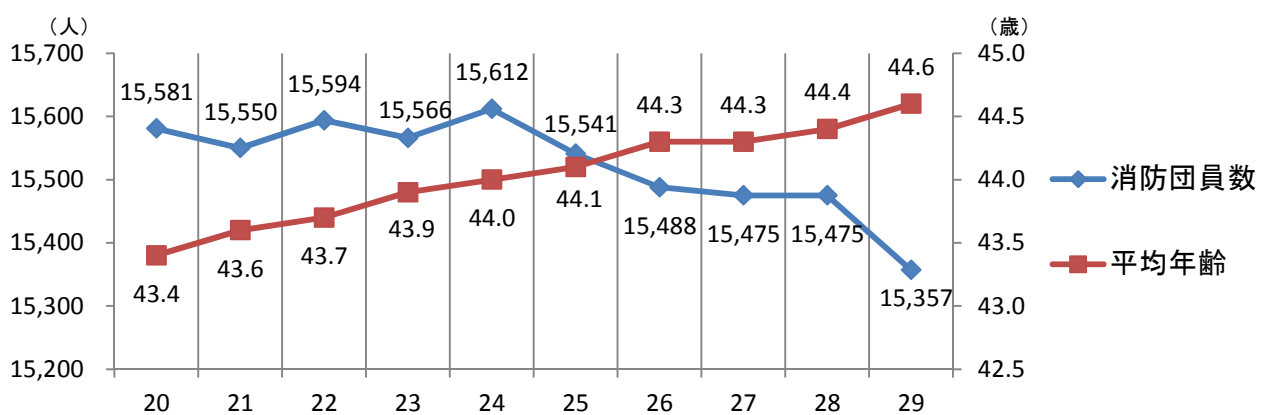


図 4



(2) 消防吏員及び消防団員の年齢別構成

消防吏員の年齢別構成は、20歳代の階層が685人（29.8%）で最も多く、次いで30歳代が586人（25.5%）、40歳代が553人（24.1%）となっている。平均年齢は、37.7歳で前年（37.5歳）より高くなっている。

一方、消防団員の年齢別構成は、30歳代の階層が4,399人（28.6%）で最も多く、次いで40歳代が4,396人（28.6%）、50歳代が3,620人（23.6%）となっており、40歳代と50歳代で全体の52.2%を占め年々高齢化している。平均年齢は、44.6歳で前年（44.5歳）より高くなっている。（表2）

表2 消防吏員, 団員の年齢別構成

年齢別 区分	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	計
消防吏員数 (構成比)	27 (1.2%)	685 (29.8%)	586 (25.5%)	553 (24.1%)	436 (19.0%)	8 (0.3%)	2,295 (100.0%)
消防団員数 (構成比)	22 (0.1%)	1,243 (8.1%)	4,399 (28.6%)	4,396 (28.6%)	3,620 (23.6%)	1,677 (10.9%)	15,357 (100.0%)

図5
消防吏員数

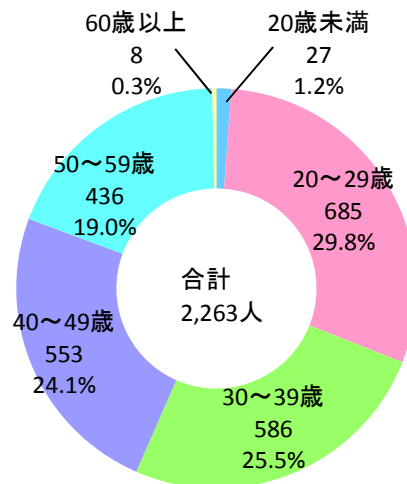
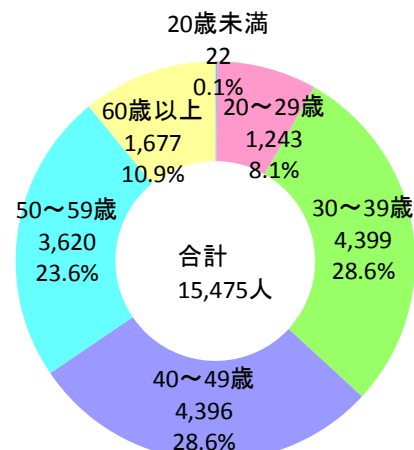


図6
消防団員数



(3) 女性消防吏員及び女性消防団員の構成

女性消防吏員は、消防吏員2,295人のうち、17人(0.74%)となっている。
 また、女性消防団員は、消防団員15,357人のうち、469人(3.05%)で年々増加している。(表3)

表3 女性消防吏員数, 女性消防団員数

[各年 4月1日現在]

年 区分	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
女性消防吏員数	5	7	8	8	12	13	17
消防吏員数	2,177	2,193	2,217	2,243	2,263	2,277	2,295
(構成比)	0.23%	0.32%	0.36%	0.36%	0.53%	0.57%	0.74%
女性消防団員数	191	242	274	307	373	423	469
消防団員数	15,566	15,612	15,541	15,488	15,475	15,475	15,357
(構成比)	1.23%	1.55%	1.76%	1.98%	2.41%	2.73%	3.05%

図7

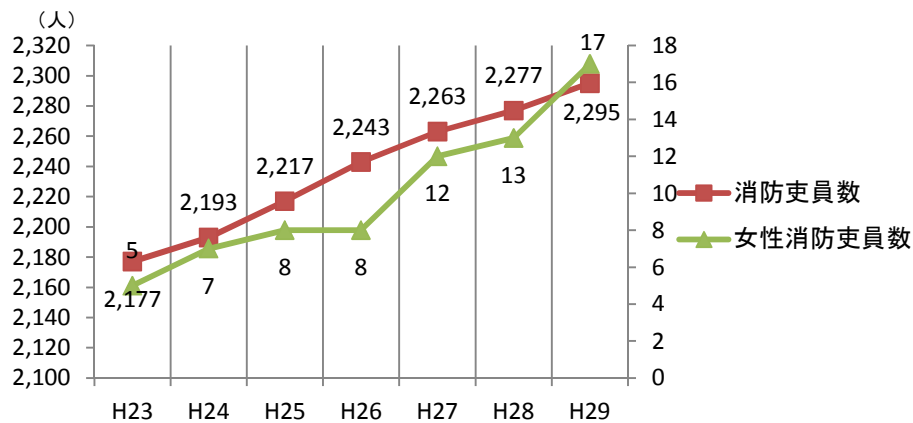
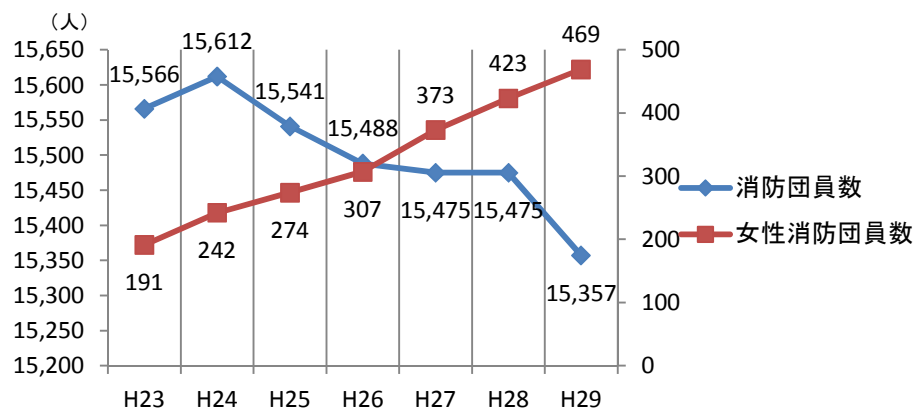


図8



(4) 消防団員の被用者数及び平均年齢の構成

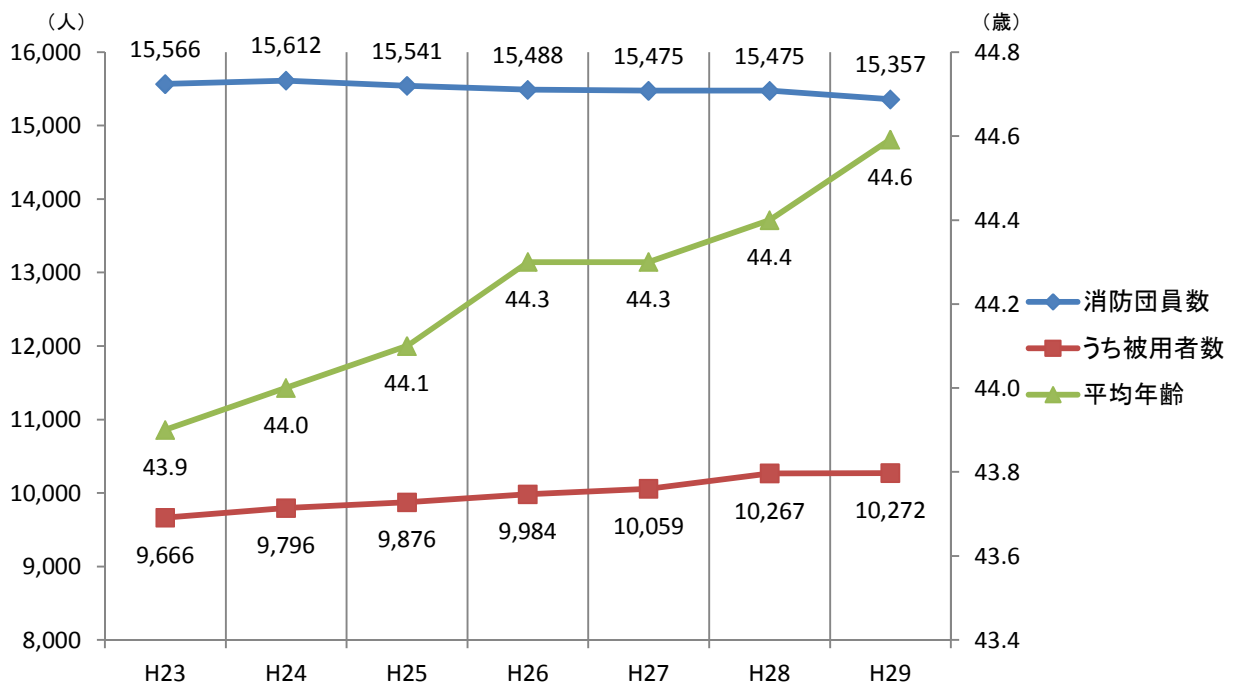
消防団員のうち被用者数は、10,272人で全体の66.9%を占めている。
平均年齢については、44.6歳となっており、年々高齢化が進んでいる。
(表4)

表4 被用者数, 平均年齢

[各年 4月1日現在]

年 区分	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
消防団員数	15,566	15,612	15,541	15,488	15,475	15,475	15,357
うち被用者数	9,666	9,796	9,876	9,984	10,059	10,267	10,272
(構成比)	62.1%	62.7%	63.5%	64.5%	65.0%	66.3%	66.9%
平均年齢	43.9	44.0	44.1	44.3	44.3	44.4	44.6

図9



2 消防施設等

(1) 消防設備

消防機関における消防設備は、消防の常備化や消防力の充実強化により、年々整備強化が図られており、最近10年間の主要な消防設備の種別保有の推移は表5、6のとおりである。

常備消防においては、近年の中・高層建築物の増加、危険物火災等の特殊災害に対応した装備の近代化が進められるとともに、救急の高度化等に伴い、救急自動車等の整備が著しく、10年前と比べて救急自動車が4台（2.9%）増加している。

表5 主要消防設備の保有数の推移（本部・署所）

〔各年 4月1日現在〕

年別等		種別	自動車普通 消防ポンプ	水槽付 消防ポンプ 自動車	小型動力ポ ンプ積載車	小型動力 ポンプ	消防自動車 はしご付	消防自動車 屈折はしご 付	化学消防 自動車	救急自動車	救助工作車
H20	本部・署所		29	88	29	9	13	4	9	135	30
H21	本部・署所		22	93	29	7	13	5	8	136	24
H22	本部・署所		23	92	29	7	13	4	8	136	24
H23	本部・署所		22	93	28	8	12	5	8	136	24
H24	本部・署所		23	90	30	9	12	5	10	139	24
H25	本部・署所		24	87	31	6	11	6	11	139	24
H26	本部・署所		24	87	29	6	11	6	10	139	24
H27	本部・署所		24	90	28	6	11	6	7	140	24
H28	本部・署所		25	89	27	13	11	6	6	138	25
H29	本部・署所		26	89	27	5	11	6	6	139	25

表6 主要消防設備の保有数の推移（消防団）

〔各年 4月1日現在〕

種別 年別等		自動車普通 消防ポンプ	水槽付消防 ポンプ自動車	小型動力 ポンプ積載車	小型動力 ポンプ
H20	消防団	410	60	720	373
H21	消防団	403	63	707	390
H22	消防団	407	62	719	382
H23	消防団	409	60	726	389
H24	消防団	411	64	706	362
H25	消防団	409	63	714	356
H26	消防団	398	59	712	345
H27	消防団	406	62	703	303
H28	消防団	387	58	673	279
H29	消防団	402	61	694	290

(2) 消防水利

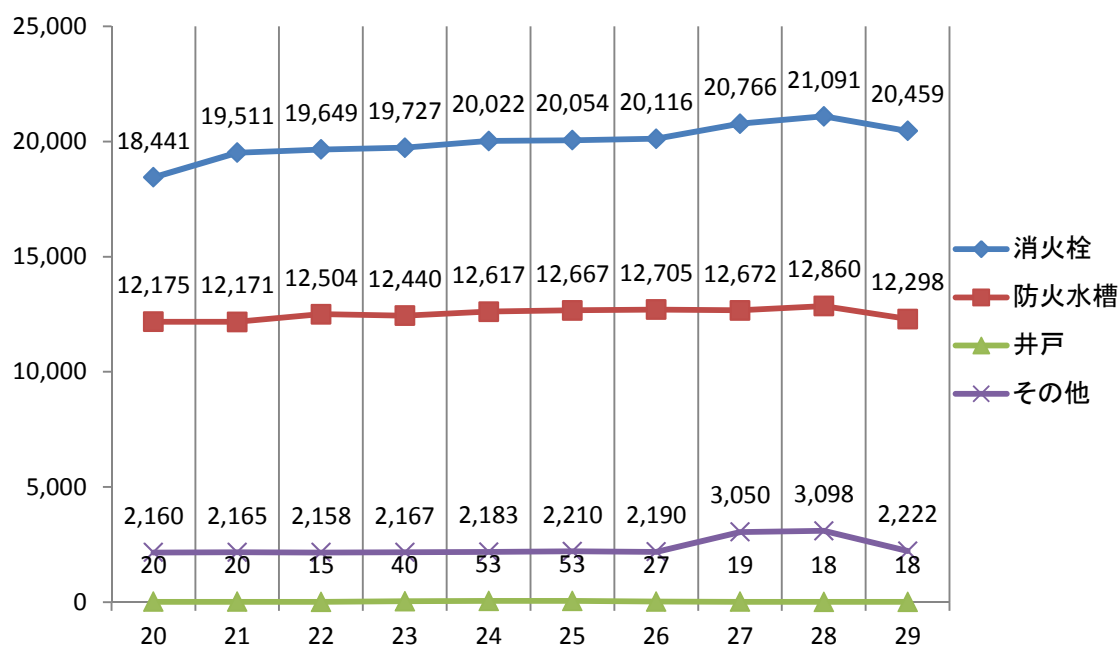
消防水利は、火災鎮圧のためには、消防設備とともに不可欠なものであり、これには消火栓、防火水槽、井戸等の人工水利と河川、池、海、湖等の自然水利がある。

保有水利種別構成は、消火栓が全体（その他水利を除く）の62.4%を占め、次いで防火水槽が37.5%となっている。

消防水利の保有数の推移は図10のとおりであり、10年前と比較すると消火栓は2,018基（10.9%）、40m³以上の防火水槽は、795基（9.8%）の減少となっている。

図10 消防水利の保有数の推移

[各年 4月1日現在]

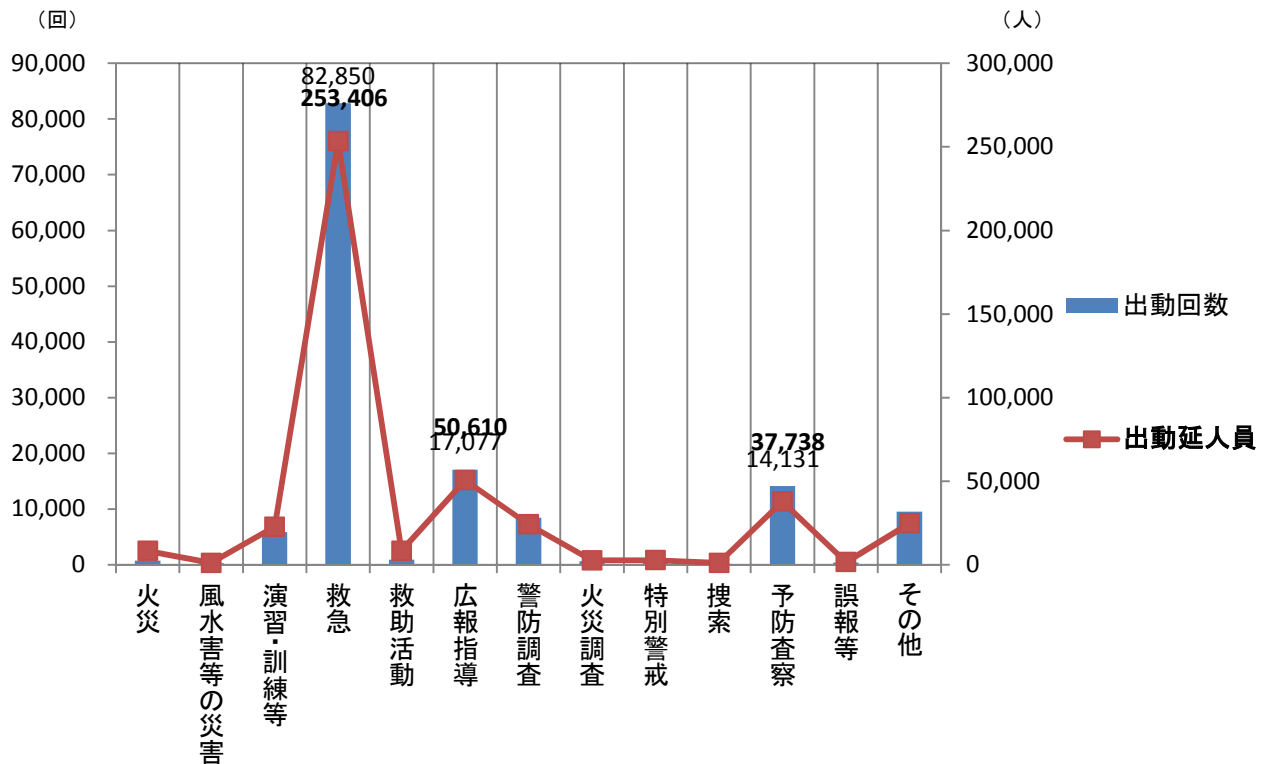


3 消防機関の活動状況

(1) 消防本部・署所

平成28年中における消防本部・署所の出動状況は図11のとおりである。出動回数は、141,753回、出動延人数は439,304人で、1日当たり388回、1,204人の出場となっている。出動回数を種別ごとにみると、救急業務が最も多く、次いで広報指導、予防査察の順となっている。

図11 消防機関の出動状況



種別 区分	種別													
	計	火災	風水害等の災害	演習・訓練等	救急	救助活動	広報指導	警防調査	火災調査	特別警戒	搜索	予防査察	誤報等	その他
出動回数	141,753	735	262	5,858	82,850	901	17,077	8,433	606	828	145	14,131	396	9,531
構成比	(100.0%)	(0.6%)	(0.2%)	(4.1%)	(58.4%)	(0.6%)	(12.0%)	(5.9%)	(0.4%)	(0.6%)	(0.1%)	(10.0%)	(0.3%)	(6.7%)
出動延人員	439,304	8,316	1,073	22,744	253,406	8,383	50,610	24,203	2,668	2,731	1,070	37,738	1,619	24,743
構成比	(100.0%)	(1.9%)	(0.2%)	(5.2%)	(57.7%)	(1.9%)	(11.5%)	(5.5%)	(0.6%)	(0.6%)	(0.2%)	(8.6%)	(0.4%)	(5.6%)

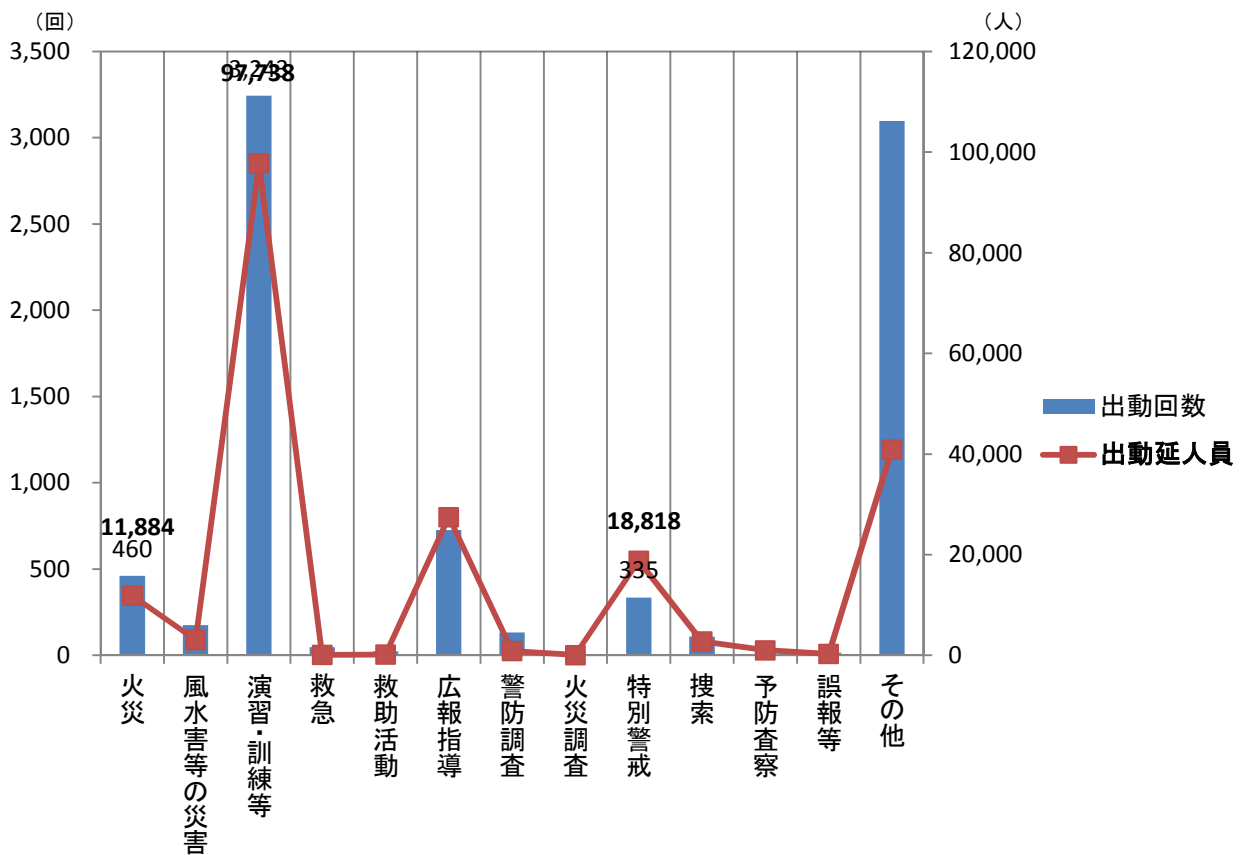
3 消防機関の活動状況

(2) 消防団

平成28年中における消防団の出動状況は図12のとおりである。

出動回数は8,373回，出動延人数は205,180人となっており，出動回数の種別ごとでは，演習・訓練等，広報指導，火災の順となっている。

図12 消防機関の出動状況



種別 区分	計	火災	風水害 等の 災害	演習・ 訓練等	救急	救助 活動	広報 指導	警防 調査	火災 調査	特別 警戒	捜索	予防 査察	誤報等	その他
出动 回数	8,373	460	176	3,243	48	23	727	133	2	335	109	5	15	3,097
構成比	(100.0%)	(5.5%)	(2.1%)	(38.7%)	(0.6%)	(0.3%)	(8.7%)	(1.6%)	(0.0%)	(4.0%)	(1.3%)	(0.1%)	(0.2%)	(37.0%)
出動延 人員	205,180	11,884	3,061	97,738	104	156	27,473	855	72	18,818	2,780	1,043	304	40,892
構成比	(100.0%)	(5.8%)	(1.5%)	(47.6%)	(0.1%)	(0.1%)	(13.4%)	(0.4%)	(0.0%)	(9.2%)	(1.4%)	(0.5%)	(0.1%)	(19.9%)

4 消防表彰

(2) 消防団

消防活動は地域住民の生命、身体、財産を火災等から保護するなど、地域の安全に寄与しており、その任務は著しく危険性が高く、また特殊性を帯びている。その活動に対し、精神的な面からこれを支援し、また消防関係者の士気の高揚を図り、さらに地域住民の消防活動に対する正しい理解と認識を得るため、表彰制度が設けられています。

現在、表彰は国（消防庁）をはじめとして、県、市町村、関係各協会団体等で実施されており、平成28年度の主な表彰受章者（団体）数は以下のとおりです。

表7 平成28年度における消防関係表彰の状況

国	春の叙勲	12名
	秋の叙勲	15名
	第26回危険業務従事者叙勲	7名
	第27回危険業務従事者叙勲	7名
	叙位・死亡叙勲	4名
	高齢者叙勲	2名
	藍綬褒章	2名
	内閣総理大臣表彰	0団体
総務大臣表彰	消防功労者	0名
	救急功労者	0団体
消防庁長官表彰	表彰旗	1機関
	竿頭綬章	2機関
	功労章	3名
	永年勤続功労章	58名
	緊急消防援助隊表彰	18機関
	消防団地域活動表彰	0団体
	防災功労者消防庁長官表彰	0団体
消防団協力事業所表示証交付	1団体	
県知事表彰	勤続章（50年）	4名
	勤続章（40年）	32名
	勤続章（10年）	582名
	防災功労	618団体
（関係各協会団体） 公益財団法人 日本消防協会	特別表彰	0団体
	表彰旗	1団体
	竿頭綬章	3団体
	功績章	1名
	精績章	1名
	勤続章（30年）	168名
一般財団法人 鹿児島県消防協会	優良婦人消防隊	0団体
	功績章	415名
全国少年消防クラブ運営 指導協議会（消防庁長官）	精績章	570名
	優良な少年消防クラブ	0団体

5 緊急消防援助隊

緊急消防援助隊は、国内における大規模災害又は特殊災害（災害の発生した都道府県内の消防力をもってしては対処できないもの）の発生に際し、全国の消防機関が被災地の消防の応援のため速やかに被災地へ赴き、人命救助活動等を行うことを任務として平成7年6月に発足し、平成15年6月に消防組織法の改正により法制化されたことに伴い、大幅に体制が強化されて、新たな緊急消防援助隊として発足した。

緊急消防援助隊は、災害情報の収集や伝達を行う指揮支援隊や都道府県隊を統括する都道府県大隊指揮隊のほか、それぞれ各種災害に対応するための、消火小隊、救助小隊、救急小隊、後方支援小隊、通信支援小隊、特殊な災害に対応するための活動を行う特殊災害小隊、特殊な装備を用いて消防活動を行う特

表8 鹿児島県内緊急消防援助隊部隊登録状況

平成29年4月1日現在

部隊名	消防本部名	隊数計	備考
都道府県大隊指揮隊	鹿児島市消防局	1	
	薩摩川内市消防局	1	
小計		2	都道府県大隊指揮隊と重複登録
統合機動部隊指揮隊	鹿児島市消防局	1	
小計		1	
エネルギー・産業基盤災害即応部隊指揮隊	鹿児島市消防局	1	
小計		1	
消火小隊	鹿児島市消防局	3	
	枕崎市消防本部	1	
	出水市消防本部	1	
	垂水市消防本部	1	
	薩摩川内市消防局	4	
	日置市消防本部	2	
	霧島市消防局	3	
	いちき串木野市消防本部	1	
	南さつま市消防本部	1	
	始良市消防本部	2	
	さつま町消防本部	1	
	指宿南九州消防組合	1	
	阿久根地区消防組合	1	
	伊佐湧水消防組合	1	
	大隅曾於地区消防組合	1	
	大隅肝属地区消防組合	2	
	徳之島地区消防組合	1	
熊毛地区消防組合	2		
大島地区消防組合	1		
小計		30	
救助小部隊	鹿児島市消防局	1	
	枕崎市消防本部	1	
	薩摩川内市消防局	1	
	霧島市消防局	1	
	南さつま市消防本部	1	
	指宿南九州消防組合	2	
	伊佐湧水消防組合	1	
	大隅曾於地区消防組合	1	
	大隅肝属地区消防組合	1	
小計		10	
救急小隊	鹿児島市消防局	3	
	枕崎市消防本部	1	
	出水市消防本部	1	
	垂水市消防本部	1	
	薩摩川内市消防局	4	
	日置市消防本部	1	
	霧島市消防局	1	
	いちき串木野市消防本部	1	
	南さつま市消防本部	1	
	始良市消防本部	1	
	さつま町消防本部	1	
	指宿南九州消防組合	3	
	阿久根地区消防組合	1	
	伊佐湧水消防組合	1	
	大隅曾於地区消防組合	3	
	大隅肝属地区消防組合	2	
沖永良部与論地区	1		
徳之島地区消防組合	1		
小計		28	
後方支援小隊	鹿児島市消防局	2	
	薩摩川内市消防局	2	
	霧島市消防局	2	
	始良市消防本部	1	
	阿久根地区消防組合	1	
	大隅曾於地区消防組合	1	
大隅肝属地区消防組合	2		
小計		11	
通信支援小隊	鹿児島市消防局	1	
小計		1	
特殊災害小隊	鹿児島市消防局	6	救助小隊と重複登録
	薩摩川内市消防局	4	消火小隊と重複登録
	大隅曾於地区消防組合	1	救助小隊と重複登録
小計		11	
特殊装備小隊	鹿児島市消防局	1	
	薩摩川内市消防局	2	
	大隅肝属地区消防組合	1	
小計		4	
航空小隊	鹿児島県	1	
小計		1	
合計		100	重複登録4隊

余 白

第1表 市町村別消防の概況

市町村等別	区分	面積(km ²) 28.10.1 国地院	人口 29.1.1 住 基	世帯数 29.1.1 住 基	消防本部・署所				
					消防署数	出張所数	消防職員数	消防ポンプ自動車数	救急自動車数
鹿 児 島 県 計		9,186.43	1,654,339	770,793	30	65	2,311	115	139
鹿 児 島 市 消 防 局		547.55	597,375	272,002	3	18	509	26	21
枕 崎 市 消 防 本 部		74.78	22,192	11,067	1		43	2	3
出 水 市 消 防 本 部		329.98	54,633	25,017	1	1	73	3	4
垂 水 市 消 防 本 部		162.12	15,620	7,740	1	1	43	4	3
薩 摩 川 内 市 消 防 局		682.92	95,416	40,763	3	4	154	9	9
日 置 市 消 防 本 部		253.01	49,858	22,786	1	2	81	4	4
霧 島 市 消 防 局		603.15	126,047	59,831	2	5	181	9	8
いちき串木野市消防本部		112.30	28,910	13,457	1	1	48	3	3
南さつま市消防本部		283.59	35,473	17,725	1	3	88	5	5
始 良 市 消 防 本 部		231.25	76,323	35,184	1	2	97	4	5
さ つ ま 町 消 防 本 部		303.90	22,219	10,585	1		46	2	3
指宿南九州消防組合		(506.75)	(77,696)	(35,130)	(2)	(3)	(153)	7	8
指 宿 市		148.84	41,092	18,163	1	1	76		
南 九 州 市		357.91	36,604	16,967	1	2	77		
阿久根地区消防組合		(250.4)	(32,326)	(14,757)	(1)	(2)	(62)	4	6
阿 久 根 市		134.30	21,533	10,340	1		36		
長 島 町		116.10	10,793	4,417		2	26		
伊佐湧水消防組合		(536.85)	(36,912)	(18,592)	(2)	(2)	(87)	6	6
伊 佐 市		392.56	27,078	13,713	1	1	59		
湧 水 町		144.29	9,834	4,879	1	1	28		
大隅曾於地区消防組合		(781.06)	(83,482)	(40,815)	(2)	(3)	(119)	4	9
曾 於 市		390.11	37,445	18,234	1	2	76		
志 布 志 市		290.28	32,415	15,744	1		34		
大 崎 町		100.67	13,622	6,837		1	9		
大隅肝属地区消防組合		(1,160.7)	(143,351)	(64,376)	(3)	(3)	(186)	6	11
鹿 屋 市		448.25	104,650	44,830	2	1	134		
東 串 良 町		27.69	6,803	3,266					
錦 江 町		163.09	8,021	3,973	1		30		
南 大 隅 町		213.57	7,757	4,134		1	11		
肝 付 町		308.10	16,120	8,173		1	11		
沖永良部与論地区広域事務組合		(114.27)	(18,403)	(8,948)	(1)	(1)	(41)	2	4
和 泊 町		40.39	6,843	3,271					
知 名 町		53.30	6,221	3,119	1		28		
与 論 町		20.58	5,339	2,558		1	13		
徳之島地区消防組合		(248.03)	(24,004)	(11,558)	(1)	(2)	(48)	3	4
徳 之 島 町		104.92	10,909	4,879	1		22		
天 城 町		80.40	6,180	3,151		1	13		
伊 仙 町		62.71	6,915	3,528		1	13		
熊毛地区消防組合		(994.28)	(42,917)	(22,226)	(1)	(4)	(95)	5	10
西 之 表 市		205.66	15,916	8,177	1		32		
中 種 子 町		137.78	8,272	4,353		1	16		
南 種 子 町		110.36	5,765	2,955		1	15		
屋 久 島 町		540.48	12,964	6,741		2	32		
大島地区消防組合		(877.00)	(70,088)	(37,634)	(1)	(8)	(157)	7	13
奄 美 市		307.38	44,251	23,679	1	2	84		
大 和 村		88.26	1,540	848		1	9		
宇 検 村		103.07	1,759	988		1	10		
瀬 戸 内 町		239.65	9,133	5,224		2	26		
龍 郷 町		81.82	6,047	3,007		1	13		
喜 界 町		56.82	7,358	3,888		1	15		
三 島 村		31.40	379	207					
十 島 村		101.14	715	393					

[平成29年4月1日現在]

消防団数	消防団				消防水利			平成28年度 消防費 歳出決算額 (千円)
	分団数	団員数 (実員数)	消防自動車数	ポンプ 小型動力数	防火水槽			
					40㎡以上	20~40㎡ 未満		
43	636	15,357	463	984	19,651	7,313	4,985	37,734,833
1	71	1,472	20	75	6,736	606	406	5,339,885
1	7	260	8	16	215	122	40	410,547
1	13	491	15	14	741	108	98	1,381,885
1	9	258	9	14	178	77	47	432,082
1	33	1,243	25	63	974	518	294	2,088,178
1	18	540	18	30	1,035	331	179	1,176,162
1	36	1,165	34	60	888	493	208	1,730,679
1	12	258	10	15	262	150	140	744,944
1	29	674	21	49	211	451	177	1,972,999
1	15	487	16	28	1,127	181	30	1,021,510
1	22	426	18	7	468	176	129	588,846
								1,314,565
1	23	517	24	29	681	339	127	1,007,302
1	23	585	24	23	1,206	666		1,127,472
								440,368
1	8	221	5	21	301	57	512	352,334
1	11	302	11	27	183	196	113	398,323
								727,298
1	17	385	10	23				588,967
1	15	260	6	24	271	179	57	348,425
								940,151
1	27	598	16	19	493	256	943	752,448
1	14	448	13	26	595	129	412	627,113
1	7	230	5	13	233	100	231	315,284
								1,669,547
1	47	959	40	65	803	321	555	1,320,841
1	4	129	5	6	103	104	15	262,086
1	7	228	8	16	116	161	18	187,742
1	12	279	9	36	165	88	37	600,577
1	17	328	10	34	285	108	148	414,529
								274,629
1	7	111	7	4	120	81		139,248
1	13	135	9	5	126	123	5	157,102
1	3	62	5	1	64	75		108,661
								325,789
1	11	146	6	11	29	92		289,088
1	3	72	3			58		215,677
1	8	71	2	2	31	52		218,891
								838,180
1	13	313	7	29	212	124	10	426,356
1	8	182	4	16	61	101		425,369
1	8	148	4	9	124	74		197,662
1	9	352	11	31		174		476,584
								1,395,247
1	16	403	10	43	451	126	7	876,330
1	5	49	2	10			28	166,485
1	7	79	2	7	6	30		116,227
1	4	123	2	41	65	65		293,258
1	4	140	4	10	47	69		207,238
1	9	119	5	7		127		204,235
1	4	43		8			2	25,877
1	7	66		17	45	25	17	73,611

第2表 階級別及び職務内容別消防職員数

消防本部別	計	消防						
		小計	うち 女性	階級				
				消防 司 監	消防 正 監	消 防 監	消防 司 令 長	消 防 司 令
鹿 児 島 県 計	2,311	2,295	17		1	8	79	255
鹿 児 島 市 消 防 局	509	506	8		1	2	25	32
枕 崎 市 消 防 本 部	43	42					1	7
出 水 市 消 防 本 部	73	73					1	4
垂 水 市 消 防 本 部	43	43					1	4
薩 摩 川 内 市 消 防 局	154	153	3			1	9	21
日 置 市 消 防 本 部	81	81					1	11
霧 島 市 消 防 局	181	178				1	7	26
いちき串木野市消防本部	48	48					1	11
南さつま市消防本部	88	87	2				1	13
始 良 市 消 防 本 部	97	94	2				1	15
さ つ ま 町 消 防 本 部	46	42						5
指宿南九州消防組合	153	153	2			1	6	9
阿久根地区消防組合	62	62					1	4
伊佐湧水消防組合	87	87					1	18
大隅曾於地区消防組合	119	119				1	5	15
大隅肝属地区消防組合	186	186				1	8	29
沖永良部与論地区 広域事務組合	41	41					1	6
徳之島地区消防組合	48	48					1	5
熊毛地区消防組合	95	95					1	10
大島地区消防組合	157	157				1	7	10

[平成29年4月1日現在]

職員										
職 別				員 別				その他の職員	条 例 定 数	条 例 定 数 と 実 数 の 差
消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	毎 日	2 部 制	3 部 制	そ の 他			
479	596	373	504	369	1,744	151	31	16	2,333	△ 22
70	144	136	96	74	431		1	3	503	6
7	13	4	10	5	34		3	1	43	
19	7	17	25	11	62				75	△ 2
10	9	13	6	7	36				44	△ 1
42	40	14	26	35	111		7	1	160	△ 6
15	23	16	15	12	69				81	
29	53	16	46	38	140			3	181	
10	17	1	8	8	40				48	
19	20	14	20	8	77		2	1	90	△ 2
15	22	16	25	19	75			3	100	△ 3
10	9	7	11	3	37		2	4	48	△ 2
52	44	4	37	23	119		11		152	1
12	15	16	14	11		51			65	△ 3
17	21	4	26	8	78		1		95	△ 8
28	29	16	25	21	96		2		121	△ 2
41	43	35	29	32	153		1		182	4
8	2	8	16	12	29				41	
13	5	11	13	8	40				49	△ 1
23	36	6	19	10		84	1		97	△ 2
39	44	19	37	24	117	16			158	△ 1

第3表 階級別消防団員数

[平成29年4月1日現在]

市町村別	区分	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計	うち女性	条例定数	条例定数と実数の差
鹿児島県計		43	157	641	625	910	2,128	10,853	15,357	469	16,549	△ 1,825
鹿児島市消防局		1	10	72	71	119	271	928	1,472	28	1,521	△ 49
枕崎市消防本部		1	1	7	7	7	31	206	260	12	260	
出水市消防本部		1	4	13	13	29	58	373	491	9	493	△ 2
垂水市消防本部		1	1	9	9	19	46	173	258	1	311	△ 53
薩摩川内市消防局		1	15	47	33	77	151	919	1,243	63	1,329	△ 86
日置市消防本部		1	9	18	21	47	93	351	540	12	613	△ 73
霧島市消防局		1	18	36	36	72	193	809	1,165	16	1,236	△ 71
いちき串木野市消防本部		1	2	12	12	30	54	147	258	12	297	△ 39
南さつま市消防本部		1	9	29	29	44	95	467	674	13	765	△ 91
始良市消防本部		1		4	3	5	11	463	487	16	541	△ 54
さつま町消防本部		1	4	22	22	23	45	309	426	7	452	△ 26
指宿南九州消防組合		(2)	(9)	(46)	(44)	(71)	(115)	(815)	(1,102)	(21)	(1,158)	△ 56
指宿市		1	4	23	22	48	50	369	517	9	564	△ 47
南九州市		1	5	23	22	23	65	446	585	12	594	△ 9
阿久根地区消防組合		(2)	(4)	(20)	(24)	(27)	(56)	(390)	(523)	(18)	(529)	△ 6
阿久根市		1	2	8	13	5	23	169	221	9	224	△ 3
長島町		1	2	12	11	22	33	221	302	9	305	△ 3
伊佐湧水消防組合		(2)	(5)	(32)	(32)	(16)	(84)	(474)	(645)	(25)	(664)	△ 19
伊佐市		1	3	17	17		35	312	385	12	394	△ 9
湧水町		1	2	15	15	16	49	162	260	13	270	△ 10
大隅曾於地区消防組合		(3)	(16)	(48)	(54)	(77)	(184)	(894)	(1,276)	(25)	(1,355)	△ 79
曾於市		1	8	27	27	28	100	407	598	10	620	△ 22
志布志市		1	6	14	19	31	53	324	448	15	495	△ 47
大崎町		1	2	7	8	18	31	163	230		240	△ 10
大隅肝属地区消防組合		(5)	(17)	(89)	(88)	(120)	(339)	(1,265)	(1,923)	(52)	(2,215)	△ 292
鹿屋市		1	8	47	47	48	169	639	959	23	1,055	△ 96
東串良町		1	1	4	4	9	20	90	129	15	150	△ 21
錦江町		1	2	8	7	22	46	142	228		265	△ 37
南大隅町		1	2	13	13	24	43	183	279	14	300	△ 21
肝付町		1	4	17	17	17	61	211	328		445	△ 117
冲永良部与論地区広域事務組合		(3)	(5)	(22)	(22)	(24)	(49)	(183)	(308)	(23)	(337)	△ 29
和泊町		1	2	6	6	14	21	61	111	11	120	△ 9
知名町		1	2	13	13	10	19	77	135	8	145	△ 10
与論町		1	1	3	3		9	45	62	4	72	△ 10
徳之島地区消防組合		(3)	(5)	(22)	(3)	(11)	(37)	(208)	(289)	(22)	(315)	△ 26
徳之島町		1	2	11		4	21	107	146	7	161	△ 15
天城町		1	2	3	3	1	9	53	72	10	80	△ 8
伊仙町		1	1	8		6	7	48	71	5	74	△ 3
熊毛地区消防組合		(4)	(9)	(38)	(41)	(50)	(102)	(751)	(995)	(24)	(1,035)	△ 40
西之表市		1	2	13	13	6	34	244	313	14	320	△ 7
中種子町		1	2	8	8	10	18	135	182		182	
南種子町		1	2	8	8	13	21	95	148	1	153	△ 5
屋久島町		1	3	9	12	21	29	277	352	9	380	△ 28
大島地区消防組合		(6)	(12)	(49)	(52)	(42)	(114)	(638)	(913)	(62)	(999)	△ 86
奄美市		1	4	20	21	27	67	263	403	37	452	△ 49
大和村		1	1	5	6			36	49	5	52	△ 3
宇検村		1	1	7	7		8	55	79		82	△ 3
瀬戸内町		1	1	4	4	4	8	101	123	11	130	△ 7
龍郷町		1	3	4	4		14	114	140		153	△ 13
喜界町		1	2	9	10	11	17	69	119	9	130	△ 11
三島村		1	1	2	4			35	43		50	△ 7
十島村		1	1	4	5			55	66	8	74	△ 8

第4表 消防団員の報酬及び出動手当

表9

[平成29年4月1日現在]

報酬年額	区分	階 級 別						
		団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
30,000円以上 40,000円未満		0	0	0	4	5	8	14
40,000円以上 50,000円未満		0	4	8	9	12	17	27
50,000円以上 60,000円未満		4	6	5	12	18	14	1
60,000円以上 70,000円未満		5	4	1	13	1	1	1
70,000円以上 80,000円未満		3	0	8	3	0	0	0
80,000円以上 90,000円未満		2	0	10	0	0	0	0
90,000円以上 100,000円未満		0	7	6	0	0	0	0
100,000円以上 110,000円未満		0	6	4	0	0	0	0
110,000円以上 120,000円未満		0	3	0	0	0	0	0
120,000円以上 130,000円未満		0	5	1	0	0	0	0
130,000円以上 140,000円未満		4	1	0	0	0	0	0
140,000円以上 150,000円未満		2	1	0	0	0	0	0
150,000円以上 160,000円未満		12	2	0	0	0	0	0
160,000円以上 170,000円未満		4	1	0	0	0	0	0
170,000円以上 180,000円未満		0	1	0	0	0	0	0
180,000円以上 190,000円未満		4	2	0	0	0	0	0
190,000円以上 200,000円未満		2	0	0	0	0	0	0
200,000円以上		1	0	0	0	0	0	0
計		43	43	43	41	36	40	43
該当階級のない団体		0	0	0	2	7	3	0
最高報酬年額		220,000円	186,300円	121,000円	77,200円	64,800円	69,200円	63,900円
最低報酬年額		56,700円	43,400円	41,000円	38,000円	36,000円	34,000円	31,100円
県平均		130,974円	100,515円	74,627円	52,795円	41,390円	42,623円	42,160円

(注) 県平均は、該当階級のない団体を、除いたものである。

表 10

〔平成29年4月1日現在〕

1回あたり の出動手当額	区分	出 動 種 類 別					年間支給
		火 災	風水害	警 戒	訓 練	その他	
支給しない団体		0	1	0	0	0	
1,000円未満		0	0	0	0	0	
1,000円以上 1,500円未満		0	0	0	0	0	
1,500円以上 2,000円未満		0	0	0	0	0	
2,000円以上 2,500円未満		0	0	0	0	2	
2,500円以上 3,000円未満		0	0	0	0	1	
3,000円以上 3,500円未満		2	2	2	3	6	
3,500円以上 4,000円未満		3	3	4	4	5	
4,000円以上 4,500円未満		3	3	2	2	4	
4,500円以上 5,000円未満		11	11	12	12	11	
5,000円以上 5,500円未満		21	20	20	18	12	
5,500円以上 6,000円未満		1	1	1	1	1	
6,000円以上		2	2	2	3	1	
計		43	43	43	43	43	
1回あたりの出動手当の最高額		8,000円	8,000円	8,000円	8,000円	6,400円	—
1回あたりの出動手当の最低額		3,000円	0円	3,000円	3,000円	2,000円	—
県平均		4,798円	4,677円	4,773円	4,745円	4,263円	—

(注) 県平均は、出動手当を支給しない団体を除いたものである。

余 白

第5表 年齢別消防吏員数

区分 消防本部別	吏員数	20 歳 未 満	20 歳 ～ 21 歳	22 歳 ～ 23 歳	24 歳 ～ 25 歳	26 歳 ～ 27 歳	28 歳 ～ 29 歳	30 歳 ～ 31 歳	32 歳 ～ 33 歳	34 歳 ～ 35 歳	36 歳 ～ 37 歳
鹿児島県計	2,295	27	93	132	143	147	170	149	112	89	103
鹿児島市消防局	506	7	16	21	29	36	44	43	22	31	22
枕崎市消防本部	42	1	5	1	3	1	1	2	1		1
出水市消防本部	73	2	2	5	10	9	6	4	4	3	2
垂水市消防本部	43		1	1	1	5	6	4	4	2	3
薩摩川内市消防局	153	2	10	7	8	4	6	13	5	4	6
日置市消防本部	81		5	4	5	5	7	4	4	1	4
霧島市消防局	178	3	3	8	8	11	16	17	9	8	7
いちき串木野市消防本部	48	1		2	1		3	1	1		4
南さつま市消防本部	87	1	3	3	9	6	3	7	7	4	5
始良市消防本部	94	5	4	6	8	9	5	5	6	1	2
さつま町消防本部	42		2	3	6		3	1	1	2	2
指宿南九州消防組合	153		11	11	8	8	13	4	4	8	8
阿久根地区消防組合	62		1	5	3	1	5	5	3	7	2
伊佐湧水消防組合	87	1	4	12	10	9	7	4	1	3	1
大隅曾於地区消防組合	119		2	8	11	11	8	6	8	6	5
大隅肝属地区消防組合	186	2	10	14	11	20	15	9	8	1	11
沖永良部与論地区 広域事務組合	41		7	3	2	1	4	2	4		
徳之島地区消防組合	48			3		2	6	2	5	1	3
熊毛地区消防組合	95	1	4	4	4	3	4	3	7	3	4
大島地区消防組合	157	1	3	11	6	6	8	13	8	4	11

[平成29年4月1日現在]

38 ㄱ 39 歳	40 ㄱ 41 歳	42 ㄱ 43 歳	44 ㄱ 45 歳	46 ㄱ 47 歳	48 ㄱ 49 歳	50 ㄱ 51 歳	52 ㄱ 53 歳	54 ㄱ 55 歳	56 ㄱ 57 歳	58 ㄱ 59 歳	60 歳 以上	平均 年 齡
133	112	123	124	98	96	74	95	79	105	83	8	37.7
34	20	30	15	16	29	20	20	18	20	7	6	37.4
1	5	4	2	1	2		1	3	3	4		39.6
2	1		7	1	1	5	5	2	1	1		34.7
1	4	1	2	2	1		2	2	1			35.9
12	9	7	6	2	7	4	15	7	12	7		39.7
7	3	5	4	1	5	2	3	2	7	3		38.1
9	8	10	13	14	11	7	6	5	4	1		37.5
	3	2	4	8	4	3	3	4	2	2		43.4
7	3	4	4	2	5	1	3	1	6	3		37.1
6	12	7	5	5	2				3	3		34.6
3	3	3	3	2	2	1		2	2	1		37.2
5	11	9	14	13	5	5	6		2	6	2	37.3
4	3	4	6	3			3	3	3	1		37.7
1	3	7	6	5	3	3	4	2	1			34.3
7	5	7	6	1	5	4	4	5	3	7		37.2
15	10	12	8	3	4	2	2	7	12	10		36.6
5	1	1	2	1			1	3	1	3		35.4
2	1	1	2		1	1	2	1	8	7		42.2
3	1	4	6	10	5	10	5	3	6	5		41.3
9	6	5	9	8	4	6	10	9	8	12		40.1

第6表 年齢別消防団員数

区分 市町村別	団員数	18	20	22	24	26	28	30	32	34	36
		19 歳	21 歳	23 歳	25 歳	27 歳	29 歳	31 歳	33 歳	35 歳	37 歳
鹿 児 島 県 計	15,357	22	71	145	232	335	460	634	823	963	949
鹿 児 島 市 消 防 局	1,472	3	7	8	13	20	19	26	49	52	72
枕 崎 市 消 防 本 部	260			4	4	11	6	16	16	16	25
出 水 市 消 防 本 部	491	1	3	10	11	11	17	25	26	42	42
垂 水 市 消 防 本 部	258	1	2		1	5	11	12	16	9	10
薩 摩 川 内 市 消 防 局	1,243	1	5	4	13	26	46	54	68	86	76
日 置 市 消 防 本 部	540		2	3	4	9	11	16	24	19	31
霧 島 市 消 防 局	1,165	1	6	6	9	11	12	34	29	27	47
いちき串木野市消防本部	258	3	1	4	1	6	4	9	15	7	8
南さつま市消防本部	674	1	2	4	10	13	23	23	39	43	43
始 良 市 消 防 本 部	487		1	1	3	8	18	19	22	37	26
さ つ ま 町 消 防 本 部	426		2	3	4	5	8	15	14	32	30
指宿南九州消防組合	(1,102)	(1)	(2)	(5)	(18)	(20)	(46)	(55)	(70)	(79)	(77)
指 宿 市	517	1	2	4	12	17	32	31	42	52	40
南 九 州 市	585			1	6	3	14	24	28	27	37
阿久根地区消防組合	(523)		(3)	(15)	(19)	(23)	(40)	(46)	(53)	(64)	(52)
阿 久 根 市	221		1	9	13	10	15	11	21	20	21
長 島 町	302		2	6	6	13	25	35	32	44	31
伊佐湧水消防組合	(645)	(2)	(8)	(8)	(14)	(12)	(18)	(36)	(31)	(35)	(33)
伊 佐 市	385	2	5	7	11	11	14	22	19	21	23
湧 水 町	260		3	1	3	1	4	14	12	14	10
大隅曾於地区消防組合	(1,276)	(2)	(4)	(16)	(20)	(41)	(47)	(77)	(87)	(100)	(98)
曾 於 市	598	1	2	3	9	23	22	40	46	57	42
志 布 志 市	448		1	2	6	8	13	19	29	22	39
大 崎 町	230	1	1	11	5	10	12	18	12	21	17
大隅肝属地区消防組合	(1,923)	(4)	(5)	(22)	(29)	(39)	(54)	(63)	(75)	(111)	(119)
鹿 屋 市	959	2	3	10	13	20	28	29	39	60	64
東 串 良 町	129					3	4	4	9	11	10
錦 江 町	228			3	6	6	3	9	14	16	23
南 大 隅 町	279	1	1	7	9	5	13	10	3	7	9
肝 付 町	328	1	1	2	1	5	6	11	10	17	13
冲永良部与論地区広域事務組合	(308)		(2)	(6)	(8)	(11)	(24)	(14)	(28)	(37)	(30)
和 泊 町	111		1	3	5	6	5	6	8	13	9
知 名 町	135		1	3	3	4	14	6	18	19	18
与 論 町	62					1	5	2	2	5	3
徳之島地区消防組合	(289)		(1)	(1)	(3)	(13)	(10)	(9)	(25)	(21)	(19)
徳 之 島 町	146		1	1		7	5	3	14	11	10
天 城 町	72				1	3	4		6	6	3
伊 仙 町	71				2	3	1	6	5	4	6
熊毛地区消防組合	(995)		(10)	(11)	(22)	(18)	(13)	(44)	(61)	(62)	(51)
西 之 表 市	313		3	1	5	5	2	11	14	21	13
中 種 子 町	182			1	5	4	4	9	13	14	13
南 種 子 町	148		4	3	4	4	2	12	12	9	6
屋 久 島 町	352		3	6	8	5	5	12	22	18	19
大島地区消防組合	(913)	(2)	(5)	(14)	(23)	(29)	(31)	(37)	(62)	(80)	(58)
奄 美 市	403			7	11	9	18	14	25	39	19
大 和 村	49				2	3	2	1	4	5	6
宇 検 村	79			1	1	2	1	7	6	8	7
瀬 戸 内 町	123	1		3	4	4	4	5	4	10	4
龍 郷 町	140		3		4	8	3	6	14	11	6
喜 界 町	119	1	2	3	1	3	3	4	9	7	16
三 島 村	43					1		1	4	2	1
十 島 村	66				3	3	2	3	9	2	1

[平成29年4月1日現在]

38 ～ 39 歳	40 ～ 41 歳	42 ～ 43 歳	44 ～ 45 歳	46 ～ 47 歳	48 ～ 49 歳	50 ～ 51 歳	52 ～ 53 歳	54 ～ 55 歳	56 ～ 57 歳	58 ～ 59 歳	60 歳 以 上	平 均 年 齢
1,030	985	977	856	755	823	745	769	730	715	661	1,677	44.6
71	90	102	67	66	89	66	56	75	76	80	365	49.4
20	12	18	18	13	17	13	15	13	8	5	10	42.0
44	35	40	36	30	34	17	22	16	6	5	18	40.8
9	19	3	10	9	10	8	12	9	19	14	69	48.4
84	71	84	75	84	79	66	72	66	60	40	83	43.9
28	33	38	24	25	35	29	29	26	28	37	89	47.4
46	82	53	50	47	53	74	75	63	86	90	264	50.0
13	12	17	17	13	12	5	11	14	13	14	59	47.9
56	47	56	52	41	38	29	33	32	25	26	38	43.4
32	30	25	22	28	14	25	22	12	30	27	85	46.4
19	32	31	29	14	25	40	27	30	27	18	21	44.9
(99)	(84)	(96)	(60)	(73)	(48)	(50)	(55)	(40)	(41)	(40)	(43)	(42.1)
59	42	46	28	20	15	21	17	11	10	7	8	39.1
40	42	50	32	53	33	29	38	29	31	33	35	45.0
(39)	(45)	(33)	(28)	(17)	(14)	(11)	(9)	(1)	(4)	(2)	(5)	(37)
13	16	11	13	12	13	9	6		4	1	2	37.4
26	29	22	15	5	1	2	3	1		1	3	35.6
(40)	(38)	(36)	(57)	(36)	(34)	(38)	(38)	(42)	(27)	(19)	(43)	(43.9)
19	25	21	37	21	23	19	22	20	16	8	19	42.4
21	13	15	20	15	11	19	16	22	11	11	24	45.5
(96)	(71)	(64)	(71)	(55)	(75)	(59)	(60)	(64)	(49)	(52)	(68)	(42.1)
41	37	34	32	27	36	21	31	25	23	21	25	41.6
33	25	21	34	21	32	25	24	25	23	19	27	44.0
22	9	9	5	7	7	13	5	14	3	12	16	40.7
(131)	(116)	(117)	(92)	(71)	(106)	(88)	(101)	(114)	(114)	(95)	(257)	(45.7)
66	56	58	48	39	60	40	51	57	62	51	103	45.3
8	15	5	8	2	5	6	4	10	7	4	14	44.6
15	11	20	5	7	14	9	15	7	10	9	26	43.9
22	12	12	12	7	17	20	19	21	19	11	42	46.4
20	22	22	19	16	10	13	12	19	16	20	72	48.3
(32)	(27)	(27)	(13)	(6)	(11)	(11)	(7)	(5)	(1)	(2)	(6)	(38.5)
11	7	12	3	3	3	2	5	5		1	3	38.4
11	15	4	5	2	6	3			1		2	36.2
10	5	11	5	1	2	6	2			1	1	40.7
(30)	(15)	(19)	(16)	(13)	(21)	(11)	(20)	(11)	(12)	(8)	(11)	(42.3)
14	10	11	9	6	11	6	7	8	5	6	1	41.6
9	3	6	4	4	2	2	7	1	3	2	6	42.9
7	2	2	3	3	8	3	6	2	4		4	42.4
(75)	(71)	(54)	(71)	(60)	(57)	(60)	(59)	(51)	(47)	(35)	(63)	(34.7)
24	15	10	25	21	17	17	27	20	16	15	31	45.9
13	11	14	9	14	8	14	12	7	8	4	5	42.5
10	14	6	5	9	11	6	4	7	9	8	3	41.5
28	31	24	32	16	21	23	16	17	14	8	24	43.4
(61)	(52)	(57)	(46)	(46)	(48)	(38)	(40)	(41)	(33)	(47)	(63)	(42.)
19	17	27	18	27	28	19	20	22	18	17	29	43.2
4	6	4	1	3	2	2	1	1		2		38.9
9	2	3	1	4	2	3	2	2	2	9	7	43.0
7	4	6	5	3	3	7	7	7	4	10	21	45.7
9	11	11	9	6	9	4	7	6	2	6	5	41.2
13	12	6	12	3	4	3	3	3	7	3	1	40.1
5	3	2	1	2	2	3	2		5	1	8	47.4
		5	1	6	1	4	4	5	4	4	9	45.3

第7表 在職年数別消防吏員数

[平成29年4月1日現在]

区分 消防本部別	計	5年未満	5年以上	10年以上	15年以上	20年以上	25年以上	30年以上
			10年未満	15年未満	20年未満	25年未満	30年未満	
鹿児島県計	2,295	445	416	246	225	322	239	402
鹿児島市消防局	506	99	98	48	73	60	41	87
枕崎市消防本部	42	8	4	2	4	11	2	11
出水市消防本部	73	16	19	9	5	2	13	9
垂水市消防本部	43	6	12	7	3	6	5	4
薩摩川内市消防局	153	22	18	23	13	21	5	51
日置市消防本部	81	19	11	9	7	12	1	22
霧島市消防局	178	20	38	28	8	28	40	16
いちき串木野市消防本部	48	3	6	10	2	7	7	13
南さつま市消防本部	87	18	15	13	7	12	7	15
始良市消防本部	94	27	16	4	5	33	1	8
さつま町消防本部	42	12	3	3	4	8	4	8
指宿南九州消防組合	153	31	25	13	20	28	22	14
阿久根地区消防組合	62	10	12	11	6	10	5	8
伊佐湧水消防組合	87	26	17	8	4	10	17	5
大隅曾於地区消防組合	119	21	30	9	17	14	1	27
大隅肝属地区消防組合	186	44	36	14	21	28	15	28
沖永良部与論地区 広域事務組合	41	13	7	6	3	3	1	8
徳之島地区消防組合	48	10	7	7	3	3	0	18
熊毛地区消防組合	95	9	13	9	7	6	14	37
大島地区消防組合	157	31	29	13	13	20	38	13

第8表 在職年数別消防団員数

[平成29年4月1日現在]

市町村別	区 分							
	計	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
鹿 児 島 県 計	15,357	4,177	3,174	2,465	2,049	1,521	970	1,001
鹿 児 島 市 消 防 局	1,472	327	249	256	185	148	113	194
枕 崎 市 消 防 本 部	260	86	59	42	30	23	7	13
出 水 市 消 防 本 部	491	116	99	96	84	57	24	15
垂 水 市 消 防 本 部	258	57	55	21	29	31	23	42
薩 摩 川 内 市 消 防 局	1,243	308	259	176	231	132	76	61
日 置 市 消 防 本 部	540	114	106	61	64	69	46	80
霧 島 市 消 防 局	1,165	232	246	176	156	126	88	141
いちき串木野市消防本部	258	57	49	30	35	36	22	29
南さつま市消防本部	674	148	131	125	83	75	62	50
始 良 市 消 防 本 部	487	123	116	66	73	66	38	5
さ つ ま 町 消 防 本 部	426	113	67	79	75	50	24	18
指 宿 南 九 州 消 防 組 合	(1,102)	(377)	(254)	(211)	(135)	(64)	(38)	(23)
指 宿 市	517	152	129	117	74	23	18	4
南 九 州 市	585	225	125	94	61	41	20	19
阿 久 根 地 区 消 防 組 合	(523)	(257)	(105)	(87)	(43)	(20)	(4)	(7)
阿 久 根 市	221	80	47	42	30	16	4	2
長 島 町	302	177	58	45	13	4		5
伊 佐 湧 水 消 防 組 合	(645)	(187)	(130)	(104)	(96)	(69)	(28)	(31)
伊 佐 市	385	115	68	52	65	48	18	19
湧 水 町	260	72	62	52	31	21	10	12
大 隅 曾 於 地 区 消 防 組 合	(1,276)	(375)	(287)	(214)	(170)	(113)	(71)	(46)
曾 於 市	598	185	134	103	91	54	18	13
志 布 志 市	448	122	97	77	50	46	36	20
大 崎 町	230	68	56	34	29	13	17	13
大 隅 肝 属 地 区 消 防 組 合	(1,923)	(505)	(340)	(321)	(250)	(221)	(153)	(133)
鹿 屋 市	959	271	179	161	123	91	77	57
東 串 良 町	129	49	23	13	15	13	7	9
錦 江 町	228	47	33	45	37	29	18	19
南 大 隅 町	279	64	46	50	32	45	26	16
肝 付 町	328	74	59	52	43	43	25	32
沖 永 良 部 与 論 地 区 広 域 事 務 組 合	(308)	(100)	(86)	(64)	(23)	(19)	(6)	(10)
和 泊 町	111	36	29	20	8	11	2	5
知 名 町	135	52	40	27	8	6		2
与 論 町	62	12	17	17	7	2	4	3
徳 之 島 地 区 消 防 組 合	(289)	(85)	(73)	(50)	(36)	(19)	(19)	(7)
徳 之 島 町	146	43	42	24	18	13	4	2
天 城 町	72	18	21	10	9	2	9	3
伊 仙 町	71	24	10	16	9	4	6	2
熊 毛 地 区 消 防 組 合	(995)	(239)	(206)	(159)	(141)	(118)	(74)	(58)
西 之 表 市	313	58	57	37	53	43	34	31
中 種 子 町	182	48	41	40	18	17	11	7
南 種 子 町	148	39	32	21	23	16	11	6
屋 久 島 町	352	94	76	61	47	42	18	14
大 島 地 区 消 防 組 合	(913)	(329)	(235)	(115)	(99)	(56)	(48)	(31)
奄 美 市	403	134	107	63	38	25	22	14
大 和 村	49	32	17					
宇 検 村	79	18	22	7	13	10	4	5
瀬 戸 内 町	123	50	32	16	11	7	6	1
龍 郷 町	140	49	35	19	15	6	10	6
喜 界 町	119	46	22	10	22	8	6	5
三 島 村	43	14	5	4	6	4	4	6
十 島 村	66	28	17	8	5	5	2	1

第9表 退職事由別消防吏員数

[平成28年4月1日～平成29年3月31日]

区 分		県 計	
退職消防吏員数		46	
退 職 事 由	自己都合	13	
	在 職 年 数 別	5年未満	3
		5年以上	3
		10年未満	
		10年以上	7
	定年等	32	
	傷 病		0
		公務	0
		その他	0
	死 亡		1
		公務	0
その他		1	
その他	0		

第10表 消防団員の退職・新任状況

[平成28年4月1日～平成29年3月31日]

区 分		県 計	
退職消防団員数		987	
退 職 事 由	自己都合	948	
	定年等	8	
	傷 病		7
		公務	0
	その他	7	
	死 亡		24
		公務	0
		その他	24
	整理統合	0	
	在 職 年 数	5年未満	187
5年以上		198	
10年未満			
10年以上		112	
15年未満			
15年以上		105	
20年未満			
20年以上		122	
25年未満			
25年以上	97		
30年未満			
30年以上	166		
新任団員数		947	
年 齢 構 成	21歳未満	36	
	21歳～25歳	135	
	26歳～30歳	191	
	31歳～35歳	239	
	36歳～40歳	152	
	41歳～45歳	77	
	46歳～50歳	56	
	51歳以上	61	
新任団員数のうち 41歳以上の再入団者数		25	

第11表 非常勤消防団員の職業構成及び就業形態別等の状況

[平成29年4月1日現在]

区分 市町村別	計	職業構成					就業形態				
		公務員			日本郵政 グループ	その他	被用者	自営業者	家族 従業者	その他	うち学生
		国家 公務員	地方 公務員	特殊 法人等							
鹿児島県計	15,357	16	1,151	520	93	13,577	10,272	2,690	1,278	1,117	6
鹿児島市消防局	1,472		66	50	5	1,351	1,033	312	26	101	
枕崎市消防本部	260		31	9	1	219	174	37	43	6	
出水市消防本部	491		62	26	3	400	358	93	25	15	
垂水市消防本部	258		9	9		240	159	68	19	12	
薩摩川内市消防局	1,243		108	24	9	1,102	939	120	101	83	
日置市消防本部	540		54		3	483	373	98	25	44	
霧島市消防局	1,165	2	85	28	7	1,043	743	180	41	201	4
いちき串木野市消防本部	258	1	2	5	3	247	189	48	1	20	1
南さつま市消防本部	674		126	44	9	495	486	90	70	28	
始良市消防本部	487	1	74	8	2	402	373	57	11	46	
さつま町消防本部	426		22	36	3	365	310	113		3	
指宿南九州消防組合	(1,102)	(4)	(74)	(34)	(4)	(986)	(667)	(202)	(194)	(39)	
指宿市	517	2	26	8	2	479	258	103	130	26	
南九州市	585	2	48	26	2	507	409	99	64	13	
阿久根地区消防組合	(523)		(74)	(23)	(5)	(421)	(361)	(29)	(116)	(17)	
阿久根市	221		47	2		172	180	15	25	1	
長島町	302		27	21	5	249	181	14	91	16	
伊佐湧水消防組合	(645)	(8)	(49)	(24)	(2)	(562)	(497)	(66)	(60)	(22)	
伊佐市	385	7	38	15	1	324	298	27	42	18	
湧水町	260	1	11	9	1	238	199	39	18	4	
大隅曾於地区消防組合	(1,276)		(123)	(49)	(7)	(1,097)	(798)	(373)	(81)	(24)	
曾於市	598		42	40	4	512	364	218	6	10	
志布志市	448		47	6	2	393	270	126	38	14	
大崎町	230		34	3	1	192	164	29	37		
大隅肝属地区消防組合	(1,923)		(84)	(50)	(6)	(1,783)	(1,057)	(376)	(233)	(257)	(1)
鹿屋市	959		22	28	5	904	629	190	87	53	1
東串良町	129			2		127	46	59	20	4	
錦江町	228		26	10		192	120	22	86		
南大隅町	279		35	10		234	171	51	40	17	
肝付町	328		1		1	326	91	54		183	
冲永良部与論地区広域事務組合	(308)		(10)	(3)	(1)	(294)	(170)	(61)	(65)	(12)	
和泊町	111			2		109	41	44	26		
知名町	135		8	1	1	125	92	6	27	10	
与論町	62		2			60	37	11	12	2	
徳之島地区消防組合	(289)		(29)	(10)	(5)	(245)	(215)	(25)	(40)	(9)	
徳之島町	146		18		4	124	128	11	7		
天城町	72		2	7		63	34	7	26	5	
伊仙町	71		9	3	1	58	53	7	7	4	
熊毛地区消防組合	(995)		(51)	(64)	(8)	(872)	(644)	(194)	(72)	(85)	
西之表市	313		6	19	1	287	156	78	38	41	
中種子町	182		17	20	1	144	111	40	12	19	
南種子町	148		12	10		126	108	22	8	10	
屋久島町	352		16	15	6	315	269	54	14	15	
大島地区消防組合	(913)		(18)	(24)	(10)	(861)	(703)	(94)	(53)	(63)	
奄美市	403		2	2	2	397	311	50	13	29	
大和村	49		7			42	47	1		1	
宇検村	79		8	4	2	65	68	2	2	7	
瀬戸内町	123		1	8	1	113	90	19	5	9	
龍郷町	140			10	2	128	96	16	13	15	
喜界町	119				3	116	91	6	20	2	
三島村	43					43	13	26		4	
十島村	66					66	10	28	2	26	

第12表 消防ポンプ自動車等現有数（消防本部・署所）

消防本部別 種別	普通消防ポンプ自動車 B-1以上	水槽付消防ポンプ自動車 B-1以上	はしご付消防自動車				屈折はしご付消防自動車 （ポンプ付でない車両を含む）	大型高所放水車	泡原液搬送車	化学消防自動車	救急自動車	救助工作車	指揮車
			（ポンプ付でない車両を含む）										
			18m以下	24m	30m	38m以上							
鹿児島県計	26	89		2	6	3	6	3	4	6	139	25	31
鹿児島市消防局	4	22				2	2	1	2	1	21	3	4
枕崎市消防本部	1	1					1				3	1	1
出水市消防本部	2	1			1						4	1	1
垂水市消防本部	1	3									3		1
薩摩川内市消防局	2	7			1			1	1	1	9	1	1
日置市消防本部		4									4	1	1
霧島市消防局	4	5				1	1				8	2	2
いちき串木野市消防本部	2	1		1						1	3	1	1
南さつま市消防本部	2	3		1							5	1	1
始良市消防本部		4									5	1	1
さつま町消防本部	1	1									3	1	1
指宿南九州消防組合	1	6			1						8	2	2
阿久根地区消防組合		4					1				6	1	1
伊佐湧水消防組合	2	4									6	2	3
大隅曾於地区消防組合	2	2			1						9	2	3
大隅肝属地区消防組合		6			1			1	1	2	11	1	1
沖永良部与論地区 広域事務組合		2									4	1	2
徳之島地区消防組合		3									4	1	1
熊毛地区消防組合		5									10	1	2
大島地区消防組合	2	5			1		1			1	13	1	1

[平成29年4月1日現在]

消 防 艇	林 野 火 災 工 作 車	電 源 ・ 照 明 車	小型動力 ポンプ		広 報 車	資 機 材 搬 送 車	水 槽 車	支 援 車	そ の 他 車 両	消 防 ・ 救 急 業務用無線局		火 災 報 知 専 用 電 話 (回 線)	加 入 電 話 (回 線)	救急指令 装 置	
			小型動力ポンプ付積載車	車両に積載していないもの						固 定 局 及 び 基 地 局	移 動 局			救 急 指 令 専 用	消 防 指 令 装 置 と 併 用
1	2	3	27	5	42	12	6	3	42	128	1,736	230	490		7
		1	21	3	6	2	1	1		6	265	36	100		
							1			1	23	4	3		
				2	1				1	2	43	8	28		
		1	1							5	48	5	4		
		1			7	1		2	10	8	152	6	57		1
					1					3	37	5	16		
						1				6	68	5	23		1
			1		1				1	3	43	16	3		
					1					7	262		11		
			3			1				4	46	40	26		
					2	2				1	23	13	11		1
									3	7	120	8	34		
					3	2			3	5	71	14	17		
					1					3	41	8			
					1				3	4	56	8	33		1
	2				5	1	1		21	16	175	18	62		1
										7	25	5	1		2
										18	52	4	6		
					4	1	3			10	72	16	33		
1			1		9	1				12	114	11	22		

第12表 消防ポンプ自動車等現有数(消防団)

[平成29年4月1日現在]

区分 市町村別	普通 ポンプ 自動車 消防車	水 ポンプ 槽付 自動車 消防車	指 揮 車	小型動力ポンプ			広 報 車	資 機 材 搬 送 車	自 動 二 輪 用 車 (消 防 活 動 用 車)	水 槽 車	そ の 他 車 両
	B-1以上	B-1以上		小ボ 積 型 載 動 力 付 車	車 両 に 積 載 し て い な い も の	手 ボ 引 動 カ ブ					
鹿 児 島 県 計	402	61	25	694	287	3	12	7	3	24	6
鹿 児 島 市 消 防 局	18	2	1	66	9						
枕 崎 市 消 防 本 部	8			16			1	1			
出 水 市 消 防 本 部	15			14							1
垂 水 市 消 防 本 部	9			1	13						1
薩 摩 川 内 市 消 防 局	24	1	1	62	1		3				1
日 置 市 消 防 本 部	18		1	24	6						
霧 島 市 消 防 局	34			57	3						
いちき串木野市消防本部	10		1	6	9						
南さつま市消防本部	21			40	9		1				
始 良 市 消 防 本 部	14	2	1	24	4						
さ つ ま 町 消 防 本 部	17	1		7							
指 宿 南 九 州 消 防 組 合	(48)		(2)	(29)	(21)	(2)	(1)				
指 宿 市	24		2	6	21	2					
南 九 州 市	24			23			1				
阿 久 根 地 区 消 防 組 合	(16)		(1)	(42)	(6)		1				2
阿 久 根 市	5		1	20	1		1				1
長 島 町	11			22	5						1
伊 佐 湧 水 消 防 組 合	(15)	(1)	(2)	(36)	(11)		1				
伊 佐 市	10		1	23							
湧 水 町	5	1	1	13	11		1				
大 隅 曾 於 地 区 消 防 組 合	(24)	(10)	(7)	(53)	(5)			1		(13)	(1)
曾 於 市	12	4	3	14	5			1		13	
志 布 志 市	9	4	3	26							1
大 崎 町	3	2	1	13							
大 隅 肝 属 地 区 消 防 組 合	(70)	(2)	(7)	(50)	(107)		1	1	(3)	(4)	
鹿 屋 市	38	2	4	15	50			1	3	1	
東 串 良 町	5		1	2	4					2	
錦 江 町	8			3	13						
南 大 隅 町	9			15	21		1				
肝 付 町	10		2	15	19					1	
沖 永 良 部 与 論 地 区 広 域 事 務 組 合	(5)	(16)	(1)	(9)	(1)			(1)		(1)	
和 泊 町	1	6	1	3	1					1	
知 名 町	2	7		5							
与 論 町	2	3		1				1			
徳 之 島 地 区 消 防 組 合	(4)	(7)		(11)	(2)			(1)		(3)	
徳 之 島 町	1	5		11						1	
天 城 町	2	1						1		1	
伊 仙 町	1	1			2					1	
熊 毛 地 区 消 防 組 合	(18)	(8)		(47)	(38)		(2)				
西 之 表 市	6	1		8	21		1				
中 種 子 町	1	3		8	8						
南 種 子 町	2	2		7	2						
屋 久 島 町	9	2		24	7		1				
大 島 地 区 消 防 組 合	(14)	(11)		(90)	(27)	(1)	(1)	2		(3)	
奄 美 市	8	2		42		1				2	
大 和 村	1	1		10							
宇 檜 村	1	1		7							
瀬 戸 内 町	1	1		15	26						
龍 郷 町	1	3		10				1			
喜 界 町	2	3		6	1		1	1		1	
三 島 村				3	5						
十 島 村				7	10						

余 白

第13表 消防水利の現況

区分 市町村別	計 (その他を 除く)	消火栓			防火水槽				防火水槽のうち公設				
		計	公設	私設	計	100㎡ 以上	60~ 100㎡ 未満	40~ 60㎡ 未満	20~ 40㎡ 未満	計	100㎡ 以上	60~ 100㎡ 未満	40~ 60㎡ 未満
鹿児島県計	32,775	20,459	19,651	808	12,298	57	266	6,990	4,985	11,945	38	246	6,847
鹿児島市消防局	8,358	7,346	6,736	610	1,012	33	62	511	406	888	22	54	454
枕崎市消防本部	377	215	215		162		51	71	40	162		51	71
出水市消防本部	953	747	741	6	206	1	1	106	98	201	1	1	101
垂水市消防本部	315	178	178		124		1	76	47	124		1	76
薩摩川内市消防局	1,786	974	974		812	11	22	485	294	760	5	15	457
日置市消防本部	1,545	1,035	1,035		510		5	326	179	509		5	326
霧島市消防局	1,680	979	888	91	701	1	18	474	208	659	1	17	446
いちき串木野市消防本部	552	262	262		290		3	147	140	286		2	144
南さつま市消防本部	839	211	211		628	6	8	437	177	623	6	8	432
始良市消防本部	1,338	1,127	1,127		211			181	30	207			179
さつま町消防本部	773	468	468		305		8	168	129	205		8	162
指宿南九州消防組合	(3,053)	(1,921)	(1,887)	(34)	(1,132)	(1)	(5)	(999)	(127)	(1,130)		(4)	(999)
指宿市	1,181	715	681	34	466	1	5	333	127	464		4	333
南九州市	1,872	1,206	1,206		666			666		666			666
阿久根地区消防組合	(1,363)	(485)	(484)	(1)	(878)			(253)	(625)	(874)			(250)
阿久根市	870	301	301		569			57	512	565			54
長島町	493	184	183	1	309			196	113	309			196
伊佐湧水消防組合	(507)	(271)	(271)		(236)			(179)	(57)	(236)			(179)
伊佐市													
湧水町	507	271	271		236			179	57	236			179
大隅曾於地区消防組合	(3,392)	(1,321)	(1,321)		(2,071)	(1)		(484)	(1,586)	(2,071)	(1)		(484)
曾於市	1,692	493	493		1,199	1		255	943	1,199	1		255
志布志市	1,136	595	595		541			129	412	541			129
大崎町	564	233	233		331			100	231	331			100
大隅肝属地区消防組合	(3,027)	(1,472)	(1,472)		(1,555)	(2)	(60)	(720)	(773)	(1,555)	(2)	(60)	(720)
鹿屋市	1,679	803	803		876	2	1	318	555	876	2	1	318
東串良町	222	103	103		119			104	15	119			104
錦江町	295	116	116		179		59	102	18	179		59	102
南大隅町	290	165	165		125			88	37	125			88
肝付町	541	285	285		256			108	148	256			108
冲永良部与論地区広域事務組合	(594)	(310)	(310)		(284)			(279)	(5)	(284)			(279)
和泊町	201	120	120		81			81		81			81
知名町	254	126	126		128			123	5	128			123
与論町	139	64	64		75			75		75			75
徳之島地区消防組合	(318)	(116)	(60)	(56)	(202)			(202)		(202)			(202)
徳之島町	121	29	29		92			92		92			92
天城町	114	56		56	58			58		58			58
伊仙町	83	31	31		52			52		52			52
熊毛地区消防組合	(882)	(399)	(397)	(2)	(483)		(5)	(468)	(10)	(480)		(4)	(467)
西之表市	348	214	212	2	134		5	119	10	131		4	118
中種子町	162	61	61		101			101		101			101
南種子町	198	124	124		74			74		74			74
屋久島町	174				174			174		174			174
大島地区消防組合	(1,029)	(577)	(569)	(8)	(452)	(1)	(17)	(399)	(35)	(445)		(16)	(394)
奄美市	592	459	451	8	133	1	16	109	7	129		15	107
大和村	28				28				28	28			
宇検村	36	6	6		30			30		30			30
瀬戸内町	130	65	65		65			65		65			65
龍郷町	116	47	47		69			69		67			67
喜界町	127				127		1	126		126		1	125
三島村	5				2				2	2			
十島村	89	45	45		42			25	17	42			25

20~ 40㎡ 未 満	防火水槽のうち私設					井 戸			そ の 他						
	小計	100㎡ 以 上	60~ 100㎡ 未 満	40~ 60㎡ 未 満	20~ 40㎡ 未 満	計	公設	私設	計	河川・ 溝等	海・ 湖	プ ー ル	濠・ 池等	下 水 道	そ の 他
4,814	353	19	20	143	171	18	14	4	2,222	935	131	650	224		282
358	124	11	8	57	48				376	133	24	184	31		4
40									20	10		10			
98	5			5					337	73	9	21	29		205
47						13	9	4	16			9			7
283	52	6	7	28	11				86	17	21	46	2		
178	1				1				179	141		29	7		2
195	42		1	28	13				88	65	1	20	2		
140	4		1	3					45	23	6	16			
177	5			5					80			21			59
28	4			2	2				16			16			
35	100			6	94				185	163		21	1		
(127)	(2)	(1)	(1)						(86)	(6)	(40)	(39)	(1)		
127	2	1	1						69		40	29			
									17	6		10	1		
(624)	(4)			(3)	(1)				(107)	(43)	(20)	(25)	(19)		
511	4			3	1				86	34	20	16	16		
113									21	9		9	3		
(57)									(40)	(28)		(8)	(4)		
57									40	28		8	4		
(1,586)									(180)	(137)	(2)	(41)			
943									146	122		24			
412									22	10	2	10			
231									12	5		7			
(773)									(121)	(58)	(1)	(51)	(11)		
555									43	19	1	16	7		
15									24	20		4			
18									10			10			
37									17	5		11	1		
148									27	14		10	3		
(5)									(128)			(16)	(112)		
									95			6	89		
5									4			4			
									29			6	23		
									(28)	(11)		(9)	(5)		(3)
									11	5		3			3
									16	5		6	5		
									1	1					
(9)	(3)		(1)	(1)	(1)				(37)	(12)		(25)			
9	3		1	1	1				5	5					
									11			11			
									9			9			
									12	7		5			
(35)	(7)	(1)	(1)	(5)					(62)	(15)	(3)	(43)			(1)
7	4	1	1	2					38	11		27			
28									9	2	3	4			
									2			2			
									4			4			
	2			2					5	2		3			
	1			1					4			3			1
2						3	3		4		4				
17						2	2		1						1

第14表 消防機関の出動状況（消防本部・署所）

区分 消防本部別	合計		火災		風水害等 の災害		演習・訓練等		救急		救助活動	
	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
鹿児島県計	141,753	439,304	735	8,316	262	1,073	5,858	22,744	82,850	253,406	901	8,383
鹿児島市消防局	45,613	139,588	144	2,832	6	30	346	726	29,509	91,693	169	2,927
枕崎市消防本部	2,025	5,446	14	141	24	93	1	23	1,134	3,232	31	199
出水市消防本部	5,110	14,088	17	372	3	4	80	296	2,253	7,072	28	218
垂水市消防本部	2,948	8,447	12	141	8	21	248	901	927	2,713	7	51
薩摩川内市消防局	7,034	24,196	45	619	9	34	150	596	4,351	12,986	46	425
日置市消防本部	3,286	11,103	28	231	3	13	56	323	2,165	6,495	27	142
霧島市消防局	10,769	35,014	154	911	121	512	19	95	5,967	18,594	127	781
いちき串木野市消防本部	3,943	10,241	8	127	2	15	463	1,108	1,251	3,590	14	120
南さつま市消防本部	3,581	10,051	15	245	0	0	13	154	1,906	5,406	30	281
始良市消防本部	6,849	20,387	27	265	31	137	193	842	3,504	10,512	36	310
さつま町消防本部	2,055	6,027	9	87	1	3	352	1,033	1,108	3,273	19	118
指宿南九州消防組合	8,435	28,566	35	317	17	63	1,069	5,844	3,963	12,376	77	585
阿久根地区消防組合	2,370	7,436	15	167	9	28	18	241	2,117	6,395	17	48
伊佐湧水消防組合	4,552	15,699	14	197	1	3	586	3,008	2,049	5,787	35	300
大隅曾於地区消防組合	7,524	25,463	33	347	0	0	1,795	5,297	4,366	14,485	51	546
大隅肝属地区消防組合	11,530	36,016	47	515	13	58	44	418	7,169	21,301	61	572
沖永良部与論地区 広域事務組合	1,718	4,748	15	134	0	0	54	115	904	2,712	7	39
徳之島地区消防組合	2,249	7,335	45	216	5	20	184	736	1,699	5,150	15	68
熊毛地区消防組合	3,734	11,296	33	287	7	30	142	462	2,277	6,941	33	416
大島地区消防組合	6,428	18,157	25	165	2	9	45	526	4,231	12,693	71	237

[平成28年中]

広報・指導		警防調査		火災原因 調 査		特別警戒		捜 索		予防査察		誤報等		その他	
回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
17,077	50,610	8,433	24,203	606	2,668	828	2,731	145	1,070	14,131	37,738	396	1,619	9,531	24,743
5,878	16,544	1,857	4,806	166	385	260	795	2	19	3,277	9,355	37	108	3,962	9,368
420	751	154	306	9	71	17	35	6	36	206	515	0	0	9	44
1,318	2,804	135	462	21	105	87	202	0	0	1,017	1,991	44	117	107	445
195	653	196	507	12	56	55	163	14	51	121	313	2	3	1,151	2,874
976	3,225	304	984	24	94	30	117	1	40	575	1,808	23	162	500	3,106
348	1,236	181	900	9	28	11	43	7	36	428	1,541	0	0	23	115
1,653	5,626	1,035	3,145	95	469	5	17	14	75	1,397	4,026	71	355	111	408
561	1,005	141	707	8	147	14	34	2	18	169	701	9	29	1,301	2,640
490	980	653	1,630	15	75	15	58	3	46	305	610	23	66	113	500
106	324	1,526	3,846	24	145	20	64	9	51	1,006	2,505	30	96	337	1,290
197	543	4	10	13	78	10	55	0	0	214	451	0	0	128	376
1,186	3,717	641	1,746	61	273	40	110	5	36	1,202	3,133	7	22	132	344
3	9	9	25	15	51	1	3	5	41	107	208	1	4	53	216
729	2,934	226	864	20	100	22	83	5	31	635	1,733	1	3	229	656
402	2,227	125	507	26	186	10	93	2	14	696	1,694	2	15	16	52
1,834	5,685	885	2,655	19	93	179	654	27	189	1,209	3,627	40	240	3	9
107	383	89	199	18	41	8	48	2	9	311	592	2	12	201	464
44	132	30	120	14	98	4	18	10	80	199	697	0	0	0	0
284	961	58	143	18	88	15	47	12	96	810	1,730	11	22	34	73
346	871	184	641	19	85	25	92	19	202	247	508	93	365	1,121	1,763

第14表 消防機関の出動状況（消防団）

区分 市町村別	合計		火災		風水害等の災害		演習・訓練等		救急		救助活動	
	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
鹿児島県計	8,373	205,180	460	11,884	176	3,061	3,243	97,738	48	104	23	156
鹿児島市消防局	971	33,674	61	1,111	5	75	166	14,296	0	0	3	17
枕崎市消防本部	27	1,639	4	60	0	0	10	1,446	0	0	0	0
出水市消防本部	62	4,830	10	673	0	0	21	2,142	0	0	0	0
垂水市消防本部	51	1,742	7	51	3	26	17	712	0	0	1	1
薩摩川内市消防局	1,897	18,483	29	241	78	599	404	4,334	0	0	0	0
日置市消防本部	78	3,693	17	326	0	0	12	2,281	0	0	0	0
霧島市消防局	459	10,219	30	708	8	181	49	1,862	0	0	1	1
いちき串木野市消防本部	152	4,862	5	210	1	231	90	3,329	0	0	0	0
南さつま市消防本部	125	4,032	15	724	7	125	20	1,146	0	0	0	0
始良市消防本部	110	1,451	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
さつま町消防本部	50	5,416	9	397	0	0	25	3,126	0	0	0	0
指宿南九州消防組合	(1,295)	(30,817)	(45)	(1,665)	(0)	(0)	(825)	(17,470)	(0)	(0)	(7)	(90)
指宿市	978	21,648	19	683	10	362	622	12,855	0	0	7	90
南九州市	317	9,169	26	982	1	86	203	4,615	0	0	0	0
阿久根地区消防組合	(113)	(5,554)	(12)	(416)	(19)	(236)	(22)	(2,893)	(0)	(0)	(0)	(0)
阿久根市	38	1,035	9	345	3	11	9	370	0	0	0	0
長島町	75	4,519	3	71	16	225	13	2,523	4	22	2	6
伊佐湧水消防組合	(143)	(6,612)	(8)	(456)	(0)	(0)	(53)	(3,332)	(0)	(0)	(0)	(0)
伊佐市	83	4,716	7	356	0	0	38	2,132	0	0	0	0
湧水町	60	1,896	1	100	0	0	15	1,200	0	0	0	0
大隅曾於地区消防組合	(735)	(28,585)	(52)	(1,989)	(6)	(595)	(256)	(13,688)	(0)	(0)	(0)	(0)
曾於市	253	15,599	26	1,314	6	595	98	7,099	0	0	0	0
志布志市	410	8,510	18	417	0	0	139	4,103	0	0	0	0
大崎町	72	4,476	8	258	0	0	19	2,486	0	0	0	0
大隅肝属地区消防組合	(1,015)	(24,573)	(73)	(1,709)	(1)	(396)	(777)	(14,062)	(0)	(0)	(0)	(0)
鹿屋市	41	10,621	41	962	0	383	0	4,790	0	0	0	0
東串良町	111	2,440	3	180	0	0	100	2,000	0	0	0	0
錦江町	21	2,436	1	56	0	0	7	1,524	0	0	0	0
南大隅町	22	1,675	5	171	0	0	4	506	0	0	0	0
肝付町	820	7,401	23	340	1	13	666	5,242	0	0	0	0
沖永良部与論地区広域事務組合	(70)	(2,165)	(14)	(414)	(1)	(19)	(20)	(693)	(0)	(0)	(0)	(0)
和泊町	20	667	7	228	0	0	8	400	0	0	1	8
知名町	20	875	6	156	0	0	4	127	0	0	0	0
与論町	30	623	1	30	1	19	8	166	0	0	0	0
徳之島地区消防組合	(72)	(705)	(23)	(110)	(1)	(2)	(9)	(45)	(0)	(0)	(0)	(0)
徳之島町	13	0	7	0	0	0	4	0	0	0	0	0
天城町	43	524	8	70	0	0	3	11	0	0	0	0
伊仙町	16	181	8	40	1	2	2	34	0	0	0	0
熊毛地区消防組合	(405)	(10,768)	(30)	(410)	(3)	(63)	(255)	(7,187)	(3)	(8)	(4)	(33)
西之表市	256	4,439	13	113	0	0	165	3,254	0	0	0	0
中種子町	69	2,981	10	144	0	0	52	2,604	0	0	0	0
南種子町	13	830	3	80	0	0	6	429	0	0	0	0
屋久島町	67	2,518	4	73	3	63	32	900	3	8	4	33
大島地区消防組合	(357)	(4,814)	(16)	(214)	(1)	(2)	(151)	(3,562)	(0)	(0)	(0)	(0)
奄美市	84	2,467	9	140	0	0	40	2,143	0	0	0	0
大和村	104	319	0	0	0	0	3	95	0	0	0	0
宇検村	47	611	0	0	0	0	36	463	0	0	0	0
瀬戸内町	88	1,050	3	35	0	0	61	653	0	0	0	0
龍郷町	33	358	4	39	1	2	10	199	13	23	0	0
喜界町	1	9	0	0	0	0	1	9	0	0	0	0
三島村	49	329	0	0	6	63	22	132	9	51	0	0
十島村	137	217	0	0	25	0	39	0	19	0	4	0

広報・指導		警防調査		火災原因調査		特別警戒		捜索		予防査察		誤報等		その他	
回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
727	27,473	133	855	2	72	335	18,818	109	2,780	5	1,043	15	304	3,097	40,892
104	9,494	7	80	0	0	23	2,570	5	88	0	0	5	54	592	5,889
3	16	0	0	0	0	7	49	2	62	0	0	0	0	1	6
9	123	0	0	0	0	6	517	2	63	0	0	0	0	14	1,312
5	172	0	0	0	0	1	265	2	115	0	0	0	0	15	400
171	3,664	0	0	0	0	40	1,205	3	28	0	0	1	7	1,171	8,405
2	91	0	0	0	0	4	554	2	19	0	0	0	0	41	422
60	1,712	0	0	0	0	17	1,108	3	70	0	0	0	0	291	4,577
1	2	0	0	0	0	4	461	2	27	0	0	0	0	49	602
0	0	8	55	0	0	60	1,626	3	155	0	0	1	69	11	132
0	0	0	0	0	0	6	218	3	54	3	12	0	0	98	1,167
4	1,042	0	0	0	0	9	816	0	0	0	0	0	0	3	35
(227)	(4,329)	(7)	(116)	(0)	(0)	(40)	(3,504)	(11)	(480)	(0)	(0)	(0)	(0)	(121)	(2,607)
188	4,088	0	0	0	0	37	1,754	3	175	0	0	1	108	91	1,533
39	241	7	116	0	0	3	1,750	8	305	0	0	0	0	30	1,074
(14)	(654)	(4)	(43)	(0)	(0)	(4)	(780)	(3)	(124)	(0)	(0)	(0)	(0)	(28)	(377)
12	48	3	42	1	3	1	216	0	0	0	0	0	0	0	0
2	606	1	1	0	0	3	564	3	124	0	0	0	0	28	377
(7)	(873)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(2)	(39)	(0)	(0)	(0)	(0)	(73)	(1,912)
3	753	0	0	0	0	0	0	1	38	0	0	0	0	34	1,437
4	120	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	39	475
(27)	(566)	(0)	(0)	(0)	(0)	(8)	(872)	(8)	(187)	(2)	(1,031)	(2)	(43)	(366)	(9,204)
10	401	0	0	1	69	5	644	5	149	2	1,031	2	43	98	4,254
10	39	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	243	3,951
7	126	7	341	0	0	3	228	3	38	0	0	0	0	25	999
(2)	(4,318)	(0)	(0)	(0)	(0)	(28)	(2,042)	(6)	(370)	(0)	(0)	(0)	(9)	(128)	(1,667)
0	4,258	0	0	0	0	0	0	0	219	0	0	0	9	0	0
2	60	0	0	0	0	6	200	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	4	293	2	58	0	0	0	0	7	505
0	0	0	0	0	0	5	734	3	75	0	0	0	0	5	189
0	0	0	0	0	0	13	815	1	18	0	0	0	0	116	973
(2)	(30)	(0)	(0)	(0)	(0)	(4)	(412)	(14)	(256)	(0)	(0)	(0)	(0)	(14)	(333)
1	5	0	0	0	0	1	7	2	19	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	3	405	5	52	0	0	0	0	2	135
1	25	0	0	0	0	0	0	7	185	0	0	0	0	12	198
(7)	(31)	(0)	(0)	(0)	(0)	(5)	(60)	(9)	(120)	(0)	(0)	(0)	(0)	(18)	(337)
0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
7	31	0	0	0	0	5	60	7	120	0	0	0	0	13	232
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	105
(17)	(143)	(0)	(0)	(0)	(0)	(44)	(1,544)	(23)	(417)	(0)	(0)	(0)	(0)	(26)	(963)
17	143	0	0	0	0	32	499	11	165	0	0	0	0	18	265
0	0	0	0	0	0	5	182	2	51	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	2	53	0	0	0	0	2	268
0	0	0	0	0	0	7	863	8	148	0	0	0	0	6	430
(15)	(213)	(100)	(220)	(0)	(0)	(18)	(94)	(3)	(85)	(0)	(0)	(0)	(0)	(35)	(387)
9	110	0	0	0	0	11	17	0	0	0	0	3	9	12	48
0	0	100	220	0	0	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0
2	12	0	0	0	0	5	36	0	0	0	0	0	0	4	100
2	21	0	0	0	0	1	37	3	85	0	0	2	5	16	214
2	70	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	25
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	7	59	3	21	0	0	0	0	2	3
50	0	0	0	0	0	0	62	0	0	0	0	0	0	0	155

第15表 消防吏員の公務による死傷者数

[平成28年中]

区分 消防本部別	計		火災		風水害等災害		救急業務		演習訓練		特別警戒		捜索		その他	
	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者
鹿児島県計		24		6		1		5		7						5
鹿児島市消防局		8		4						3						1
枕崎市消防本部		1				1										
日置市消防本部		1								1						
霧島市消防局		2						1								1
いちき串木野市消防本部		2								1						1
始良市消防本部		2						2								
さつま町消防本部		1						1								
指宿南九州消防組合		3		1												2
大隅肝属地区消防組合		2						1		1						
大島地区消防組合		2		1						1						

第16表 消防団員の公務による死傷者数

[平成28年中]

区分 市町村別	計		火災		風水害等災害		救急業務		演習訓練		特別警戒		捜索		その他	
	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者
鹿児島県計		32		2		1				21						8
鹿児島市		5								5						
枕崎市		1								1						
出水市		1								1						
霧島市		5														5
いちき串木野市		2		1						1						
南さつま市		1				1										
さつま町		1								1						
指宿市		1														1
南九州市		5								4						1
伊佐市		1														1
曾於市		3								3						
鹿屋市		4		1						3						
西之表市		1								1						
瀬戸内町		1								1						

第17表 防火クラブの設置状況

〔平成29年4月1日現在〕

区分 消防本部別	幼年消防クラブ		少年消防クラブ		婦人防火クラブ	
	クラブ数	クラブ員数	クラブ数	クラブ員数	クラブ数	クラブ員数
鹿児島県計	205	8,791	72	1,967	72	7,030
鹿児島市消防局	12	826	27	1,120	19	2,251
枕崎市消防本部	3	56	0	0	5	119
出水市消防本部	7	287	7	113	4	71
垂水市消防本部	7	150	0	0	0	0
薩摩川内市消防局	18	874	2	25	4	67
日置市消防本部	4	183	0	0	3	106
霧島市消防局	32	2,099	4	163	8	1,217
いちき串木野市消防本部	5	427	0	0	1	1,200
南さつま市消防本部	14	498	3	57	2	22
姶良市消防本部	8	288	2	40	0	0
さつま町消防本部	5	128	0	0	4	48
指宿南九州消防組合	9	225	7	79	2	44
阿久根地区消防組合	10	497	2	37	5	91
伊佐湧水消防組合	18	469	7	90	1	17
大隅曾於地区消防組合	2	40	1	15	0	0
大隅肝属地区消防組合	23	840	5	40	3	445
冲永良部与論地区 広域事務組合	9	265	4	167	5	459
徳之島地区消防組合	5	140	1	21	1	800
熊毛地区消防組合	3	94	0	0	2	12
大島地区消防組合	11	405	0	0	3	61

余 白

II 火災

第 1 火災の状況

1 概 況

平成28年中における火災の概況は、出火件数604件、死者33人、負傷者89人、焼損棟数556棟、り災世帯数322世帯、り災人員720人、損害額13億9942万円となっている。（表1）

平成27年と比較すると、出火件数は66件の減、死者は同数となった。

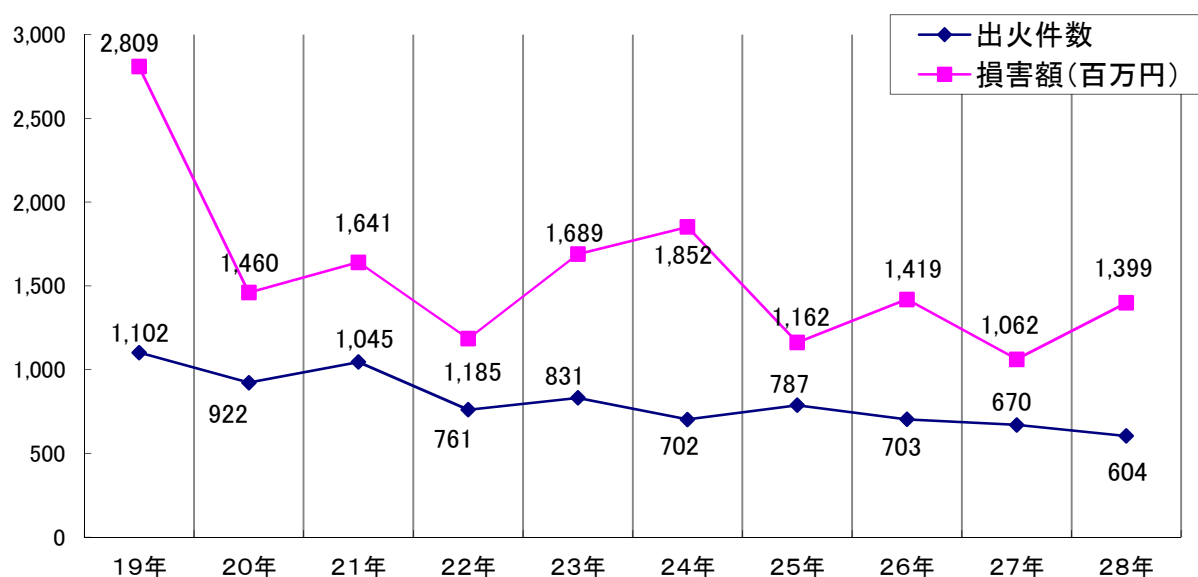
表1 平成28年中の火災状況と前年比較

区 分	単位	平成28年 (A)	平成27年 (B)	増減 (A)－(B) (C)	増減率 (C)/(B) ×100(%)
出 火 件 数	件	604	670	△ 66	△ 9.9
建物		332	372	△ 40	△ 10.8
林野		25	27	△ 2	△ 7.4
車両		58	66	△ 8	△ 12.1
船舶		3	7	△ 4	△ 57.1
航空機		0	0	0	0.0
その他		186	198	△ 12	△ 6.1
焼 損 棟 数	棟	556	579	△ 23	△ 4.0
全 焼		213	207	6	2.9
半 焼		26	26	0	0.0
部分焼		125	119	6	5.0
ぼ や		192	227	△ 35	△ 15.4
建物焼損床面積	㎡	22,948	24,597	△ 1,649	△ 6.7
建物焼損表面積		1,132	1,151	△ 19	△ 1.7
林野焼損面積	a	181	460	△ 279	△ 60.7
死 者	人	33	33	0	0.0
負 傷 者		89	81	8	9.9
り 災 世 帯 数	世帯	322	337	△ 15	△ 4.5
全 損		115	117	△ 2	△ 1.7
半 損		11	11	0	0.0
小 損		196	209	△ 13	△ 6.2
り 災 人 員	人	720	708	12	1.7
損 害 額	千円	1,399,425	1,062,327	337,098	31.7
建物		1,179,367	1,013,541	165,826	16.4
林野		467	926	△ 459	△ 49.6
車両		89,672	26,118	63,554	243.3
船舶		119,993	6,961	113,032	1,623.8
航空機		0	0	0	0.0
その他		9,241	13,975	△ 4,734	△ 33.9
爆 発		685	806	△ 121	△ 15.0
出 火 率		3.60	3.99	△ 0.39	△ 9.8

(注)出火率とは、県内人口1万人当たりの出火件数をいう。

(県内推計人口 H28.3.31現在 1,677,707人、H27.3.31現在 1,678,731人)

図1 過去10年間の火災発生状況



平成28年中の火災を1日あたりに換算すると、出火件数1.65件、損害額3,824千円、建物焼損棟数1.52棟、建物焼損床面積62.70㎡、り災世帯数0.88世帯となっている。(表2)

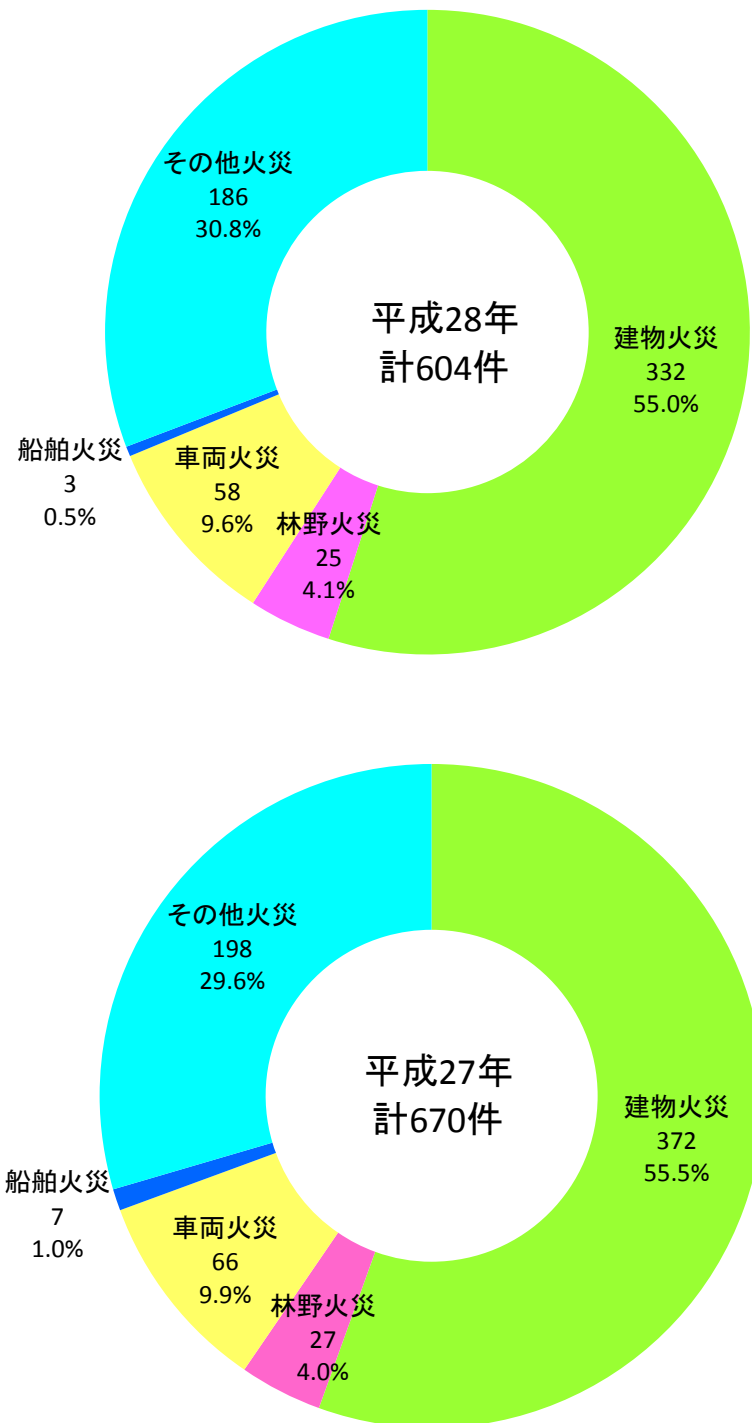
表2 1日当たり及び1件当たりの火災状況

区分		単位	平成28年(A)	平成27年(B)	増減(A)-(B)
全火災1日当たり	出火件数	件	1.65	1.84	△ 0.19
	損害額	千円	3,824	2,910	914
	焼損棟数	棟	1.52	1.59	△ 0.07
	建物焼損床面積	㎡	62.70	67.39	△ 4.69
	建物焼損表面積	㎡	3.09	3.15	△ 0.06
	林野焼損面積	a	0.49	1.26	△ 0.77
	り災世帯数	世帯	0.88	0.92	△ 0.04
	り災人員	人	1.97	1.94	0.03
	死者	人	0.09	0.09	0.00
	負傷者	人	0.24	0.22	0.02
全火災1件当たり	損害額	千円	2,317	1,586	731
建物火災1件当たり	建物損害額	千円	3,552	2,725	827
	建物焼損床面積	㎡	69.12	66.12	3.00
	建物焼損表面積	㎡	3.41	3.09	0.32
	焼損棟数	棟	1.67	1.56	0.11
	り災世帯数	世帯	0.97	0.91	0.06
	り災人員	人	2.17	1.90	0.27

2 出火件数

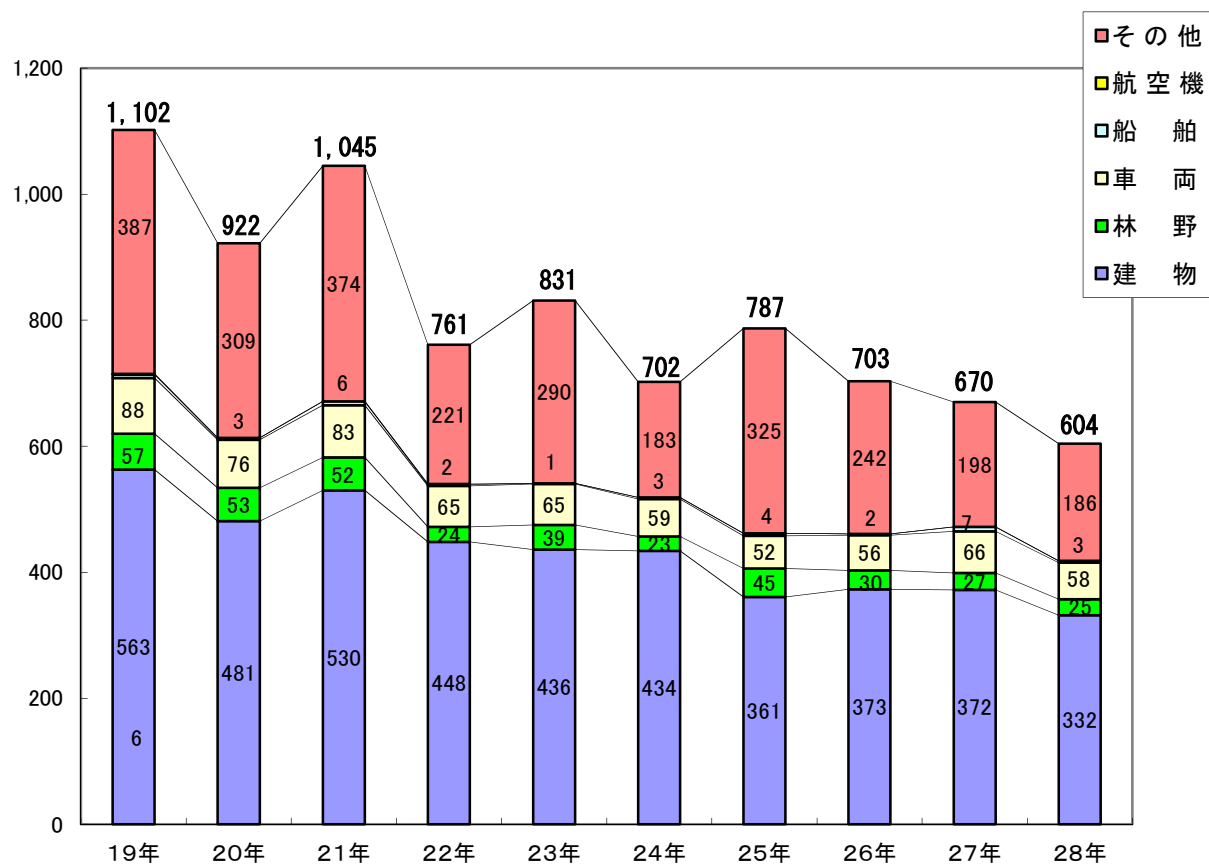
出火件数604件を火災種別で見ると，建物火災が332件で全体の55.0%を占めて最も多く，次いで車両火災，林野火災，船舶火災の順となっている。（図2）

図2 火災種別出火件数の構成割合



過去10年間の出火件数の火災種別構成は図3のとおりである。
 構成比としては建物火災が高い割合を占めている。

図3 過去10年間の火災種別出火件数の比較図

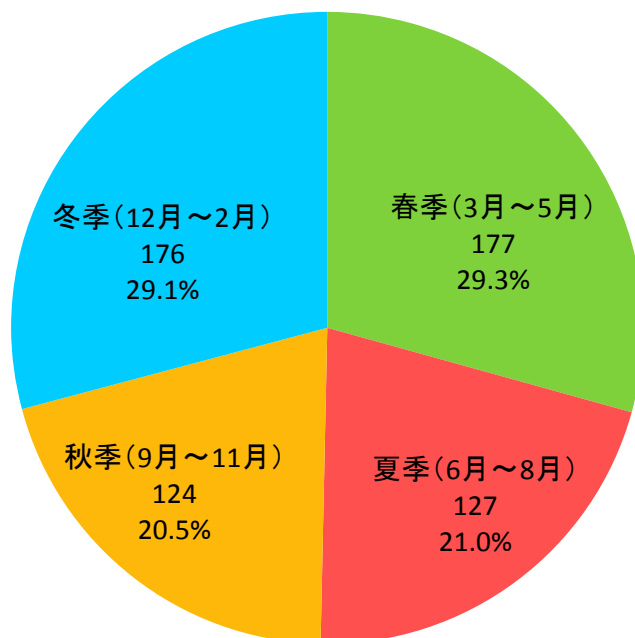


次に、四季別に平成28年の出火件数を見ると、春季が最も出火件数が多く、次いで冬季、夏季、秋季の順となっている。

図4 四季別出火件数

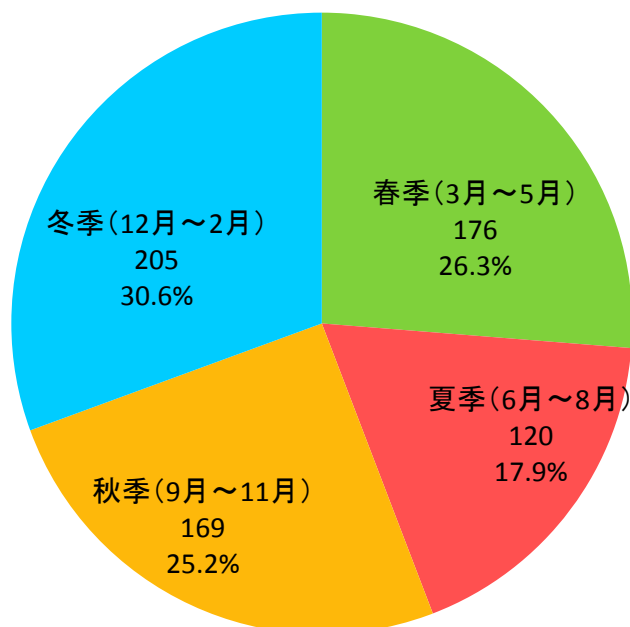
平成28年

単位：件



平成27年

単位：件



3 出火原因

出火原因を見ると、1位が「たき火」の78件（全体の12.9%）、2位「こんろ」44件（同7.3%）、3位が「火入れ」40件（同6.6%）の順となっており、上位3位まで合わせると、全出火原因の約27%を占めている。

表3 出火原因別火災件数と構成割合

出火原因		区分		平成28年(A)		平成27年(B)		増減件数(C) (A)－(B)	増減率 (C)／(B)%
		件数	割合	件数	割合				
1	たき火	78	12.9%	77	11.5%	1	1.3		
2	こんろ	44	7.3%	56	8.4%	△ 12	△ 21.4		
3	火入れ	40	6.6%	46	6.9%	△ 6	△ 13.0		
4	電灯電話等の配線	28	4.6%	26	3.9%	2	7.7		
5	放火	24	4.0%	38	5.7%	△ 14	△ 36.8		
6	たばこ	22	3.6%	38	5.7%	△ 16	△ 42.1		
7	放火の疑い	19	3.1%	22	3.3%	△ 3	△ 13.6		
8	電気機器	18	3.0%	19	2.8%	△ 1	△ 5.3		
9	風呂かまど	17	2.8%	11	1.6%	6	54.5		
9	配線器具	17	2.8%	24	3.6%	△ 7	△ 29.2		
11	灯火	16	2.6%	5	0.7%	11	220.0		
12	ストーブ	13	2.2%	13	1.9%	0	0.0		
12	排気管	13	2.2%	14	2.1%	△ 1	△ 7.1		
14	マッチ・ライター	10	1.7%	11	1.6%	△ 1	△ 9.1		
15	煙突・煙道	8	1.3%	8	1.2%	0	0.0		
15	火あそび	8	1.3%	13	1.9%	△ 5	△ 38.5		
15	溶接機・切断機	8	1.3%	7	1.0%	1	14.3		
18	内燃機関	7	1.2%	2	0.3%	5	250.0		
19	電気装置	6	1.0%	16	2.4%	△ 10	△ 62.5		
20	炉	5	0.8%	1	0.1%	4	400.0		
21	焼却炉	4	0.7%	6	0.9%	△ 2	△ 33.3		
21	取灰	4	0.7%	5	0.7%	△ 1	△ 20.0		
23	交通機関内配線	3	0.5%	13	1.9%	△ 10	△ 76.9		
24	衝突の火花	2	0.3%	1	0.1%	1	100.0		
25	かまど	0	0.0%	4	0.6%	△ 4	△ 100.0		
25	こたつ	0	0.0%	0	0.0%	0	—		
25	ボイラー	0	0.0%	0	0.0%	0	—		
	その他	93	15.4%	105	15.7%	△ 12	△ 11.4		
	不明・調査中	97	16.1%	89	13.3%	8	9.0		
計		604		670		△ 66	△ 9.9		

表4 過去5年間の出火原因の推移

出火原因	年	平成24年		平成25年		平成26年		平成27年		平成28年	
		順位	件数	順位	件数	順位	件数	順位	件数	順位	件数
1	たき火	1	101	1	150	1	97	1	77	1	78
2	こんろ	2	75	3	61	3	70	2	56	2	44
3	火入れ	4	42	2	91	2	83	3	46	3	40
4	電灯電話等の配線	6	35	5	39	5	31	4	38	4	28
5	放火	4	42	4	44	4	32	4	38	5	24
6	たばこ	11	13	7	19	7	23	6	26	6	22
7	放火の疑い	7	25	8	18	8	21	7	24	7	19
8	電気機器	3	43	6	32	6	24	8	22	8	18
9	風呂かまど	10	16	12	13	12	12	9	19	9	17
9	配線器具	9	19	13	10	12	12	10	16	9	17
11	灯火	11	13	16	9	16	10	11	14	11	16
12	ストーブ	13	12	8	18	10	14	12	13	12	13
12	排気管	15	11	8	18	11	13	12	13	12	13
14	マッチ・ライター	16	7	17	8	17	9	12	13	14	10
15	煙突・煙道	8	22	8	18	9	17	15	11	15	8
15	火あそび	16	7	18	5	18	8	15	11	15	8
15	溶接機・切断機	19	5	20	4	20	5	17	8	15	8
18	内燃機関	27	0	23	3	21	4	18	7	18	7
19	電気装置	13	12	13	10	14	11	19	6	19	6
20	炉	18	6	13	10	14	11	20	5	20	5
21	焼却炉	21	3	24	2	21	4	20	5	21	4
21	取灰	20	4	20	4	21	4	22	4	21	4
23	交通機関内配線	21	3	18	5	19	6	23	2	23	3
24	衝突の火花	21	3	20	4	21	4	24	1	24	2
25	かまど	21	3	25	1	25	3	24	1	25	0
25	こたつ	26	1	25	1	26	2	26	0	25	0
25	ボイラー	21	3	27	0	26	2	26	0	25	0
	その他		92		102		88		105		93
	不明・調査中		84		88		83		89		97
総出火件数			702		787		703		670		604

4 損害額

火災による損害額は、13億9,942.5万円で、このうち建物火災が11億7,936.7万円（全体の84.3%）を占め、林野火災が46.7万円（同0.0%）、車両火災が8,967.2万円（同6.4%）、船舶火災が11,999.3万円（同8.6%）、その他火災が924.1万円（同0.7%）となっている。

表5 過去5年間の火災種別損害額と構成割合

（単位：千円，%）

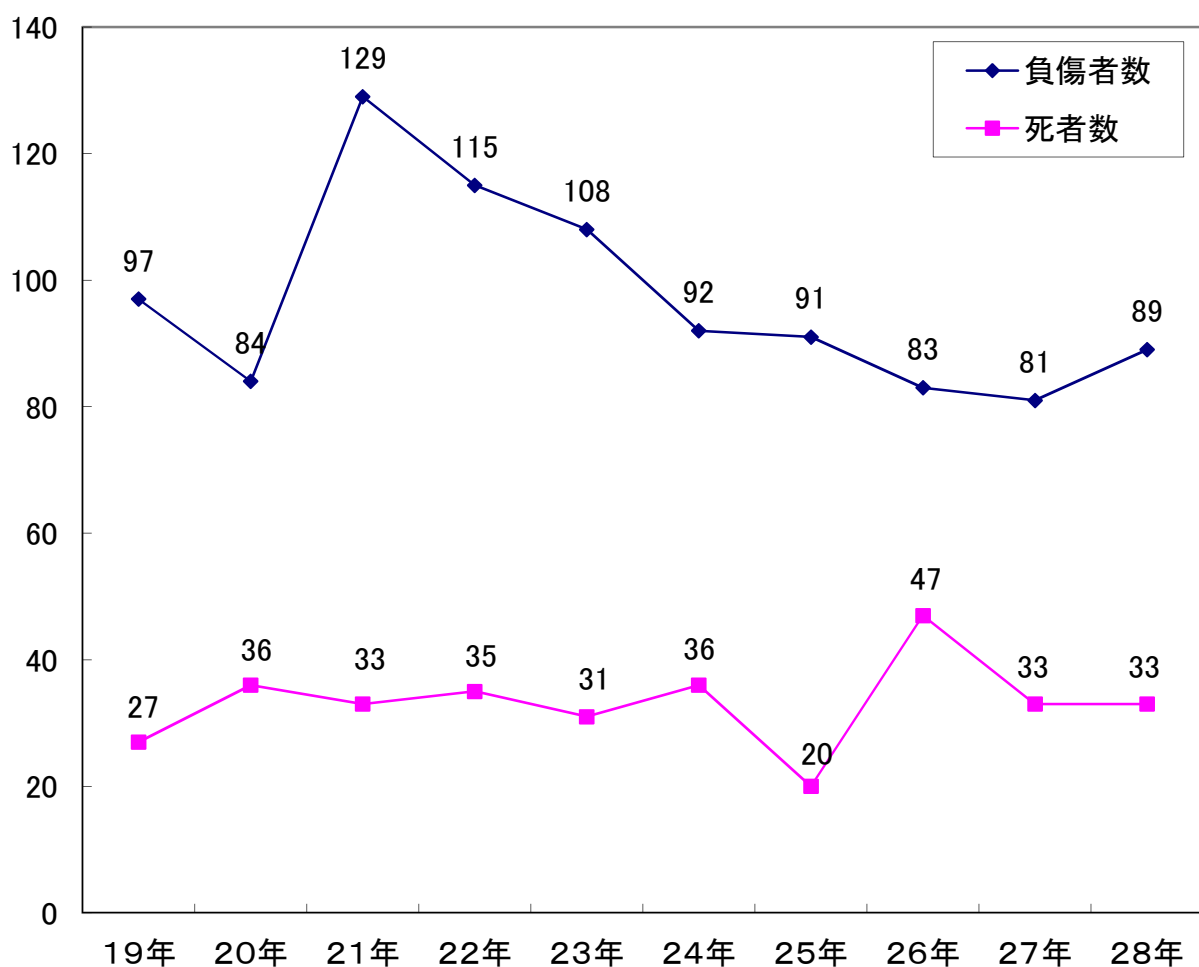
区分 年	合計	建物火災		林野火災		車両火災		船舶火災		航空機火災		その他火災		爆発火災	
	損害額	損害額	割合	損害額	割合	損害額	割合	損害額	割合	損害額	割合	損害額	割合	損害額	割合
平成24年	1,852,147	1,819,588	98.2	1,079	0.1	21,314	1.2	441	0.0	0	0.0	5,770	0.3	3,955	0.2
平成25年	1,161,837	1,117,815	96.2	4,820	0.4	13,340	1.1	6,703	0.6	0	0.0	19,159	1.6	0	0.0
平成26年	1,419,003	1,328,364	93.6	1,497	0.1	28,744	2.0	5,127	0.4	0	0.0	55,270	3.9	1	0.0
平成27年	1,062,327	1,013,541	95.4	926	0.1	26,118	2.5	6,961	0.7	0	0.0	13,975	1.3	806	0.1
平成28年	1,399,425	1,179,367	84.3	467	0.0	89,672	6.4	119,993	8.6	0	0.0	9,241	0.7	685	0.0
5年平均	1,378,948	1,291,735	93.5	1,758	0.1	35,838	2.6	27,845	2.0	0	0.0	20,683	1.6	1,089	0.1

5 死傷者数

平成28年中の火災による死者は33人で、前年と同数で、このうち放火自殺者等(放火自殺者による巻添を含む)を除いた死者は30人で前年より4人増加している。また、放火自殺者等は3人で、前年より4人減少している。

一方、負傷者は89人で、前年に比べ7人の増加となった。

図5 過去10年間の死傷者数の推移



火災種別による死傷者数は、建物火災が多く、死者は27人（全体の81.8%）、負傷者は67人（同75.3%）となっている。

表6 過去5年間の火災種別の死傷者数

（単位：人）

区分 年	計		建物火災		林野火災		車両火災		船舶火災		その他の火災	
	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者	死者	負傷者
H24	36	92	30	70			2	4		1	4	17
H25	20	91	17	61		2	1	2		1	2	25
H26	47	83	37	74	2	1		1			8	7
H27	33	81	25	66		1	2	1		2	6	11
H28	33	89	27	67		3	1	6			5	13
平均	33.8	87.2	27.2	67.6	0.4	1.4	1.2	2.8		0.8	5.0	14.6

表7 過去5年間の死者発生経過別の死者数

年 \ 区分	計	逃げ遅れ	出火後再進入	着衣着火	その他・不明	放火自殺等
H24	36	17 (47.2%)	2 (5.6%)	5 (13.9%)	9 (25.0%)	3 (8.3%)
H25	20	8 (40.0%)		2 (10.0%)	7 (35.0%)	3 (15.0%)
H26	47	27 (57.4%)		3 (6.4%)	12 (25.5%)	5 (10.6%)
H27	33	15 (45.5%)		1 (3.0%)	10 (30.3%)	7 (21.2%)
H28	33	13 (39.4%)		2 (6.1%)	3 (9.1%)	15 (45.5%)
平均	33.8	16	0.4	2.6	8.2	6.6

※ 放火自殺等には、放火自殺者による巻添を含む

表8 過去5年間の年齢別死者数

(単位：人)

区分 年	計	5歳以下	6～20歳	21～40歳	41～60歳	61～80歳	81歳以上
平成24年	36 (3)		1	4 (1)	8 (1)	9	14 (1)
平成25年	20 (3)				5 (2)	12 (1)	3
平成26年	47 (5)	1 (1)	2	2 (1)	6 (1)	20 (2)	16
平成27年	33 (7)		1	2 (1)	9 (4)	7 (1)	14 (1)
平成28年	33 (3)			3 (1)	3	21 (2)	6
平均	33.8 (4.2)	0.2 (0.2)	0.8	2.2 (0.8)	6.2 (1.6)	13.8 (1.2)	10.6 (0.4)

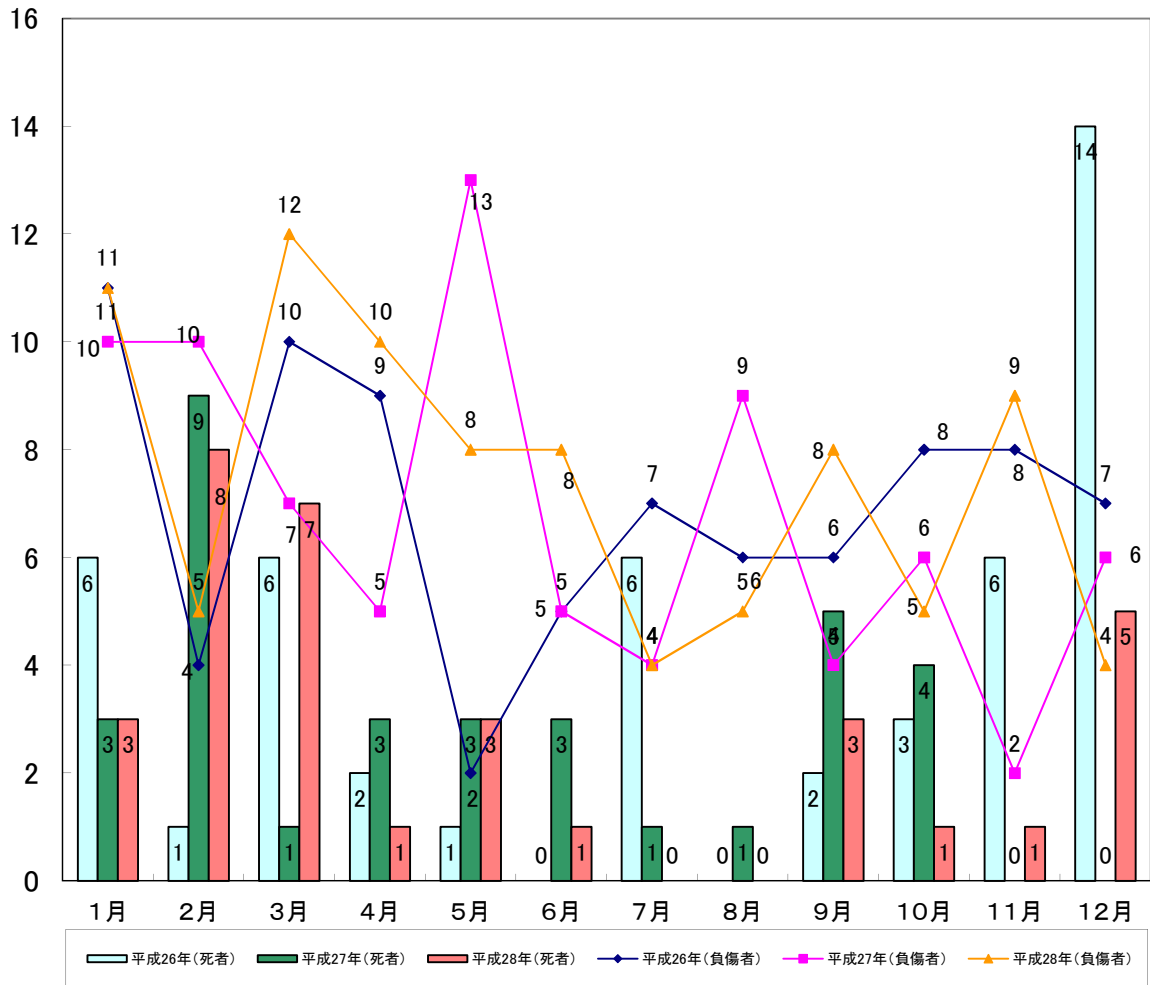
*注：()は、放火自殺等の内書きである。

表9 過去5年間の死因別死者数

区分 年	計	一酸化炭素 中毒・窒息	火傷	打撲・ 骨折等	その他	不明	自殺等
平成24年	36	16	12			5	3
平成25年	20	5	7			5	3
平成26年	47	16	19			7	5
平成27年	33	10	6		4	6	7
平成28年	33	11	12		3	4	3
平均	33.8	11.6	11.2		1.4	5.4	4.2

図7 過去3年間の月別死傷者数

(単位:人)



余 白

第1表 平成28年中の月別火災の発生状況

区分 月	火災発生件数							損害額(千円)							
	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	計	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	爆 発	計
1	35	1	7	0	0	3	46	77,656	0	1,060	0	0	667	0	79,383
2	36	5	6	0	0	30	77	199,982	122	1,324	0	0	549	12	201,989
3	35	11	9	1	0	32	88	176,615	188	2,469	600	0	642	579	181,093
4	25	2	2	0	0	3	32	285,967	0	102	0	0	52	0	286,121
5	25	3	6	1	0	22	57	49,648	49	1,678	####	0	3,043	0	167,809
6	24	0	2	0	0	11	37	31,384	0	220	0	0	2,261	0	33,865
7	22	0	4	1	0	9	36	58,471	0	806	6,002	0	1	0	65,280
8	31	0	5	0	0	18	54	66,683	0	1,940	0	0	1,820	0	70,443
9	27	1	2	0	0	12	42	64,393	0	60,382	0	0	11	0	124,786
10	25	0	6	0	0	11	42	54,314	31	1,189	0	0	5	0	55,539
11	19	0	6	0	0	15	40	68,432	0	15,840	0	0	58	0	84,330
12	28	2	3	0	0	20	53	45,822	77	2,662	0	0	132	94	48,787
計	332	25	58	3	0	186	604	1,179,367	467	89,672	119,993	0	9,241	685	1,399,425

焼損棟数					り災世帯数				り 災 人 員	死傷者数		焼損面積		
全	半	部	ぼ	計	全	半	小	計		死	負	建物 床面積 (m ²)	建物 表面積 (m ²)	林 野 (a)
焼	焼	焼	や		損	損	損		者	者				
24	3	9	25	61	11	0	18	29	58	3	11	2,791	40	1
30	2	18	24	74	24	1	27	52	94	8	5	3,341	263	34
17	5	9	20	51	10	2	10	22	45	7	12	2,836	87	41
13	1	7	12	33	9	0	9	18	33	1	10	3,125	147	63
14	1	9	13	37	6	1	14	21	46	3	8	1,675	47	29
9	2	6	12	29	6	2	13	21	53	1	8	1,009	12	0
14	1	8	12	35	7	0	12	19	34	0	4	1,347	58	0
16	2	17	12	47	6	0	20	26	114	0	5	1,067	149	3
22	3	16	20	61	15	0	23	38	74	3	8	1,903	78	0
26	2	10	18	56	9	3	18	30	71	1	5	1,669	214	1
9	2	7	11	29	5	1	18	24	54	1	9	955	2	0
19	2	9	13	43	7	1	14	22	44	5	4	1,230	35	9
213	26	125	192	556	115	11	196	322	720	33	89	22,948	1,132	181

第2表 平成28年中の出火原因別(月別・火災種別)の火災状況

出火原因	区分	月 別 出 火							
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
1	たばこ	2	3	4	2	3			2
2	こんろ	5	2	3	8	3	4	2	3
3	かまど								
4	風呂かまど	1	4	1	2		1	1	1
5	炉	1		1		1		1	1
6	焼却炉			3	1				
7	ストーブ	5	1	1			1		
8	こたつ								
9	ボイラー								
10	煙突・煙道	3		1	1	1			
11	排気管	1	3	1		1		2	1
12	電気機器	1	1	4		2	3	1	2
13	電気装置		1				2		1
14	電灯電話等の配線	1	2	2	2	1	5	3	1
15	内燃機関	2	2	1			1		1
16	配線器具		2	2		2		1	1
17	火あそび		1	3	1	1		2	
18	マッチ・ライター			1	1	1			2
19	たき火	2	11	19	3	6	1	6	10
20	溶接機・切断機					1	1	1	1
21	灯 火	1	1	2		1	1		3
22	衝突の火花						1	1	
23	取 灰	1	1	2					
24	火 入 れ		11	10		3			3
25	放 火	2	2	2		5	4		2
26	放火の疑い	2	2	1	1	5		2	2
27	交通機関内配線		1		1	1			
28	そ の 他	9	15	9	5	9	9	5	11
29	不明・調査中	7	11	15	4	10	3	8	6
計		46	77	88	32	57	37	36	54

件 数					火 災 種 別 出 火 件 数					
9月	10月	11月	12月	計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他
3	1	1	1	22	15		2			5
6	2	4	2	44	42			1		1
	2		4	17	17					
				5	5					
				4	1		1			2
		1	4	13	13					
1			1	8	8					
1		3		13			11			2
	3	1		18	16		1			1
	1		1	6	3		2			1
3	4	2	2	28	19					9
				7			7			
2	3	2	2	17	13		3			1
				8	6					2
2		1	2	10	5	1	2			2
3	2	8	7	78	7	9	2			60
1	1	1	1	8	3					5
4	2	1		16	15					1
				2			2			
				4	3	1				
3	3		7	40	1	7				32
1	2	3	1	24	8		3			13
1		1	2	19	12	2	1	1		3
				3			3			
4	8	4	5	93	57	1	9	1		25
7	8	7	11	97	63	4	9			21
42	42	40	53	604	332	25	58	3		186

第3表 平成28年中の主な火災（損害額2千万以上，又は焼損面積1千(m², a)以上，又は死者2名以上）

項目 出火月日	出火時刻 鎮火時刻	出火場所	火元の用途	火元の業態	出火箇所	出火原因 (発火源)
2月20日	7:30 9:28	垂水市	住宅		居室	不明
2月21日	23:40 翌日00:52	鹿児島市	共同住宅		居室	不明
2月26日	13:20 15:40	伊佐市	事務所	市町村機関	一般事務室	テーブルタップ
3月3日	3:50 5:29	鹿児島市	住宅		居室	たばこ
3月10日	1:00 5:00	阿久根市	倉庫		工事中の建物	屋内配線
3月17日	3:26 6:07	霧島市	住宅		居室	不明
4月1日	5:25 6:43	鹿屋市	住宅		居室	カーペット
4月14日	11:40 13:15	肝付町	住宅		外周部	石油バーナー
4月22日	7:00 10:12	いちき串木野市	工場	豆腐・油揚製造業	作業場	フライヤー
5月5日	8:00 翌々々日23:30	志布志市	貨物船	外航貨物海運業	船そう	自然発火
8月15日	17:00 18:25	奄美市	住宅		居室	ちょうちん・灯ろう
9月10日	13:40 14:43	始良市	車両	木材チップ製造業	車体下部	排気管
11月26日	19:35 21:25	阿久根市	作業場	塩干・塩藏品製造業	居室	ローソク

死者数	負傷者数	り災人員	焼損棟数				り災世帯数			損害額 (千円)	焼損面積 (m ² , a)	気象条件			
			全 焼	半 焼	部分 焼	ぼ や	全 損	半 損	小 損			天 気	風 向	風 速 (m/s)	湿 度 (%)
2		3	1			1	1		1	9,377	63	雨	西	1	99
3		28	4		1	4	9		7	42,582	379	晴	東北東	2	60
		3	1			2			1	42,982	209	晴	北西	4	39
		4	1			1	2			39,001	240	晴	北北西	2	84
			1							53,570	1,067	晴	北東	4	75
2		2		2			1			2,339	70	雨	北東	3	96
	1	1	1			1	1			31,078	262	曇	無風		100
		5	1		1	1	2			26,564	184	曇	西	3	57
			2							175,088	1,395	晴	北東	1	98
										113,391		雨	北	1	99
	2	20	2		4	2	2		7	42,258	325	晴	北	3	65
										59,896		快晴	南	2	57
		7	3			3	2		3	48,788	414	雨	北北東	1	93

第4表 平成28年中の建物火災の火元建物用途別火災状況

用途別	区分区		出火件数 (件)	損害額 (千円)	焼損棟数(棟)			焼損床面積 (㎡)	り災世帯数 (世帯)
					火元棟数	延焼棟数	計		
	一般住宅		172	686,597	169	175	344	13,916	254
	併用住宅		11	22,171	11	2	13	632	9
(5)	口	共同住宅	17	7,304	17	1	18	142	21
住宅計			200	716,072	197	178	375	14,690	284
(1)	イ	劇場等							
	ロ	公会堂等							
(2)	イ	キャバレー等							
	ロ	遊技場等	2	50	2		2		
	ハ	性風俗施設							
	ニ	カラオケボックス等							
(3)	イ	料理店等	1	1	1		1		
	ロ	飲食店	2	4,093	2		2	28	1
(4)	物品販売店舗等		2	109	2		2		
(5)	イ	旅館・ホテル等	1	6	1		1		
(6)	イ	病院等	1	8	1		1		
	ロ	グループホーム等	2	10,944	2		2	93	2
	ハ	社会福祉施設等	1	6	1		1		1
	ニ	幼稚園等							
(7)	学校		2	40	2	1	3	2	
(8)	図書館等								
(9)	イ	特殊浴場							
	ロ	公衆浴場							
(10)	停車場等								
(11)	神社・寺院等								
(12)	イ	工場・作業場	13	195,704	13	1	14	1,591	
	ロ	スタジオ							
(13)	イ	駐車場等	1	2,040	1		1	128	
	ロ	航空機格納庫							
(14)	倉庫		5	4,492	5	1	6	189	
(15)	事務所等		9	11,007	9	2	11	919	1
(16)	イ	特定複合用途	14	14,728	14	1	15	83	2
	ロ	非特定複合用途	8	49,029	8	5	13	424	9
その他			68	170,873	67	34	101	4,801	19
住宅以外計			132	463,130	131	45	176	8,258	35
計			332	1,179,202	328	223	551	22,948	319

※用途欄に掲げている数字及びカナは、消防法施行令別表第一による。

余 白

第5表 平成28年中の火災による死者の状況(33人)

番号	出火日時		出火場所	火災種別	火元用途	出火原因	死者の発生した建		
	月 日	時 分					用 途 別	構造及び階層	出火箇所
1	1月3日	22:00	伊佐市	建物火災	住宅	不明	住宅	準耐火2階	居室
2	1月24日	19:30	さつま町	建物火災	住宅	電気ストーブ・火鉢	住宅	その他2階	居室
3	1月31日	不明	伊佐市	建物火災	住宅	不明	住宅	木造1階	居室
4	2月3日	9:00	伊仙町	車両火災	貨物車	放火			不明
5	2月18日	7:30	出水市	建物火災	住宅	不明	住宅	木造2階	不明
6	2月18日	不明	始良市	その他火災		放火			空地
7	2月20日	7:30	垂水市	建物火災	住宅	不明	住宅	木造1階	居室
8	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
9	2月21日	23:40	鹿児島市	建物火災	共同住宅	不明	共同住宅	防火構造2階	居室
10	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
11	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
12	3月3日	3:50	鹿児島市	建物火災	住宅	たばこ	住宅	防火構造2階	居室
13	3月7日	0:00	南大隅町	建物火災	住宅	ローソク	住宅	木造1階	居室
14	3月11日	18:30	伊仙町	建物火災	住宅	不明	住宅	木造1階	浴室
15	3月14日	15:30	いちき串木野市	建物火災	住宅	不明	住宅	木造2階	居室
16	3月17日	3:26	霧島市	建物火災	住宅	不明	住宅	準耐火1階	居室
17	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
18	3月25日	3:00	霧島市	建物火災	住宅	たばこ	住宅	木造1階	不明
19	4月7日	9:30	奄美市	建物火災	住宅	ガスこんろ	住宅	木造1階	居室
20	5月1日	13:30	さつま町	その他火災		放火			田畑
21	5月6日	5:40	南九州市	建物火災	住宅	放火の疑い	住宅	木造1階	居室
22	5月21日	11:30	鹿児島市	建物火災	住宅	たばこ	住宅	防火構造1階	居室
23	6月16日	21:25	鹿児島市	建物火災	住宅	石油・ガソリンストーブ	住宅	防火構造2階	浴室
24	9月6日	7:10	東串良町	建物火災	住宅	ガステーブル	住宅	木造1階	台所
25	9月14日	3:20	鹿屋市	建物火災	住宅	不明	住宅	木造2階	居室

物等		死者の性別 及び年齢	死因	起床状況	飲酒状況	一人暮らし	寝たきり	身体不自由者	死者の発生 した経過
死者の 発生場所	全・半・ 部分焼別								
食事室	全焼	男 69歳	火傷	不明	不明	一人暮らし	不明		不明
居室	全焼	男 56歳	その他	就寝中	飲酒有				逃げ遅れ
居室	全焼	男 64歳	火傷	不明	不明	一人暮らし	不明		逃げ遅れ
外周部		男 77歳	自殺	起床中	飲酒無				放火自殺
玄関	全焼	男 85歳	その他	起床中	飲酒無	一人暮らし			逃げ遅れ
空地		女 67歳	自殺	起床中	飲酒無				放火自殺
居室	全焼	男 82歳	一酸化炭素 中毒・窒息	不明	不明			身体障害者 (聴覚障害)	不明
"	"	女 78歳	"	"	"		寝たきり	身体障害者 (移動障害)	"
居室	全焼	女 39歳	火傷	就寝中	飲酒無			身体障害者 (その他の障害)	逃げ遅れ
台所	"	男 76歳	"	"	"				"
"	"	女 67歳	"	"	"				"
居室	全焼	男 74歳	一酸化炭素 中毒・窒息	不明	不明		寝たきり	身体障害者 (移動障害)	逃げ遅れ
居室	全焼	男 83歳	火傷	不明	不明	一人暮らし		その他の 身体不自由者	逃げ遅れ
浴室	全焼	男 62歳	不明	起床中	不明	一人暮らし		身体障害者 (聴覚障害)	不明
居室	全焼	男 39歳	不明	起床中	飲酒無	家族留守			不明
居室	半焼	女 70歳	一酸化炭素 中毒・窒息	不明	不明				不明
"	"	男 67歳	"	"	"				"
居室	全焼	男 80歳	一酸化炭素 中毒・窒息	就寝中	飲酒無			身体障害者 (聴覚障害)	逃げ遅れ
居室	全焼	男 71歳	火傷	不明	不明		不明	不明	不明
田畑		男 68歳	不明	起床中	不明		不明	不明	不明
居室	全焼	男 73歳	不明	起床中	不明	家族留守			不明
居室	全焼	女 78歳	火傷	不明	不明	一人暮らし		不明	逃げ遅れ
玄関	全焼	男 68歳	一酸化炭素 中毒・窒息	不明	飲酒有	一人暮らし			逃げ遅れ
居室	ぼや	男 87歳	火傷	起床中	不明	一人暮らし			不明
居室	全焼	女 65歳	一酸化炭素 中毒・窒息	不明	不明	一人暮らし	不明	不明	不明

番号	出火日時		出火場所	火災種別	火元用途	出火原因	死者の発生した建		
	月日	時分					用途別	構造及び階層	出火箇所
26	9月24日	17:50	南さつま市	建物火災	その他	ローソク	住宅	耐火建築物	墓地
27	10月28日	20:50	鹿屋市	建物火災	住宅	不明	住宅	木造1階	居室
28	11月24日	5:00	鹿児島市	その他火災		放火			空地
29	12月2日	14:00	曾於市	その他火災		不明			その他
30	12月16日	7:10	いちき串木野市	建物火災	住宅	不明	住宅	木造2階	居室
31	12月24日	18:15	薩摩川内市	建物火災	住宅	電気ストーブ ・火鉢	住宅	木造1階	居室
32	12月24日	不明	志布志市	その他火災		枯れ草焼き			田畑
33	12月29日	6:00	大崎町	建物火災	住宅	不明	住宅	木造1階	居室

物等		死者の性別 及び年齢	死 因	起床状況	飲酒状況	一人暮らし	寝たきり	身体不自由者	死者の発生 した経過
死者の 発生場所	全・半・ 部分焼別								
墓地	ばや	女 90歳	火傷	起床中	飲酒無				着衣着火
居室	全焼	男 41歳	一酸化炭素 中毒・窒息	不明	不明	一人暮らし			不明
空地		男 33歳	自殺	起床中	飲酒無				放火自殺
その他		男 79歳	火傷	起床中	飲酒無				不明
居室	全焼	男 60歳	その他	不明	不明	一人暮らし	不明		不明
廊下	全焼	女 85歳	一酸化炭素 中毒・窒息	不明	不明	一人暮らし			逃げ遅れ
田畑		男 76歳	火傷	起床中	飲酒無			その他の 身体不自由者	着衣着火
居室	全焼	男 69歳	一酸化炭素 中毒・窒息	起床中	不明	一人暮らし		その他の 身体不自由者	逃げ遅れ

第6表 平成28年中の市町村別(消防本部別)火災状況

市町村別	区分	出火件数						焼損棟数				焼損面積			死傷者		
		計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	建物床面積 ㎡	建物表面積 ㎡	林野面積 a	死者
単独	鹿児島市	145	83	1	12	1	48	116	20	4	17	75	2,299	122	6	7	27
	枕崎市	14	7	1	1		5	10	4		4	2	824	10	11		
	出水市	17	11	4	2			15	6		2	7	575	8	34	1	3
	垂水市	12	4				8	7	5	1		1	335			2	
	薩摩川内市	45	16	2	2	1	24	20	8	2	1	9	505	1		1	3
	日置市	30	10	3	4		13	15	6	1	4	4	469	71	9		2
	霧島市	47	29	1	8		9	54	21	4	10	19	2,997	106	44	3	2
	いちき串木野市	8	5	1	1		1	12	9			3	1,802		2	2	2
	南さつま市	15	5	1			9	6	2		2	2	374	130		1	2
	始良市	27	19	1	1		6	25	5	2	5	13	550	19	2	1	1
さつま町	9	4	3			2	6	3		1	2	715	2	30	2	5	
計	369	193	18	31	2	125	286	89	14	46	137	11,445	469	138	20	47	
指宿南九州	指宿市	9	7	1			1	19	9		6	4	594	26	8		3
	南九州市	26	12	3	3		8	17	9	2	4	2	771	34	26	1	5
	計	35	19	4	3		9	36	18	2	10	6	1,365	60	34	1	8
阿久根地区	阿久根市	12	7		2		3	16	6		3	7	1,609	9			
	長島町	3	2		1			7	3		4		220	77			
	計	15	9		3		3	23	9		7	7	1,829	86			
伊佐湧水	伊佐市	9	8	1				16	9		4	3	1,370	162	5	2	3
	湧水町	5	3		2			7	5			2	133				
	計	14	11	1	2			23	14		4	5	1,503	162	5	2	3
大隅曾於地区	曾於市	20	13		5		2	26	16	2	6	2	1,587	37		1	8
	志布志市	9	5		1	1	2	9	3	1	2	3	607	18		1	3
	大崎町	4	4					5	2		1	2	98	3		1	3
	計	33	22		6	1	4	40	21	3	9	7	2,292	58		3	14
大隅肝属地区	鹿屋市	32	27	1	4			56	20	4	21	11	1,910	67	3	2	5
	東串良町	2	2					2		1		1	9			1	
	錦江町	2	2					3	1		1	1	14	11			
	南大隅町	3	1				2	1	1				38			1	1
	肝付町	8	6				2	9	2	1	5	1	275	12			3
	計	47	38	1	4		4	71	24	6	27	14	2,246	90	3	4	9
沖・与論地区	和泊町	6	3		1		2	6	4		2		149				
	知名町	5	3				2	7	3		3	1	168	2			1
	与論町	1					1										
	計	12	6		1		5	13	7		5	1	317	2			1
徳之島地区	徳之島町	4	2		1		1	2	1		1			17			
	天城町	2					2										
	伊仙町	8	4		3		1	5	3	1	1		436	25		2	
	計	14	6		4		4	7	4	1	2		436	42		2	
熊毛地区	西之表市	12	5		1		6	11	4		3	4	440				1
	中種子町	13	2				11	3	1		2		58	5			1
	南種子町	5	1		1		3	4	1		3		74	22			
	屋久島町	7	4				3	5	2			3	63				1
	計	37	12		2		23	23	8		8	7	635	27			3
大島地区	奄美市	16	9	1	1		5	19	10		4	5	667	124	1	1	3
	大和村	1	1					1			1		1				
	宇検村	1			1												
	瀬戸内町	4	4					7	5		1	1	102	1			1
	龍郷町	2	1				1	6	3		1	2	105	11			
	喜界町	4	1				3	1	1				5				
	計	28	16	1	2		9	34	19		7	8	880	136	1	1	4
非常備	三島村																
	十島村																
	計																
合計	604	332	25	58	3	186	556	213	26	125	192	22,948	1,132	181	33	89	

計	り災世帯数			り 災 人 員	損 害 額 (千円)									
	全 損	半 損	小 損		計	建 物 計	建 物		林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	爆 発
							建 物	収 容 物						
90	22	3	65	198	167,135	162,599	85,720	76,879		3,110	600		826	
4	2		2	8	13,790	13,763	5,220	8,543	10	17				
8	3		5	13	31,381	30,789	19,529	11,260	6	586				
3	2		1	5	22,321	22,321	3,793	18,528						
10	4		6	20	29,510	23,216	9,150	14,066		6	6,002		192	94
7	2		5	20	9,797	4,735	3,861	874	67	3,007			1,988	
30	13	1	16	67	103,218	99,671	82,637	17,034		949			2,598	
7	4	1	2	11	214,655	214,121	156,043	58,078						534
2	1	1		5	30,456	27,360	23,764	3,596					3,096	
17	2	1	14	32	77,342	17,300	10,808	6,492	81	59,896			53	12
5	4		1	7	11,461	11,461	11,115	346						
183	59	7	117	386	711,066	627,336	411,640	215,696	164	67,571	6,602		8,753	640
14	7		7	24	21,613	20,741	4,194	16,547	126	667			79	
9	5		4	17	34,491	33,692	14,918	18,774	51	745			3	
14	7		7	24	21,613	20,741	4,194	16,547	126	667			79	
11	4		7	13	111,857	111,562	51,350	60,212		159			136	
4	1	1	2	9	10,355	10,055	7,234	2,821		300				
15	5	1	9	22	122,212	121,617	58,584	63,033		459			136	
11	6	1	4	20	94,350	94,157	75,661	18,496	49	107			37	
2	1		1	5	11,803	11,558	2,700	8,858		245				
13	7	1	5	25	106,153	105,715	78,361	27,354	49	352			37	
10	5		5	80	56,384	41,826	24,567	17,259		14,558				
4	1		3	9	119,147	5,206	3,955	1,251		542	113,391		8	
3	1		2	12	3,484	3,484	1,451	2,033						
17	7		10	101	179,015	50,516	29,973	20,543		15,100	113,391		8	
28	9	2	17	63	97,047	94,863	71,412	23,451	77	2,107				
1			1	1	196	196	81	115						
2			2	4	111	111	101	10						
1	1			1	3,625	3,625	3,547	78						
4	3		1	8	33,593	33,593	29,964	3,629						
36	13	2	21	77	134,572	132,388	105,105	27,283	77	2,107				
					1,397	1,339	510	829		43			15	
2	1		1	4	1,925	1,925	1,384	541						
2	1		1	4	3,322	3,264	1,894	1,370		43			15	
3	1		2	5	1,086	1,019	110	909		29			38	
					57								57	
2	2			8	16,603	14,425	13,433	992		2,130			48	
5	3		2	13	17,746	15,444	13,543	1,901		2,159			143	
4			4	10	13,341	13,296	10,433	2,863						45
2	1		1	3	4,458	4,458	4,420	38						
2			2	3	938	913	821	92		25				
1			1	1	289	289	56	233						
9	1		8	17	19,026	18,956	15,730	3,226		25				45
13	5		8	25	47,118	46,728	42,582	4,146		375			15	
1			1	3	163	163	163							
					69					69				
4	2		2	4	996	996	950	46						
1			1	2	1,542	1,542	1,542							
					321	269	208	61					52	
19	7		12	34	50,209	49,698	45,445	4,253		444			67	
313	110	11	192	703	1,364,934	1,145,675	764,469	381,206	416	88,927	119,993		9,238	685

第7表 昭和22年以降の主な火災

出火年月日	出火時刻	出火場所	火災種別	火元の用途	出火原因
昭和23. 6. 26	—	谷山町	建物	小学校	火遊び
23. 10. 6	—	大口町	〃	下駄工場	かまど
24. 5. 9	15:30	曾於郡財部町	〃	住宅	火遊び
24. 9. 19	2:00	鹿児島市	〃	〃	放火
25. 3. 7	—	指宿市	〃	温泉旅館	〃
25. 4. 30	—	穎娃村	〃	住宅	火遊び
25. 12. 3	0:30	鹿児島市	〃	製茶工場	火ばち
26. 3. 17	1:10	川内市	〃	店舗	ぱん焼釜
26. 5. 1	20:00	鹿児島市	〃	醤油工場	漏電
26. 8. 18	2:20	枕崎市	〃	住宅	放火
26. 11. 29	1:00	国分町	〃	製材所	漏電
27. 1. 25	8:00	阿久根市	〃	住宅	煙突
27. 4. 18	2:05	薩摩郡宮之城町	〃	旅館	たばこ
27. 4. 24	0:13	鹿児島市	〃	住宅	ラジオ過熱
27. 8. 18	1:12	川内市	〃	製菓店	放火
27. 12. 18	14:31	薩摩郡入来町	〃	—	火遊び
28. 3. 31	14:57	鹿児島市	〃	市営住宅	〃
28. 4. 8	1:21	鹿児島市	〃	食堂	不明
28. 8. 14	3:20	鹿児島市	〃	造船所	吹子パイプ
28. 11. 15	—	始良郡隼人町	〃	店舗	煙突
28. 12. 19	4:30	日置郡東市来町	〃	旅館	たばこ
30. 1. 31	—	大口市	〃	住宅	不明
30. 3. 11	10:05	鹿屋市	林野	市・私有林	たき火
30. 3. 17	23:30	大口市	〃	普通林	不明
30. 7. 11	17:30	川辺郡坊津町	建物	住宅	火遊び
30. 9. 12	2:55	鹿屋市	〃	旅館	煙突
30. 10. 14	1:40	名瀬市	〃	店舗・住宅	風呂かまど
30. 10. 20	14:15	揖宿郡喜入町	〃	住宅	かまど
30. 12. 3	4:50	名瀬市	〃	割ぼう店	たばこ
31. 4. 6	14:00	名瀬市	林野	普通林	たき火
31. 4. 17	12:05	出水市	〃	〃	〃
31. 7. 31	14:40	出水郡東町	建物	住宅	取灰
31. 11. 19	0:10	薩摩郡薩摩町	〃	〃	不明
32. 1. 31	1:15	垂水市	〃	役場	〃
32. 2. 18	1:30	鹿児島市	〃	市場	七厘
32. 3. 15	13:00	大口市	林野	普通林	たばこ
32. 4. 4	11:00	大口市	〃	〃	たき火
32. 4. 14	14:15	出水郡東町	建物	住宅	火遊び
33. 6. 2	12:28	揖宿郡山川町	〃	〃	放火の疑い
33. 11. 19	2:20	指宿市	〃	〃	かまど
33. 12. 27	23:30	大島郡瀬戸内町	〃	〃	七厘
34. 8. 30	—	薩摩郡宮之城町	〃	店舗	石油ガソリンこんろ
35. 1. 28	2:10	鹿児島市	〃	店舗・住宅	不明
35. 4. 16	13:18	鹿児島市	〃	共同住宅	育すう器
36. 1. 15	12:50	大口市	林野	普通林	たばこ
36. 10. 2	1:30	鹿児島市	建物	住宅	放火
36. 10. 6	3:20	薩摩郡樋脇町	〃	〃	ラジオ
36. 12. 8	0:30	名瀬市	〃	小学校	放火
37. 2. 4	14:35	川辺郡川辺町	〃	住宅	風呂かまど
38. 2. 12	2:50	肝属郡大根占町	〃	映画館	不明

- 要件 1 死傷者 死者3名以上、負傷者10名以上
 2 焼損棟数 50棟以上
 3 損害額 昭和22年～26年 1,000万円以上 昭和40年～58年 6,000万円以上
 昭和27年～35年 2,000万円以上 昭和59年以上 8,000万円以上
 昭和36年～39年 4,000万円以上
 4 焼損面積 2,000㎡(林野火災は2,000a)以上

死者	負傷者	損害額 (千円)	焼損面積 (㎡)	焼損棟数				
				全焼	半焼	部分焼	ぼや	計
		15,000						
		21,290						
		39,948	5,743					
	2	14,500	3,993	58				58
		74,050						
		17,080						
	14	70,100	7,042	176	8			184
		18,280	717					
		12,417	1,247	7	1			8
		15,390	1,813	47				47
3		1,040						
		12,000	1,773					
		25,313	4,151					
	52	494,000	22,466	61	4			65
1		3,640	3,449					
		23,000	657					
	14	8,043	2,731	61				61
	1	13,283	2,412	16	2			18
	2	27,285	1,441					
		23,829	2,802					
		25,000	972	2				2
4		4	16	1				1
		93	2,030 a					
		2,900	3,500 a					
	2	20,000	1,643					
		20,000	492					
1	11	224,920	5,055	105	9	4		118
		28,000	2,980					
		1,512,050	65,997					
		100	2,000 a					
	1	1,694	2,030 a					
		21,733	3,664					
4		不明	不明					
		72,009	3,170	40				40
13	2	8,515	1,091					
1		243	3,500 a					
	1	900	12,000 a					
	5	26,743	2,928					
	6	34,687	3,470	94	3			97
	8	39,114	8,925	178				178
	48	1,000,980	66,314㎡, 60,000 a					
	7	25,120	2,726					
3	3	1,946	482	14	1	5		20
	12	24,407	5,289	56	3	8		67
	2	1,000	4,000 a					
	19	98,194	19,561					
4		7,000	60					
1		34,807	1,554	54	3	3		60
	12	36,968	6,325					
3		88,200	526					

第7表 昭和22年以降の主な火災（つづき）

出火年月日	出火時刻	出火場所	火災種別	火元の用途	出火原因
38. 7. 31	5:31	鹿児島市	建物	商品倉庫	不明
38. 10. 14	2:50	揖宿郡喜入町	〃	住宅	火遊び
39. 12. 16	2:50	始良郡隼人町	〃	旅館	不明
40. 1. 6	12:00	指宿市	林野	普通林	〃
40. 2. 25	15:40	鹿児島市	建物	住宅	マッチ
40. 3. 15	8:30	名瀬市	林野	普通林	たき火
〃	12:10	指宿市	〃	〃	〃
40. 4. 3	13:30	大口市	〃	〃	〃
40. 5. 2	6:40	始良郡隼人町	建物	繊維工場	再成ゴム
40. 5. 18	15:45	揖宿郡開聞町	〃	たばこ乾燥室	乾燥機
40. 10. 13	3:35	鹿児島市	〃	住宅	不明
41. 1. 7	1:00	大島郡知名町	建物	電気店	不明
41. 4. 11	11:35	薩摩郡入来町	林野	普通林	たき火
41. 6. 16	2:35	串木野市	建物	店舗	電気アイロン
41. 11. 18	2:50	鹿児島市	〃	小学校	放火の疑い
42. 3. 1	9:30	大口市	林野	市有林	たき火
43. 3. 4	3:00	加世田市	建物	住宅	風呂かまど
43. 4. 26	12:30	加世田市	林野	普通林	たき火
43. 7. 26	22:15	薩摩郡樋脇町	建物	豆腐店	油鍋
45. 1. 13	12:00	肝属郡佐多町	林野	育林	たき火
45. 2. 20	11:15	川内市	〃	普通林	マッチ
45. 10. 31	1:30	鹿児島市	建物	キャバレー	不明
46. 3. 5	13:35	鹿児島市	林野	普通林	〃
47. 7. 25	12:50	鹿屋市	航空機	自衛隊機	航空機墜落
48. 6. 19	22:30	日置郡日吉町	建物	会社	不明
49. 1. 6	23:55	鹿屋市	〃	店舗	たばこ
49. 1. 12	14:30	鹿児島市	〃	共同住宅	不明
50. 4. 25	13:50	始良郡吉松町	林野	原野	〃
50. 6. 20	11:15	鹿屋市	航空機	自衛隊機	航空機墜落
50. 12. 28	23:30	肝属郡根占町	建物	病院	不明
52. 2. 2	2:25	薩摩郡宮之城町	車両	乗用車	事故によるスパーク
52. 5. 2	1:00	串木野市	建物	倉庫	不明
52. 5. 19	3:19	名瀬市	〃	飲食店・住宅	たばこ
52. 9. 12	4:35	鹿児島郡桜島町	〃	住宅	放火(自殺)
53. 2. 14	20:28	鹿児島市	〃	店舗・住宅	不明
53. 12. 24	0:55	曾於郡財部町	〃	住宅	ストーブ
54. 2. 24	18:05	国分市	〃	工場	トルエン・電気の火花
54. 4. 12	12:50	川辺郡坊津町	〃	住宅	たばこ
54. 12. 17	2:42	指宿市	〃	百貨店	放火
55. 9. 1	2:00	鹿屋市	〃	不明	不明
55. 12. 21	2:00	曾於郡大崎町	〃	住宅	ガス風呂の種火
56. 4. 21	21:45	鹿児島市	船舶	貨物船	不明
56. 7. 11	14:15	曾於郡大崎町	車両	乗用車	衝突によるガンソリン引火
56. 11. 21	15:00	指宿市	林野	原野	不明
57. 2. 13	0:30	鹿児島市	建物	ゴム会社	〃
57. 4. 4	19:30	大島郡徳之島町	〃	住宅	〃
58. 3. 10	16:07	阿久根市	〃	〃	火遊び
58. 4. 19	1:50	日置郡東市来町	〃	美容院	こんろ
58. 4. 29	9:00	肝属郡高山町	〃	寿司店	不明
58. 10. 23	4:10	鹿児島市	車両	乗用車	その他
59. 6. 9	1:55	始良郡隼人町	建物	旅館	不明
59. 10. 24	20:34	始良郡隼人町	〃	農園	〃
60. 5. 23	19:55	垂水市	〃	製造工場	〃
60. 6. 18	11:15	曾於郡志布志町	〃	店舗・住宅	こんろ
60. 11. 20	2:40	西之表市	林野	原野	直接雷

死者	負傷者	損害額 (千円)	焼損面積 (㎡)	焼損棟数				
				全焼	半焼	部分焼	ぼや	計
1	4	26,000	11,087	6	1	3		10
	5	12,188	2,752					
		64,410	3,754					
		50	3,000 a					
	5	75,130	3,309					
		374	5,670 a					
		500	5,000 a					
	2	20,400	15,100 a					
	1	38,000	2,297					
	2	47,640	4,012	102				102
	1	23,770	2,261	54		1		55
	4	81,751	2,371	32				32
		5,000	56,000 a					
	1	143,293	7,340	125	4	6		135
	2	10,203	2,117					
		11,500	4,000 a					
	7	200,158	3,079					
		4,500	15,840 a					
	6	60,000	10,000					
		10,000	14,500 a					
		1,490	11,000 a					
4	9	59,300	3,852	4	1	4		9
		1,000	5,000 a					
7		97,056	40 a					
		93,838	920	1				1
	3	83,501	1,361	7	1			8
3		1,500	30		1			1
		不明	8,000 a					
	2	341,119						
		60,000	182	1				1
3		1,000						
		112,944	295		1			1
3		50,976	569	7		4		11
5		20	7			1		1
3		2,650	30		1			1
3		4,200	83	1		1		2
	3	106,660	570			1		1
1		10,269	4,869	9				9
	4	361,495	2,307	7		8		15
	1	109,667	1,453	4	1	7		12
		96,453	813	4	1			5
		472,000						
3		4,940						
		100	7,000a					
	1	65,300	810		1			1
		86,000	434	4	1			5
3		3,830	75					
		151,300	80		1			1
		97,661	597	4		5		9
4		400						
	2	80,000	1,542	1				1
		83,810	1,277	4		1		5
1	3	627,585	3,485	1		2		3
1		89,443	704	4				4
		5,610	23,000 a					

第7表 昭和22年以降の主な火災（つづき）

出火年月日	出火時刻	出火場所	火災種別	火元の用途	出火原因
61. 2. 8	13:55	始良郡吉松町	林野	原野	たき火
平成元. 4. 13	10:57	鹿児島市	建物	倉庫	アセチレンガス溶接の火花
元. 10. 26	8:52	鹿児島市	〃	〃	不明
2. 2. 28	10:30	伊佐郡菱刈町	〃	工場	〃
3. 10. 21	16:02	国分市	〃	〃	〃
5. 1. 31	15:10	熊毛郡中種子町	〃	倉庫	マッチ
5. 8. 21	14:12	鹿児島市	〃	工場	金属板やパイプの接合部
5. 10. 1	16:21	名瀬市	〃	住宅	ガスこんろ
5. 12. 22	5:00	川辺郡川辺町	〃	店舗	ライター
6. 10. 26	5:00	鹿屋市	〃	木製品製造業	屋内配線
7. 3. 24	21:50	曾於郡末吉町	〃	食品加工業	配線接触部
8. 12. 29	15:53	出水郡高尾野町	〃	養鶏舎	その他の電気装置
9. 8. 17	2:45	大島郡大和村	〃	住宅	ロウソク
9. 9. 19	13:02	鹿児島市	〃	倉庫	焼却炉
10. 7. 12	22:18	川内市	〃	工場	高温気体で熱せられたもの
11. 7. 7	7:25	熊毛郡南種子町	〃	ホテル	発電機のエンジン過熱
12. 5. 24	6:45	大口市	〃	総合スーパー	不明
12. 7. 17	9:46	始良郡蒲生町	〃	電子部品製造業	電気コード
13. 1. 4	5:57	名瀬市	〃	住宅	不明
13. 2. 7	23:30	川辺郡川辺町	〃	工場	〃
14. 2. 10	17:30	曾於郡大崎町	〃	焼肉店	〃
14. 3. 15	23:00	枕崎市	〃	住宅	電灯電話等の配線
15. 1. 30	18:37	名瀬市	〃	住宅	ストーブ
15. 4. 11	11:37	鹿児島市	〃	作業場(花火製造業)	不明
16. 6. 11	4:50	曾於郡志布志町	〃	倉庫	不明
17. 3. 11	20:05	始良郡隼人町	〃	住宅	不明
18. 5. 31	1:15	薩摩川内市	〃	住宅	器具付きコード
19. 2. 6	5:10	霧島市	〃	工場	不明
19. 3. 30	23:13	大島郡徳之島町	航空機	自衛隊機	航空機墜落
19. 7. 15	14:25	さつま町	建物	作業場	制御盤
20. 8. 20	2:30	曾於市	〃	倉庫	落雷
21. 5. 11	10:00	肝属郡南大隅町	〃	百貨店, マーケット等	こんろ
23. 5. 18	13:20	曾於市	〃	倉庫, 納屋等	溶接機・切断機
24. 2. 17	8:25	霧島市	〃	工場	その他
24. 7. 9	14:00	霧島市	〃	神殿, 教会 等	不明
24. 12. 7	9:10	薩摩川内市	〃	神殿, 教会 等	煙突・煙道
25. 12. 27	18:40	霧島市	〃	店舗(飲食店舗), 待合	屋台こんろ, かまど
26. 2. 26	22:15	曾於市	〃	冷凍庫	配線器具
26. 12. 15	-	鹿児島市	〃	共同住宅	不明
27. 11. 30	2:00	志布志市	〃	倉庫	配電線
28. 2. 21	23:40	鹿児島市	〃	共同住宅	不明
28. 4. 22	7:00	いちき串木野市	〃	工場	フライヤー
28. 5. 5	8:00	志布志市	船舶	貨物船	自然発火

死者	負傷者	損害額 (千円)	焼損面積 (㎡)	焼損棟数				
				全焼	半焼	部分焼	ぼや	計
		6,804	2,593 a					
		91,340	267		1			1
		158,184	1,117		1	1		2
		8,800				1		1
		230,000	7,963	1				1
		152,333	1,728	6	1	5		12
		127,062	525		1			1
		119,719	1,245	15		8		23
		114,020	590		1			1
	1	98,668	1,611	3	1	3		7
	2	120,388	255			1		1
		111,752	3,543			3		3
3		10,797	105	1	1			2
	1	92,477	779	4			2	6
		105,112	45			1		1
		140,000	158			1		1
	2	385,699	1,453		1			1
		525,900	580	1				1
1		90,901	1,488	15	4	1		20
		202,900	2,600	1				1
		122,120	1,088	6		3		9
3		16,844	128	1				1
		87,958	976	14		3	1	18
9	5	15,140	65	1				1
	70	133,959	1,628	4			2	6
5		14,055	186	2				2
3		8,802	203	2				2
	1	578,843	800			1		1
		440,000						
		74,672	2,127	1				1
		267,379	1,878	1				1
		87,250	433	1	1	1	1	4
		450,609	8,479					
	1	149,448	71			1		1
		273,277	281	4			1	5
		255,343	948	2				2
		153,089	2,329	6	1	4		11
		212,699	679	1			1	2
4	1	28,318	295	2			3	5
		204,331	1,496	1				1
3		42,582	379	4		1	4	9
		175,088	1,395	2				2
		113,391						1

余 白

Ⅲ 救急・救助

第 1 救急活動の概況

1 救急業務実施体制

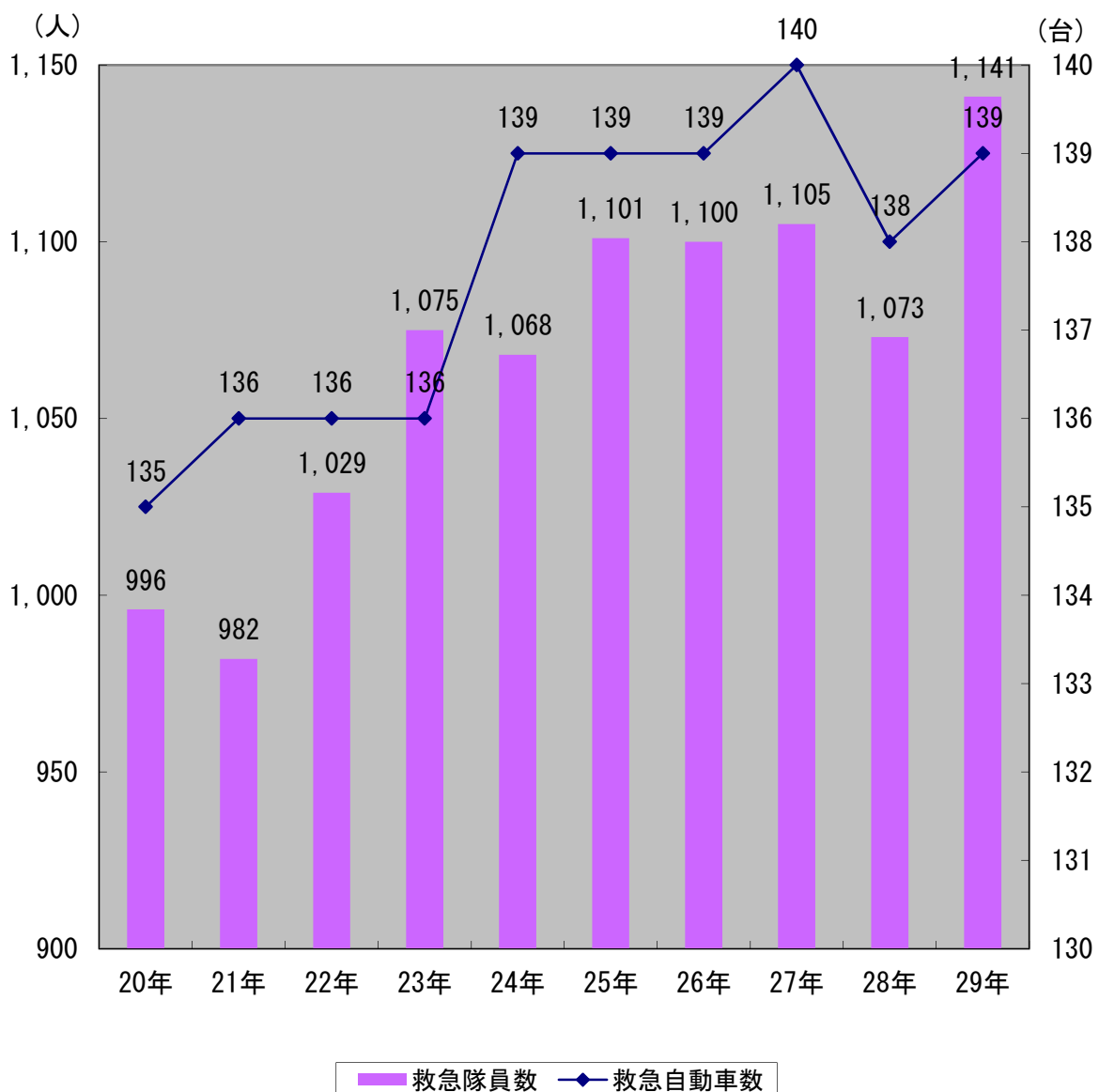
平成29年4月1日において救急業務を実施している市町村は41市町村で、県人口の99.9%がカバーされている。

救急自動車の保有台数は139台、救急隊員は1,141人（専任297人，兼任844人）で、前年に比べ救急隊員は68人増加している。また、救急告示医療機関は94機関，その他医療機関は1,386機関となっている。

平成3年8月にプレホスピタル・ケア充実の一環として、救急隊員の行う応急処置の範囲が拡大されるとともに、高度な応急処置を行うための新たな国家資格制度として救急救命士制度が導入され、救命率の向上を目指した救急業務の高度化が推進されている。

平成29年4月1日現在、県内全消防本部で救急救命士を運用（一部運用を含む）しており、資格者合計635名のうち532名が救急業務に従事している。

図 1 過去10年間の救急自動車及び救急隊員数の推移（各年4月1日現在）



2 救急業務実施状況

(1) 概要

平成28年中における救急出動件数は82,941件、搬送人員は76,089人で、いずれも過去最多となった。

また、これを昨年と比べると救急出動件数は3,299件（4.1%）の増加、搬送人員は2,597人（3.5%）の増加となっている。

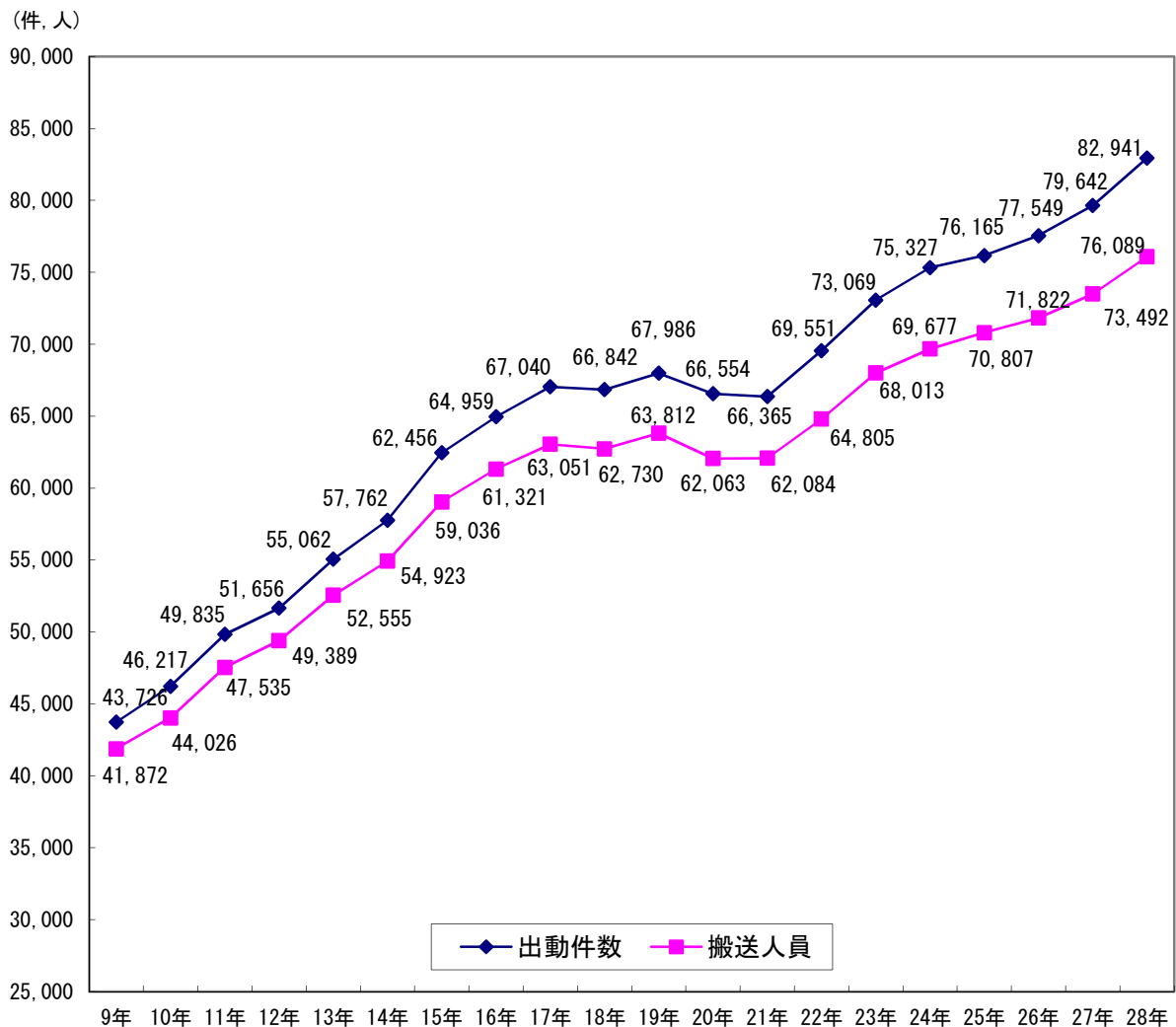
これは、1日平均227.2件（前年218.1件）、約6.3分に1回の割合で救急隊が出動し、また1日平均201.3人（前年201.4人）、約6.9分に1人の割合で搬送されている。

事故種別救急出動件数は、前年と同じく1位が急病で49,726件（全体の60.0%）、次いで、転院搬送12,473件（同15.0%）、一般負傷が11,415件（同13.8%）となっている。

なお、搬送人員については、1位が急病で45,144人（全体の59.3%）、次いで、その他が12,393人（同16.3%）、一般負傷が10,653人（同14.0%）となり、上位3位までで全体の約89.6%を占めている。

過去20年間の県内救急活動の推移は下図のとおりであり、これまで増加の一途をたどっていた搬送人員・出動件数は、平成17年からほぼ横ばいとなっていたが、平成22年から再び増加に転じている。

図2 過去20年間の救急出動件数、搬送人員の推移



(2) 事故種別，傷病程度別及び年齢区分別搬送人員の状況

表1 事故種別出動件数及び搬送人員の状況

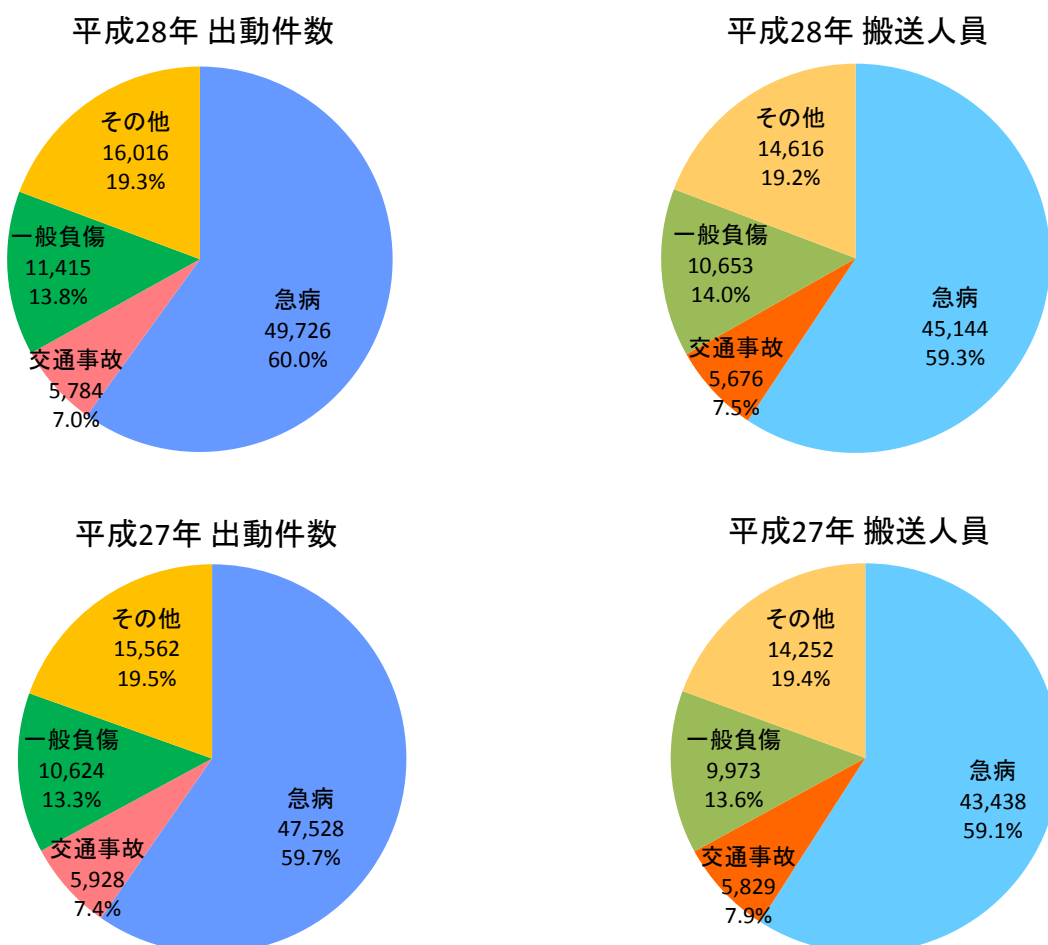
(単位：件，人，%)

区分		計		急病		交通事故		一般負傷		その他	
		計	構成比	急病	構成比	交通事故	構成比	一般負傷	構成比	その他	構成比
平成28年	出動件数	82,941	100.0	49,726	60.0	5,784	7.0	11,415	13.8	16,016	19.3
	搬送人員	76,089	100.0	45,144	59.3	5,676	7.5	10,653	14.0	14,616	19.2
平成27年	出動件数	79,642	100.0	47,528	59.7	5,928	7.4	10,624	13.3	15,562	19.5
	搬送人員	73,492	100.0	43,438	59.1	5,829	7.9	9,973	13.6	14,252	19.4
増減	出動件数	3,299	—	2,198	—	△ 144	—	791	—	454	—
	搬送人員	2,597	—	1,706	—	△ 153	—	680	—	364	—

(注) その他は，火災・自然災害・水難・労働災害・運動競技・加害・自損行為・その他（転院搬送・医師搬送・資機材等搬送・その他）を示す。

図3

(単位：件，人，%)



ア 年齢別搬送人員

搬送人員の年齢別事故種別をみると、高齢者、成人、乳幼児では、急病が半数を超える高い率を占めており、少年では他の年齢に比べ、交通事故が比較的高い比率を占めている。

表2 年齢別搬送人員の状況

(単位：人，%)

区分	計		急病		交通事故		一般負傷		その他	
	計	構成比	急病	構成比	交通事故	構成比	一般負傷	構成比	その他	構成比
新生児	169	100.0	28	16.6	0	0.0	5	3.0	136	80.5
乳幼児	2,807	100.0	1756	62.6	158	5.6	618	22.0	275	9.8
少年	2,641	100.0	1,159	43.9	521	19.7	318	12.0	643	24.3
成人	23,347	100.0	13,322	57.1	3,359	14.4	2,095	9.0	4,571	19.6
高齢者	47,125	100.0	28,879	61.3	1,638	3.5	7,617	16.2	8,991	19.1
合計	76,089	100.0	45,144	59.3	5,676	7.5	10,653	14.0	14,616	19.2

(注) 新生児：生後28日未満の者

乳幼児：生後28日以上満7歳未満の者

少年：満7歳以上満18歳未満の者

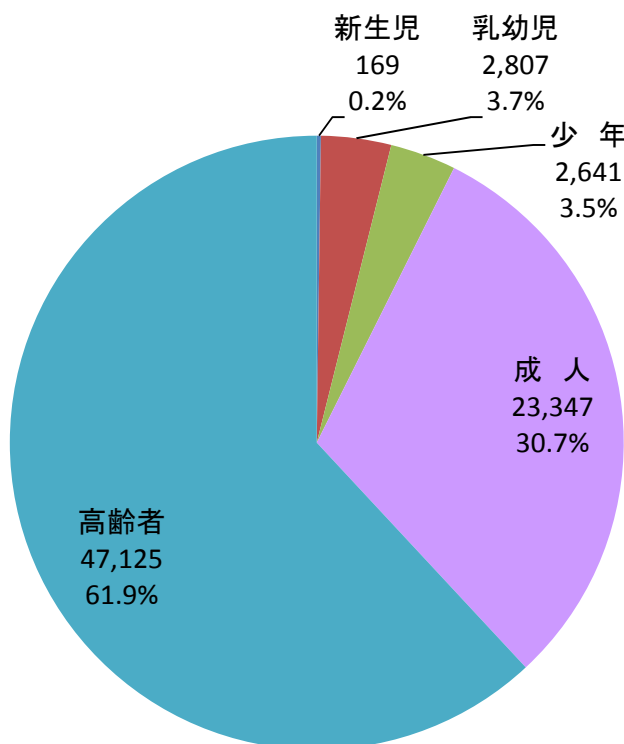
成人：満18歳以上満65歳未満の者

高齢者：満65歳以上の者

(注) その他は、火災・自然災害・水難・労働災害・運動競技・加害・自損行為・その他（転院搬送・医師搬送・資機材等搬送・その他）を示す。

(注) 構成比：搬送理由/年齢区分別搬送人員

図4



イ 傷病程度別搬送人員

平成28年中における搬送人員は76,089人であるが、これを傷病程度別にみると、軽症、中等症の両者で全体の88.1%を占めている。

表3 傷病程度別搬送人員の状況（事故種別）

（単位：人、％）

区分	合計		死亡	構成比	重症		中等症		軽症		その他	構成比
	合計	構成比			重症	構成比	中等症	構成比	軽症	構成比		
火災	68	100.0			10	14.7	27	39.7	31	45.6		
自然災害	10	100.0			1	10.0	5	50.0	4	40.0		
水難	46	100.0	8	17.4	14	30.4	16	34.8	8	17.4		
交通事故	5,676	100.0	15	0.3	313	5.5	1,835	32.3	3,513	61.9		
労働災害	716	100.0	7	1.0	113	15.8	366	51.1	230	32.1		
運動競技	640	100.0			13	2.0	248	38.8	379	59.2		
一般負傷	10,653	100.0	51	0.5	1,025	9.6	5,146	48.3	4,426	41.5	5	0.05
加害	271	100.0	1	0.4	7	2.6	96	35.4	167	61.6		
自損行為	472	100.0	37	7.8	92	19.5	214	45.3	129	27.3		
急病	45,144	100.0	499	1.1	3,783	8.4	24,501	54.3	16,356	36.2	5	0.01
その他	12,393	100.0	16	0.1	3,012	24.3	8,916	71.9	429	3.5	20	0.16
計	76,089	100.0	634	0.8	8,383	11.0	41,370	54.4	25,672	33.7	30	0.04

- ※ 死亡：初診時において、死亡が確認されたもの
- 重症：傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの
- 中等症：傷病の程度が入院を必要とするもので重症に至らないもの
- 軽症：傷病の程度が入院を必要としないもの
- その他：医師の診断がないもの及び「その他の場所」へ搬送したもの
- ※ 構成比：傷病程度人数/区分合計

また、年齢別にみると、新生児、成人、高齢者の場合は中等症の割合が高いのに対し、乳幼児、少年の場合は、軽症の比率が高くなっている。

表4 傷病程度別搬送人員の状況（年齢別区分）

（単位：人，％）

区分	合計		死亡	構成比	重症		中等症		軽症		その他	
	人数	構成比			人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
新生児	169	100.0	2	1.2	55	32.5	91	53.8	18	10.7	3	1.78
乳幼児	2,807	100.0	4	0.1	76	2.7	775	27.6	1,952	69.5		
少年	2,641	100.0			99	3.7	931	35.3	1,611	61.0		
成人	23,347	100.0	106	0.5	1,866	8.0	11,119	47.6	10,245	43.9	11	0.05
高齢者	47,125	100.0	522	1.1	6,287	13.3	28,454	60.4	11,846	25.1	16	0.03
計	76,089	100.0	634	0.8	8,383	11.0	41,370	54.4	25,672	33.7	30	0.04

(3) 現場到着所要時間及び収容所要時間の状況

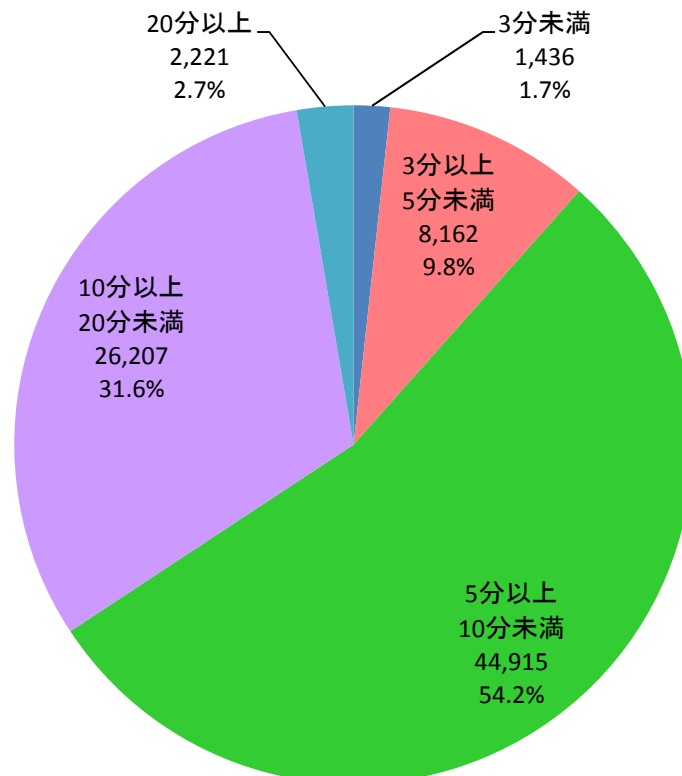
平成28年中の救急出動件数82,941件について現場到着所要時間別（救急事故の覚知から現場に到着するまでに要した時間別）の状況を示したものが下表である。

これによると最も多いのは、5分以上～10分未満の44,915件で全体の54.2%を占めている。

表5 現場到着時間別出動件数

区分	計	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上	現場到着平均 所要時間	
							県	全国
急病	49,726	660	3,767	26,895	17,102	1,302	9.1分	—
交通事故	5,784	99	424	3,001	1,994	266	9.6分	—
一般負傷	11,415	196	938	6,124	3,799	358	9.1分	—
その他	16,016	481	3,033	8,895	3,312	295	7.6分	—
計	82,941	1,436	8,162	44,915	26,207	2,221	8.8分	8.5分
構成比	100.0%	1.7%	9.8%	54.2%	31.6%	2.7%	—	—

図5



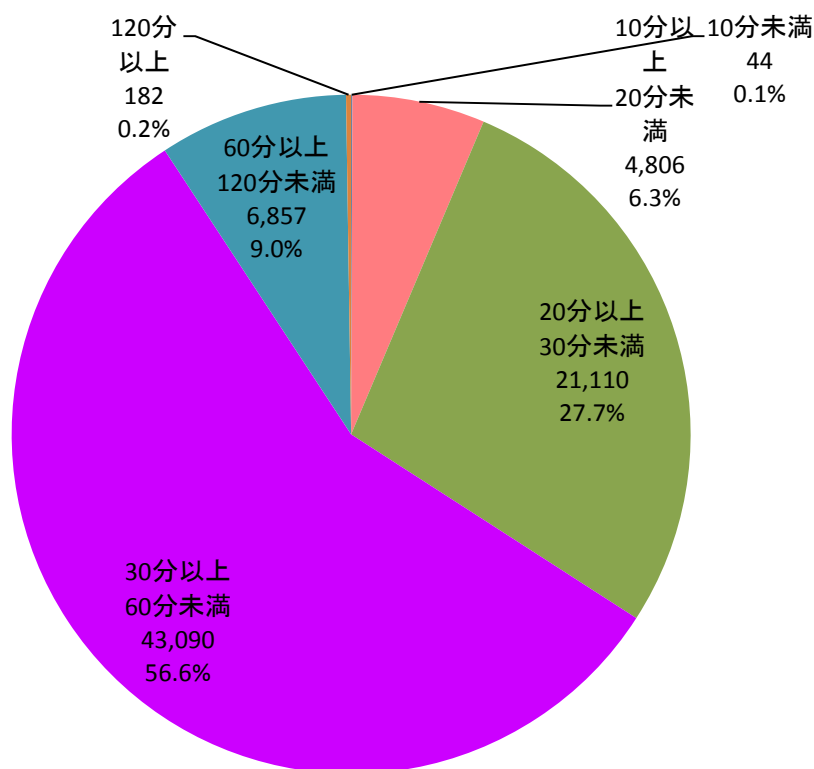
平成28年中の搬送人員76,089人について、収容所要時間別（救急事故の覚知から医療機関に収容するまでに要した時間別）の状況を示したものが下表である。

これによると搬送人員のうち50,129人（65.9%）が収容に30分以上要している。

表6 収容所要時間搬送人員

区分	計	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分 以上	収容平均 所要時間	
								県	全国
急病	45,144	18	2,091	12,514	26,934	3,527	60	37.7分	—
交通事故	5,676	1	175	1,354	3,536	591	19	40.2分	—
一般負傷	10,653	8	499	2,773	6,408	938	27	38.8分	—
その他	14,616	17	2,041	4,469	6,212	1,801	76	37.7分	—
計	76,089	44	4,806	21,110	43,090	6,857	182	38.1分	39.3分
構成比	100.0%	0.1%	6.3%	27.7%	56.6%	9.0%	0.2%	—	—

図6



- (4) 事故種別転送回数別搬送人員の状況
 搬送人員76,089人のうち99.4%は、転送なしで収容されているが、
 0.64%（488人）にあたる人は転送されている。
 そのうち、転送回数1回の者が転送者全体の99.8%を占めている。

表7 転送回数別搬送人員の状況

区分	計	急病	交通事故	一般負傷	その他	
転送なし	75,601	44,828	5,645	10,560	14,568	
転送	1回	487	315	31	93	48
	2回	1	1			
	3回					
	4回					
	5回以上					
	小計 (A)	488	316	31	93	48
計 (B)	76,089	45,144	5,676	10,653	14,616	
転送率 (A)/(B) × 100	0.6	0.7	0.5	0.9	0.3	

転送理由についてみると、救急告示医療機関、非告示医療機関ともに処置困難が多く、次いで専門外の順になっている。

表8 医療機関転送理由の状況

(単位：件，%)

区分	合計	ベッド 満床	専門外	医師不在	手術中	処置困難	理由不明	その他
救急告示	構成比	100.0	3.6	27.7	1.8	1.8	51.2	13.9
		166	6	46	3	3	85	23
非告示	構成比	100.0	2.1	22.9	0.4	0.4	66.2	8.1
		284	6	65	1	1	188	23
計	構成比	100.0	2.7	24.7	0.9	0.9	60.7	10.2
		450	12	111	4	4	273	46

(5) 救急隊員の行った応急処置の状況

平成28年中に転送された人員のうち、救急隊員によって応急処置された人の事故種別、処置項目状況をみると、急病においては、血中酸素飽和度の測定が最も多く、次いで血圧測定が多い。

また、交通事故、一般負傷においても、血中酸素飽和度の測定・血圧測定の順で処置が多くなっている。

表9 救急隊員の行った応急処置の状況

(単位:人)

処置項目	事故種別	計	急病	交通事故	一般負傷	その他				
	応急処置対象搬送人員	75,142	44,927	5,626	10,544	14,045				
止	血	1,859	220	331	1,088	220				
固	定	6,478	287	3,521	1,962	708				
人	工	呼	吸	396	289	8	34	65		
心	マ	ッ	サ	ー	ジ	203	153	3	14	33
心	肺	蘇	生	1,547	1,210	44	148	145		
酸	素	吸	入	16,523	10,470	676	919	4,458		
気	道	確	保	2,383	1,839	57	221	266		
(再掲)気道確保のうち気管挿管		182	131	3	37	11				
保	温	6,236	4,079	326	912	919				
被	覆	4,153	196	1,113	2,373	471				
在	宅	療	法	継	続	144	126	7	11	
ショックパンツによる血圧保持		1	1							
除	細	動	205	176	4	11	14			
静脈路確保(輸液)		429	343	13	34	39				
薬	剤	投	与	121	96	4	10	11		
血	圧	測	定	70,853	42,445	5,461	9,999	12,948		
聴診器による心音・呼吸音等の聴取		16,790	11,617	1,572	1,618	1,983				
血中酸素飽和度の測定		73,092	43,634	5,535	10,298	13,625				
心	電	図	36,377	26,395	1,594	3,218	5,170			
血	糖	測	定	229	218	3	5	3		
ブ	ド	ウ	糖	投	与	27	27			
その他の応急処置		39,629	25,827	2,637	5,374	5,791				
計(再掲の気管挿管を除く)		277,675	169,648	22,902	38,245	46,880				

(注) 一人につき複数の応急処置を行うこともあるため、応急処置対象搬送人員と事故種別ごとの処置項目の計の数は一致しない。

(6) 高速道路における救急業務の状況

高速自動車国道における救急業務実施体制は、平成29年4月1日現在、九州縦貫自動車道のうち鹿児島インターチェンジから宮崎インターチェンジ並びにえびのインターチェンジから人吉インターチェンジまでを沿線3市1組合で、相互応援協定を締結し、上下線方式により、第1次出場をインターチェンジ所在の常備消防が担当する体制を整えている。

東九州自動車道31.7kmは沿線1市1組合が担当している。

県内においては、上り線が鹿児島インターチェンジから宮崎県えびのインターチェンジまでの69.8kmについて、第1次出場を担当し、救急業務を行っている。

なお、平成28年中の本県における救急活動は、下表のとおりである。

高速自動車道における救急活動状況

表10 九州自動車道

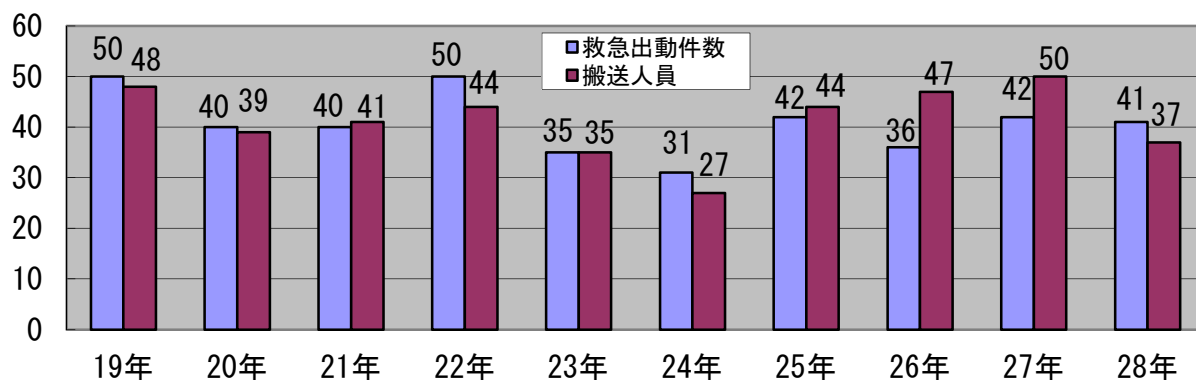
区分	インターチェンジ名(IC)	救急出動件数	搬送人員	救急告示医療機関数	高速道路における救急活動開始年月日
鹿児島市消防局	鹿児島	2	1	24	昭和63.3.29
	鹿児島北	1	1	3	昭和52.11.15
	薩摩吉田	8	8		昭和48.12.13
始良市消防本部	始良	7	8	3	昭和48.12.13
	加治木			3	昭和48.12.13
霧島市消防局	溝辺鹿児島空港	3	4	1	平成17.11.7
	横川	4	5		平成17.11.7
伊佐湧水消防組合	栗野	2	1	3	昭和55.3.22
計	8 IC	27	28	37	

(注) 医療機関は、インターチェンジから半径5キロメートルの範囲にあるものである。

表11 東九州自動車道

区分	インターチェンジ名(IC)	救急出動件数	搬送人員	救急告示医療機関数	高速道路における救急活動開始年月日
霧島市消防局	国分	7	3		平成14.3.2
	隼人東			3	平成12.3.4
大隅曾於地区消防組合	末吉財部	7	6		平成14.5.9
計	3 IC	14	9	3	

図7 最近10年間の高速自動車道における救急出動件数及び搬送人員



3 プレホスピタル・ケアの充実

プレホスピタル・ケア（救急現場及び搬送途上における応急処置）の一層の充実を図るために、平成3年8月に「救急隊員の行う応急処置等の基準」が改正され、これに伴い消防学校における新たな教育訓練（救急標準課程（平成16年4月1日より救急科に改称）及び救急Ⅱ課程）の修了者は、従来の応急処置に加えて9項目の処置を行うものとされ、救急救命士資格者は、医師の指示の下にさらに高度な応急処置（特定3項目）をも行うものとされた。

これに伴い、消防学校における救急科（救急標準課程）の修了者が計画的に養成されるとともに、救急救命士についても県内全消防本部において運用され、資格者、高規格救急自動車のいずれも着実に増加している。

また、救急救命士の質の向上による救命効果を高めるため、平成15年2月に消防機関、救急医療機関、医師会などにより構成される鹿児島県救急業務高度化協議会を、同年3月に6地域（薩摩、北薩、始良伊佐、大隅、熊毛、大島）に地域救急業務高度化協議会を設置し、本県における救急業務の高度化について協議を行い、平成15年4月から包括的除細動を実施し、平成16年7月から認められた医師の具体的指示下での気管挿管についても救急業務高度化協議会で承認された病院で、体制の整った消防本部から順次病院実習を実施し、336名が認定を受け19消防本部で実施が可能となっている。

平成18年4月から認められた医師の具体的指示下での薬剤投与について476名が認定・登録を受け、平成26年4月には「心肺機能停止前の重度傷病者に対する静脈路確保及び輸液、血糖測定並びに低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与」の実施が追加され、175名が認定・登録を受け、20消防本部で実施が可能となっている。

さらに、救急現場近くの一般市民による応急手当を促進するため、平成28年12月末までに応急手当指導員2,353名、応急手当普及員492名が県内消防本部により養成され、住民に対する応急手当講習会が次のとおり実施されている。

なお、平成16年12月に応急手当の普及啓発活動の推進に関する実施要綱の一部改正により、非医療従事者による自動体外式除細動器（AED）の使用が可能となったことから、AEDの内容を含めた救命講習の実施率が高くなっている。

平成28年中の住民に対する応急手当講習会実施状況

普通救命講習	808回	15,686名受講
上級救命講習	29回	363名受講
救急入門コース	467回	14,383名受講
その他の講習	1,552回	46,442名受講
計	2,856回	76,874名受講

表12 救急業務高度化の推進状況

各年4月1日現在

区分	平成29年	平成28年	対前年比較	
			増減数	増減率
救急救命士運用消防本部数	20	20		1.00
救急隊員数①	1,141	1,073	68	1.06
うち救急救命士有資格者②	532	484	48	1.10
(②/①:%)	(46.6%)	(45.1%)		
(②のうち気管挿管認定者)	336	299	37	1.12
(②のうち薬剤投与認定者)	476	445	31	1.07
(②のうち処置拡大認定者)	175	40	135	4.38
うち救急科（救急標準課程） (③/①:%)	506	589	△ 83	0.86
(③/①:%)	(44.3%)	(54.9%)		
救急自動車数④	139	138	1	1.01
うち高規格車⑤	114	108	6	1.06
(⑤/④:%)	(82.0%)	(78.3%)		
救急隊数⑥	108	108		1.00
うち救急救命士運用隊⑦	108	108		1.00
(⑦/⑥:%)	(100.0%)	(100.0%)		

※1 救急隊員として専任又は兼任の辞令を受けている救急救命士資格者数は532名、専任及び兼任の者が休日等の時、代替として救急業務に従事する資格者が34名、救急自動車に搭乗しない資格者が69名で、有資格者は計635名いる。

表13 救急業務実施体制等の状況（消防本部設置市町村）

区分 消防本部別	人口 (人) H27年 国調	面積 (km ²)	救 急 体 制											
			救急車総数 (台)			救急 隊数	救急 救命 士運 用隊 数 ※2	救急隊員数（人）						
			うち 高規 格	うち 予備 車	計			うち資格者・修了者				専任	兼任	
								救急 救命 士	標準 課程	救急 I課 程	救急 II課 程			
鹿児島市消防局	605,846	547.57	21	20	5	16	16	118	67	47		4	72	46
枕崎市消防本部	23,638	74.78	3	2	1	2	2	32	9	18		5		32
出水市消防本部	55,621	329.98	4	3	1	3	3	25	22	3			25	
垂水市消防本部	16,168	162.11	3	2	1	2	2	41	14	24		3		41
薩摩川内市消防局	99,589	682.94	9	5	2	7	7	53	30	19	1	3	10	43
日置市消防本部	49,263	253.01	4	4	1	3	3	15	15				15	
霧島市消防局	126,773	603.18	8	8		8	8	53	46	7			46	7
いちき串木野市 消防本部	31,144	112.30	3	3	1	2	2	38	14	19	1	4		38
南さつま市消防本部	38,704	283.59	5	4		5	5	67	21	42		4	21	46
始良市消防本部	74,809	231.25	5	4	1	3	3	35	18	17			35	
さつま町消防本部	24,109	303.90	3	3	1	2	2	18	11	6		1	8	10
指宿南九州消防組合	83,461	506.69	8	6		8	8	123	47	71		5		123
阿久根地区消防組合	34,259	250.42	6	4	2	4	4	52	15	29		8		52
伊佐湧水消防組合	40,899	536.69	6	4	1	5	5	67	24	36		7		67
大隅曾於地区消防組合	86,470	781.06	9	9	2	7	7	42	36	6			24	18
大隅肝属地区消防組合	142,942	1,160.90	11	11	1	10	10	83	37	46			33	50
沖永良部与論地区 広域事務組合	18,198	114.15	4	3	2	2	2	34	13	12		9		34
徳之島地区消防組合	25,591	247.91	4	1	1	3	3	46	11	19		16		46
熊毛地区消防組合	45,454	993.69	10	8	4	6	6	87	39	28		20		87
大島地区消防組合	73,939	878.34	13	10	3	10	10	112	43	57		12	8	104
計	1,696,877	9,054.46	139	114	30	108	108	1,141	※1 532	506	2	101	297	844

※1 救急隊員として専任又は兼任の辞令を受けている救急救命士資格者数は532名、専任及び兼任の者が休日等の時、代替として救急業務に従事する資格者が34名、救急自動車に搭乗しない資格者が69名で、有資格者は計635名いる。

※2 救急救命士運用隊数は、一部運用も含む。

[現場到着平均所要時間及び収容平均所要時間は平成28年中、左記以外は平成29年4月1日現在]

合計	医療機関数										人口10万人当たりの救急医療機関数	現場到着平均所要時間(分)	収容平均所要時間(分)
	救急告示医療機関					その他の医療機関							
	国公立	公的	私的		計	国公立	公的	私的		計			
病院			診療所	病院				診療所					
637	3	3	25	3	34	14	6	65	518	603	5.6	8.7	33.2
19	1		3		4			4	11	15	16.9	4.8	30.7
40	2				2	1		4	33	38	3.6	8.4	35.8
10	1				1				9	9	6.2	6.8	41.9
84		1	5		6		5	6	67	78	6.0	9.4	38.3
43			1		1	1		7	34	42	2.0	8.9	42.1
96	1		3	1	5	1		9	81	91	3.9	9.4	41.3
29								6	23	29		6.5	35.7
38	2		1		3	3		4	28	35	7.8	7.9	36.8
63			3		3	3		7	50	60	4.0	7.3	35.7
20			1		1			4	15	19	4.1	9.6	46.8
68	1		3	2	6			14	48	62	7.2	9.2	39.7
21			2		2	4		1	14	19	5.8	9.0	44.0
30	1		2		3			4	23	27	7.3	8.5	41.7
42			1	1	2			8	32	40	2.3	9.4	50.2
110	2		5	2	9	1		9	91	101	6.3	9.6	42.8
12			2		2				10	10	11.0	8.0	28.4
8			2		2			1	5	6	7.8	9.5	40.3
21	1		2		3	4		1	13	18	6.6	9.6	40.8
89	1		4		5	7		5	72	84	6.8	9.4	39.6
1,480	16	4	65	9	94	39	11	159	1,177	1,386	5.5	8.8	38.1

表14 消防本部救急出動件数及び搬送人員

区分		事故種別救急出動件										
		計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病
消防本部名												
鹿児島市消防局		29,509	78	2	19	2,109	235	202	3,944	155	288	18,380
枕崎市消防本部		1,134			1	67	18	7	141	3	9	646
出水市消防本部		2,253	4		1	200	30	19	309	6	26	1,363
垂水市消防本部		927	1		2	46	6	3	146		2	529
薩摩川内市消防局		4,351	15		1	285	47	48	566	8	29	2,515
日置市消防本部		2,165	1		2	145	25	37	336	3	6	1,214
霧島市消防本部		6,059	3		10	582	43	37	822	14	42	3,520
いちき串木野市消防本部		1,251			3	51	9	22	158	3	3	668
南さつま市消防本部		1,906	2		1	125	17	38	288	1	13	1,026
始良市消防本部		3,504	1	2	4	252	28	33	511	12	17	2,068
さつま町消防本部		1,108	4		1	82	8	9	142	2	10	645
指宿南九州消防組合		3,963	7	4	2	260	38	30	504	5	28	2,068
阿久根地区消防組合		2,117			5	112	16	19	271	8	10	1,282
伊佐湧水消防組合		2,049	1		2	134	17	13	305	7	14	1,031
大隅曾於地区消防組合		4,366	12		2	365	79	24	609	15	40	2,728
大隅肝属地区消防組合		7,169	9		8	578	78	42	938	26	76	4,277
沖永良部与論地区 広域事務組合		904	1		4	26	3	8	143	7	10	575
徳之島地区消防組合		1,698			2	79	8	6	288	11	11	1,160
熊毛地区消防組合		2,277	1	2	13	85	18	21	397	5	17	1,446
大島地区消防組合		4,231	2		6	201	33	31	597	20	34	2,585
計		82,941	142	10	89	5,784	756	649	11,415	311	685	49,726
時 間 区 分	0~2	3,612	6	2	4	109	12	1	472	56	41	2,623
	2~4	2,785	6		1	82	8	1	256	39	37	2,157
	4~6	2,812	8			117	4		305	12	28	2,165
	6~8	5,418	5		5	539	36	2	804	9	62	3,705
	8~10	10,136	12	1	14	754	157	58	1,527	18	62	5,684
	10~12	11,002	19		19	736	160	163	1,430	15	71	5,665
	12~14	9,796	18	2	10	650	86	125	1,261	18	75	5,069
	14~16	8,903	15	3	13	685	138	148	1,262	15	63	4,674
	16~18	8,867	16		10	856	99	75	1,331	20	63	4,771
	18~20	7,996	13		10	717	31	37	1,146	20	61	5,058
	20~22	6,538	12		2	332	13	36	936	46	59	4,529
	22~24	5,076	12	2	1	207	12	3	685	43	63	3,626

〔平成28年中〕

数				事故種別搬送人員											
その他				計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
転院搬送	医師搬送	資輸 機材 等送	その他												
3,515		1	581	26,405	23	3	8	2,076	210	197	3,669	141	198	16,349	3,531
232	5		5	1,064				64	18	7	132	3	6	602	232
263	14		18	2,042	2		1	201	29	18	276	5	17	1,231	262
189	1		2	912				57	6	3	145		1	510	190
805	3		29	3,928	2		1	295	45	49	513	6	17	2,241	759
392	2		2	2,069	1			153	24	35	320	3	4	1,138	391
959	18	1	8	5,595	3		3	521	42	35	769	12	32	3,226	952
331			3	1,182			1	45	9	24	150	4	3	614	332
385	5		5	1,825	2		1	125	17	39	278	1	9	970	383
570			6	3,341	1	2	3	252	28	34	489	12	13	1,935	572
196	8		1	1,035	4		1	95	8	9	132	2	8	582	194
996	15		6	3,758	6	3	1	258	35	29	481	5	20	1,931	989
382	1		11	2,048			1	111	16	21	266	8	9	1,232	384
519	1		5	1,972	1			138	16	13	296	7	7	974	520
492				4,172	11		1	358	78	24	585	15	27	2,582	491
1,126	2	1	8	6,563	8		6	558	77	40	859	17	51	3,822	1,125
127				829	1		3	24	3	6	140	6	7	513	126
95			38	1,656			2	87	8	5	281	10	6	1,162	95
233	26	2	11	2,154	1	2	9	94	18	22	382	3	12	1,378	233
666			56	3,539	2		4	164	29	30	490	11	25	2,152	632
12,473	101	5	795	76,089	68	10	46	5,676	716	640	10,653	271	472	45,144	12,393
217			69	3,230	3	2	3	113	12	1	409	45	34	2,391	217
136			62	2,469	1			78	8	1	220	35	31	1,959	136
116		1	56	2,544	6			106	4		280	9	23	1,997	119
203		2	46	5,025	2		1	519	33	2	773	8	41	3,444	202
1,755	21	1	72	9,310	6		5	732	145	57	1,464	17	41	5,119	1,724
2,631	27	1	65	10,088	12		10	697	149	161	1,363	13	41	5,031	2,611
2,404	20		58	8,997	5	3	6	659	83	125	1,186	13	41	4,488	2,388
1,797	18		72	8,203	8	3	10	700	131	146	1,184	14	40	4,184	1,783
1,548	14		64	8,169	10		7	849	96	72	1,228	19	42	4,300	1,546
825	1		77	7,424	5		2	685	31	38	1,073	18	40	4,708	824
511			62	6,047	5		1	328	13	34	859	43	52	4,200	512
330			92	4,583	5	2	1	210	11	3	614	37	46	3,323	331

表15 曜日別月別救急出動件数

(平成28年中)

事故種別 (件)	火災	自然 災害	水難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	そ の 他				計	
											転院 搬送	医師 搬送	資機 材等 輸送	その他		
区分																
曜日別	月	17	1	10	814	122	52	1,642	45	99	7,316	2,099	13	1	112	12,343
	火	19	5	13	821	126	48	1,497	42	92	7,052	1,993	13		99	11,820
	水	11	2	11	888	120	59	1,447	43	95	6,908	1,899	19		120	11,622
	木	24	1	14	768	112	64	1,569	24	114	6,732	1,855	14	1	101	11,393
	金	18		14	847	137	54	1,634	39	95	7,060	2,112	18	2	116	12,146
	土	29	1	11	894	95	135	1,837	56	76	7,389	1,565	14	1	132	12,235
	日	24		16	752	44	237	1,789	62	114	7,269	950	10		115	11,382
計	142	10	89	5,784	756	649	11,415	311	685	49,726	12,473	101	5	795	82,941	
月別	1月	17	1	2	436	51	28	1073	26	52	4,699	1,044	9	1	60	7,499
	2月	9		3	411	53	31	948	17	47	4,142	1,119	6		65	6,851
	3月	21		5	484	50	57	915	25	60	4,311	1,153	11	2	71	7,165
	4月	14		5	484	35	37	898	28	60	3,882	1,090	8		88	6,629
	5月	11		4	465	47	65	917	20	70	3,881	951	4	1	65	6,501
	6月	12	5	12	440	64	50	808	20	60	3,728	941	5		59	6,204
	7月	7		11	547	82	93	954	32	63	4,455	1039	10		75	7,368
	8月	13		16	507	114	90	882	29	44	4,708	1092	16		84	7,595
	9月	14	4	9	481	69	61	941	26	61	3,778	978	10		63	6,495
	10月	6		13	498	62	58	941	25	59	3,772	995	11	1	64	6,505
	11月	9		7	511	64	48	1041	27	59	3,940	972	5		38	6,721
	12月	9		2	520	65	31	1097	36	50	4,430	1,099	6		63	7,408

4 応急手当指導員等養成講習の状況

表16

【指導員】

区分	講習修了者数						登録を抹消した者	講習回数
	計	消防職員	消防職員の退職者	消防団員	救命士等の医療従事者	その他		
平成28年中修了者	応急手当指導員講習Ⅰ	9	4	3		2	2	14
	応急手当指導員講習Ⅱ	89	19		70			21
	応急手当指導員講習Ⅲ							
	消防長認定者	110	101	6		3	6	
	応急手当指導員講習Ⅰ免除者	3	3				1	
	計	211	127	9	70	5	9	35
前年中までの修了者	応急手当指導員講習Ⅰ	528	404	30	55	39	17	51
	応急手当指導員講習Ⅱ	947	508		439			386
	応急手当指導員講習Ⅲ	2	1			1		1
	消防長認定者	567	508	34		25	18	
	応急手当指導員講習Ⅰ免除者	98	98					
	計	2,142	1,519	64	494	65	35	438
合計	2,353	1,646	73	564	70	44	473	

表17

【普及員】

区分	講習修了者数						登録を抹消した者	講習回数	
	計	消防職員	消防職員の退職者	消防団員	救命士等の医療従事者	その他			
平成28年中修了者	応急手当普及員講習Ⅰ	104			40	2	62	1	9
	応急手当普及員講習Ⅱ	1			1				1
	消防長認定者								
	応急手当普及員講習Ⅱ免除者								
	計	105			41	2	62	1	10
前年中までの修了者	応急手当普及員講習Ⅰ	347	39		39	5	264	1	22
	応急手当普及員講習Ⅱ	17			17				2
	消防長認定者	23					23		
	応急手当普及員講習Ⅱ免除者								
	計	387	39		56	5	287	1	24
合計	492	39		97	7	349	2	34	

第2 救助活動の概況

1 救助業務実施体制

平成29年4月1日現在，救助隊は29隊配置されており，そのうち5隊が特別救助隊で，1隊が高度救助隊である。

また，340人の救助隊員のうち30.3%にあたる103人が専任救助隊員である。

表18 救助体制

(単位：隊，人)

区分	救助隊数			救助隊員数			
	省令	専任救助隊	兼任救助隊	計	専任救助隊員	兼任救助隊員	計
消防本部							
鹿児島市消防局	3	3		3	42		42
	4	2		2	42		42
	5	1		1	14		14
枕崎市消防本部	3		1	1		10	10
	4						
	5						
出水市消防本部	3		1	1		8	8
	4						
	5						
垂水市消防本部	3		1	1		3	3
	4						
	5						
薩摩川内市消防局	3	1	1	2	12	11	23
	4	1		1	12		12
	5						
日置市消防本部	3		1	1		12	12
	4						
	5						
霧島市消防局	3		2	2	2	11	13
	4						
	5						
いちき串木野市消防本部	3		1	1		8	8
	4						
	5						
南さつま市消防本部	3	1		1		10	10
	4						
	5						
始良市消防本部	3	1		1	9		9
	4						
	5						
さつま町消防本部	3		1	1		16	16
	4						
	5						
指宿南九州消防組合	3		2	2		20	20
	4						
	5						
阿久根地区消防組合	3		1	1		27	27
	4						
	5						
伊佐湧水消防組合	3		2	2		8	8
	4						
	5						
大隅曾於地区消防組合	3	2		2	18		18
	4	1		1	9		9
	5						
大隅肝属地区消防組合	3	1	2	3	10	30	40
	4	1		1	10		10
	5						
沖永良部与論地区広域事務組合	3		1	1		15	15
	4						
	5						
徳之島地区消防組合	3		1	1		25	25
	4						
	5						
熊毛地区消防組合	3		1	1		23	23
	4						
	5						
大島地区消防組合	3	1		1	10		10
	4						
	5						
県計	3	10	19	29	103	237	340
	4	5		5	73		73
	5	1		1	14		14

※ 省令3は省令第3条の規定による救助隊，省令4は省令第4条の規定による救助隊（特別救助隊），省令5は省令第5条の規定による救助隊（高度救助隊）

表19 救助隊が搭乗する車両

区分	救 助	はしご車	屈折 はしご車	ポンプ車	水槽付 ポンプ車	化学車	その他	計
	工 作 車							
消防本部								
鹿児島市消防局	3							3
枕崎市消防本部	1		1					2
出水市消防本部	1	1						2
垂水市消防本部							1	1
薩摩川内市消防局	1				1			2
日置市消防本部	1							1
霧島市消防局	2	1			1			4
いちき串木野市 消防本部	1	1						2
南さつま市消防本部	1	1					1	3
始良市消防本部	1							1
さつま町消防本部	1							1
指宿南九州消防組合	2	1						3
阿久根地区消防組合	1						1	2
伊佐湧水消防組合	2							2
大隅曾於地区消防組合	2	1			2		2	7
大隅肝属地区消防組合	1							1
沖永良部与論地区 広域事務組合	1							1
徳之島地区消防組合	1							1
熊毛地区消防組合	1							1
大島地区消防組合	1	1						2
県 計	25	7	1		4		5	42

2 救助業務実施状況

平成28年中における救助業務の実施状況は、救助出動件数798件、救助活動件数823件、救助人員683人となっている。（表－20）

これを前年と比較すると出動件数は71件（9.8%）の増加、活動件数は52件（11.0%）の増加、救助人員は186人（37.4%）の増加となっている。

図8 過去20年間の救助業務実施状況の推移

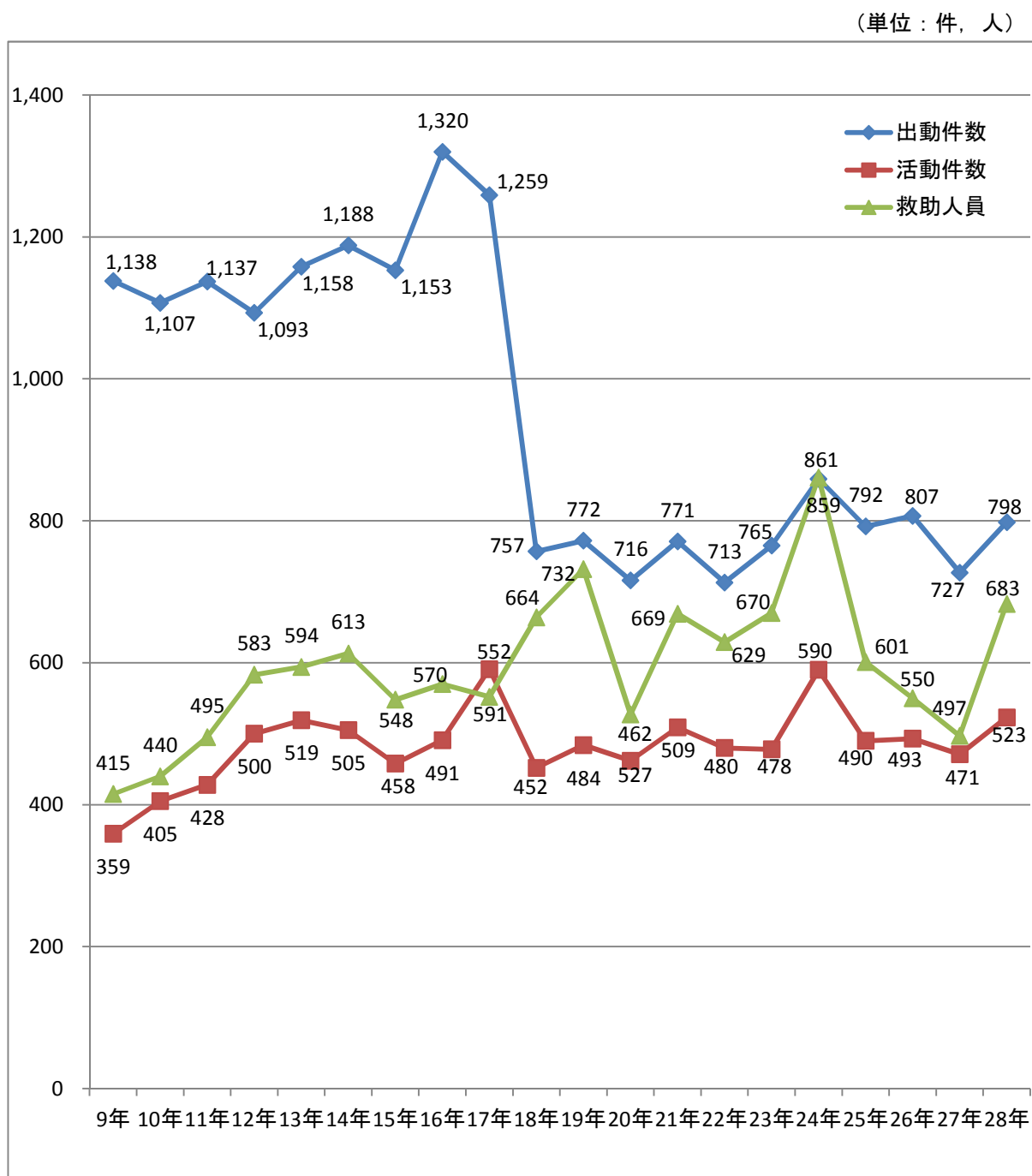


表20 事故種別出動件数及び出動人員の状況（平成28年）

（単位：件、人）

事故種別	火災	交通事故	水難事故	自然災害等	風雨災害等	機械による事故	建築物等事故	ガス欠事故及び	破裂事故	その他事故	計
消防本部											
鹿児島市消防局	11	42	19	1	6	49	10			31	169
枕崎市消防本部		18	1		5					7	31
出水市消防本部	1	17			2					8	28
垂水市消防本部		2	2	1						2	7
薩摩川内市消防局	1	25	1		1	2	1			13	44
日置市消防本部		20	2		1					4	27
霧島市消防局		47	11	1	1	1				24	85
いちき串木野市消防本部		1	4		1	1				7	14
南さつま市消防本部	5	17			1	3				4	30
始良市消防本部		14	4	1	1	5				11	36
さつま町消防本部		16								2	18
指宿南九州消防組合	2	34		5	5	2				29	77
阿久根地区消防組合		10	1							2	13
伊佐湧水消防組合		29	1		2					3	35
大隅曾於地区消防組合		38	3	1	2					7	51
大隅肝属地区消防組合	1	31	7	3		2				17	61
沖永良部与論地区広域事務組合		1	1		3					1	6
徳之島地区消防組合		2	1							5	8
熊毛地区消防組合		6	7		3					17	33
大島地区消防組合		11	4							10	25
救助出動件数 計	21	381	69	13	34	65	11			204	798
救助出動人員	専任救助隊員	87	618	160	15	54	341	62		320	1,657
	兼任救助隊員	16	539	87	33	49	17			245	986
	消防隊員	427	1,163	400	48	93	316	60		615	3,122
	救急隊員	62	1,566	234	38	117	177	30		627	2,851
	消防団員	399	6	35	13	2				325	780
	計	991	3,892	916	147	315	851	152		2,132	9,396

表21 事故種別活動件数及び活動人員の状況（平成28年）

（単位：件，人）

事故種別	火災	交通事故	水難事故	自然災害等	機械による	建築物等に	ガス事故及び	破裂事故	その他	計
消防本部										
鹿児島市消防局	11	39	17	1	6	40	4		27	145
枕崎市消防本部		4	1		4				4	13
出水市消防本部	1	10			1				6	18
垂水市消防本部		2	2	1					2	7
薩摩川内市消防局	1	15	1		1	2	1		13	34
日置市消防本部		14	2		1				2	19
霧島市消防局		18	5						10	33
いちき串木野市消防本部		1	3		1	1			5	11
南さつま市消防本部	5	8			1	2			2	18
始良市消防本部		14	4	1	1	5			10	35
さつま町消防本部		6							2	8
指宿南九州消防組合	2	24		5	3	2			23	59
阿久根地区消防組合		6	1						1	8
伊佐湧水消防組合		18			1				1	20
大隅曾於地区消防組合		11	2	1					3	17
大隅肝属地区消防組合	1	12	5	2		2			9	31
沖永良部与論地区広域事務組合					2				1	3
徳之島地区消防組合		2	1						3	6
熊毛地区消防組合		2	5		3				15	25
大島地区消防組合		3	4						6	13
救助活動件数 計	21	209	53	11	25	54	5		145	523
救助活動人員	専任救助隊員	82	278	124	15	23	151	23	187	883
	兼任救助隊員	13	223	50	20	26	13		133	478
	消防隊員	314	596	264	36	65	209	26	401	1,911
	救急隊員	45	764	161	25	81	126	15	384	1,601
	消防団員			35	13				310	358
	計	454	1,861	634	109	195	499	64	1,415	5,231

（注）「救助活動件数」とは、救助出動件数のうち、実際に救助活動を行った件数をいう。

表22 事故種別救助人員の状況（平成28年）

（単位：人）

事故種別	火災	交通事故	水難事故	自然災害等	風雨災害等	機械による事故	建築物等	ガス欠等	破裂事故	その他の事故	計
消防本部											
鹿児島市消防局	11	57	16	3	13	36	1			25	162
枕崎市消防本部		5	1		4					4	14
出水市消防本部	1	10			1					6	18
垂水市消防本部		3	9	2						2	16
薩摩川内市消防局	1	17	1		1	2	1			23	46
日置市消防本部		78	13		9					2	102
霧島市消防局		17	5							5	27
いちき串木野市消防本部		1	3		1	1				5	11
南さつま市消防本部		10			1	2				2	15
始良市消防本部		21	4	2	1	4				9	41
さつま町消防本部		8								2	10
指宿南九州消防組合	1	28		7	3	2				21	62
阿久根地区消防組合		7	1							1	9
伊佐湧水消防組合		21			1					1	23
大隅曾於地区消防組合		11	2	19						3	35
大隅肝属地区消防組合	1	12	7	11		2				9	42
冲永良部与論地区広域事務組合					2					1	3
徳之島地区消防組合		3	1							3	7
熊毛地区消防組合		2	7		3					15	27
大島地区消防組合		3	4							6	13
救助人員計	15	314	74	44	40	49	2			145	683

表23 救助活動のための機械器具等の保有状況（救助隊保有分）

一般用救助用具	かぎ付きはしご	36	隊員保護用具	耐電手袋	2	
	三連はしご	30		耐電衣	117	
	金属折りたたみはしご又はワイヤはしご	16		耐電ズボン	47	
	空気式救助マット	19		耐電長靴	43	
	救命索発射銃	34		防塵メガネ	73	
	サバイバースリング又は救助用縛帯	83		携帯警報器	114	
	平担架	14		防毒マスク	100	
	重量物排除用具	油圧ジャッキ		32	化学防護服（陽圧式化学防護服を除く）	76
		油圧スプレッダー		10	陽圧式化学防護服	24
		可搬ウィンチ		32	耐熱服	52
マンホール救助器具		22	放射線防護服	25		
救助用簡易起重機		1	特殊ヘルメット	64		
マット型空気ジャッキ		30	除染用具			
大型油圧スプレッダー		22	除染シャワー	5		
救助用支柱器具		9	除染剤散布器	2		
チェーンブロック		8	水難救助用具			
油圧切断機		19	潜水器具			
切断用器具	エンジンカッター	31	救命胴衣	2		
	ガス溶断機	22	水中投光器	49		
	チェーンソー	30	救命浮環	219		
	鉄線カッター	45	浮標	21		
	空気鋸	30	救命ボート	73		
	大型油圧切断機	22	船外機	14		
	空気切断機	13	水中スクーター	14		
	コンクリート・鉄筋切断用チェーンソー	10	水中無線機	10		
	破壊用器具	万能斧	75	水中時計		
		ハンマー	37	水中テレビカメラ	2	
携帯用コンクリート破壊器具		19	山岳器具	15		
削岩機		18	バスケット型担架	2		
測定用器具	ハンマドリル	19	検用器具			
	生物剤検知器	2	簡易画像探索機	14		
	可燃性ガス測定器	24	高度救助器具			
	有毒ガス測定器	28	画像探索機	39		
	酸素濃度測定器	14	地中音響探知機	6		
呼吸保護用具	放射線測定器	46	熱画像直視装置	11		
	空気呼吸器	1	夜間暗視装置	2		
	空気補充用ポンペ	177	水中探査装置			
	酸素呼吸器	271	地震警報器			
	簡易呼吸器	41	その他			
	防塵マスク	15	投光器			
	送排風機	115	携帯投光器	1		
	エアラインマスク	31	携帯拡声器	49		
救助用具			携帯無線機	42		
			応急処置用セット	55		
			車両移動器具	56		
			緩降機	21		
			ロープ登降機	16		
			救助用降下機	23		
			発電機	45		

第3 自衛隊災害派遣による離島急患搬送

離島における医療体制の実情により、現地では治療困難な患者で、一刻も早く専門病院での手当てが必要である者に対して、昭和36年から自衛隊に対し、災害派遣要請（航空機搬送）を実施している。

搬送機関・活動範囲

- 海上自衛隊第1航空群 鹿屋航空分遣隊（鹿屋市）
十島村以北
- 陸上自衛隊第15旅団 第15飛行隊（沖縄県那覇市）
奄美大島以南

1 自衛隊災害派遣（離島急患搬送）の状況

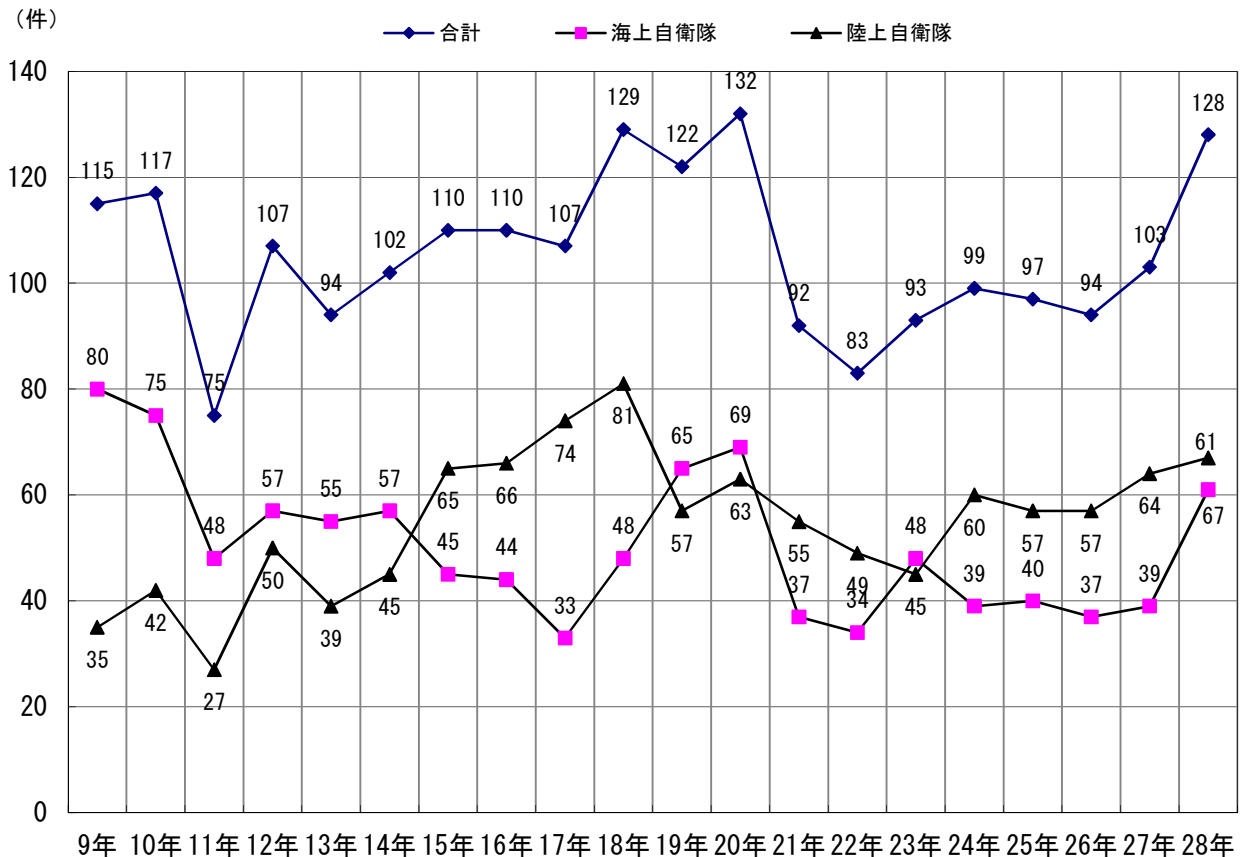
平成28年中における急患搬送出動件数は128件である。（図9）

出動件数128件を郡別にみると、大島郡（奄美市を含む）が96件（全体の75.0%）で、次に熊毛郡（西之表市を含む）が21件（同16.4%）、鹿児島郡が8件（同6.3%）となっている。（図10及び表24）

また、月別では、1月の17件が最も多く、時間帯別（派遣要請時間）では18時から20時までが25件で最も多くなっている。（表25）

平成28年中の搬送人員を傷病別にみると、内臓疾患によるものが48人（全体の37.5%）で最も多く、次に脳疾患が24人（同18.8%）となっている。（表26及び表27）

図9 過去20年間の災害派遣（急患搬送）出動件数



（注）「海上自衛隊」には、教育航空集団を、「陸上自衛隊」には南西航空混成団をそれぞれ含んでいる。

図10 過去20年間の市・郡別災害派遣（急患搬送）の出動件数（その1）

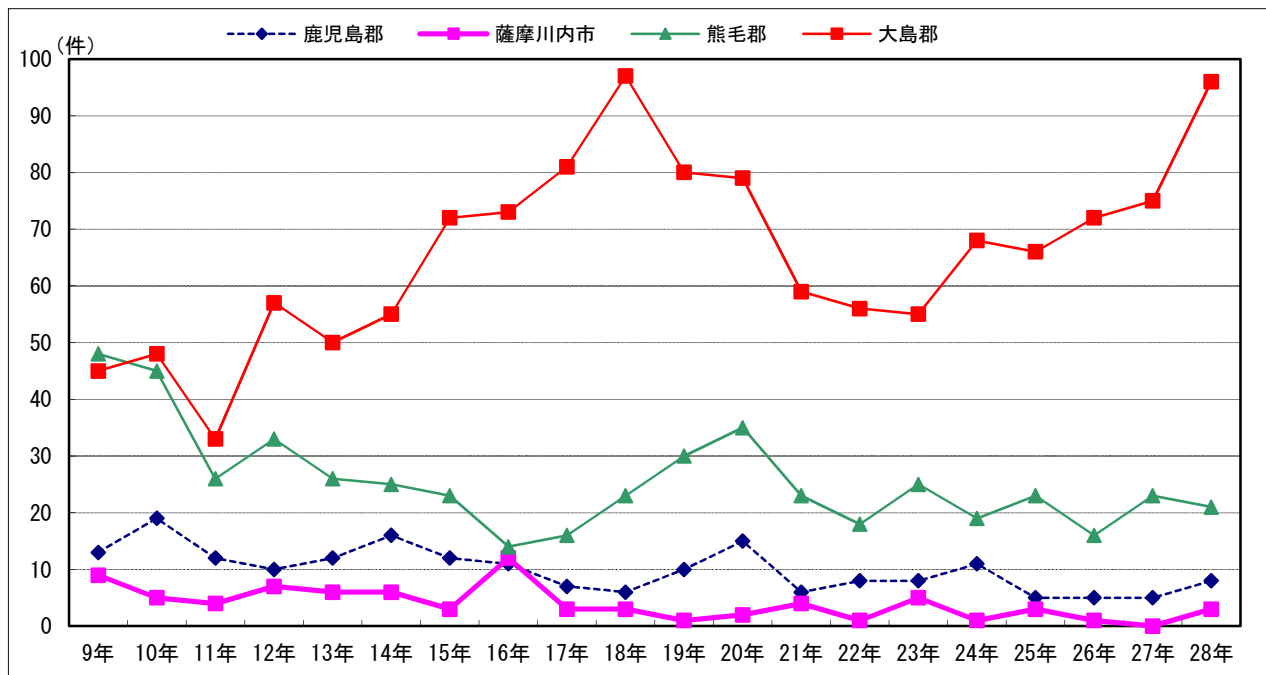


表24 過去20年間の市・郡別災害派遣（急患搬送）出動件数（その2） (年中)

年	郡別	計	鹿児島郡	薩摩川内市	熊本郡	大島郡	計のうち不搬送件数
平成 9 年		115 (35)	13	9	48	45 (35)	鹿屋1件
10		117 (42)	19	5	45	48 (42)	鹿屋1件
11		75 (27)	12	4	26	33 (27)	鹿屋1件
12		107 (50)	10	7	33	57 (50)	鹿屋2件
13		94 (39)	12	6	26	50 (39)	鹿屋2件
14		102 (45)	16	6	25	55 (45)	鹿屋2件
15		110 (65)	12	3	23	72 (65)	
16		110 (66)	11	12	14	73 (66)	
17		107 (74)	7	3	16	81 (74)	
18		129 (81)	6	3	23	97 (81)	鹿屋1件
19		121 (57)	10 (1)	1	30	80 (56)	鹿屋2件, 沖縄2件
20		131 (63)	15	2	35	79 (63)	鹿屋1件
21		92 (55)	6	4	23	59 (55)	
22		83 (49)	8	1	18	56 (49)	鹿屋1件, 沖縄2件
23		93 (45)	8 (1)	5	25	55 (44)	鹿屋1件, 沖縄1件
24		99 (60)	11	1	19	68 (60)	沖縄1件
25		97 (57)	5	3	23	66 (57)	沖縄1件
26		94 (57)	5	1	16	72 (57)	沖縄1件
27		103 (64)	5	0	23	75 (64)	
28		128 (67)	8	3	21	96 (67)	沖縄1件
計		2,107 (1,098)	199 (2)	79	512	1317 (1096)	沖縄分構成比
構成比率		100.0%	9.4%	3.7%	24.3%	62.5%	(52.1%)

- (注) 1 () 内は沖縄自衛隊出動件数の内書きである。
 2 便宜上、熊本郡には西之表市、大島郡には奄美市をそれぞれ含めている。
 3 平成7年、12年、14年、19年及び20年の鹿児島郡には、各年1件ずつ、離島外からの搬送を含む。

余 白

表25 過去20年間の月別及び時間帯別災害派遣（離島急患搬送）出動件数

区分		年別	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
月別	1		9 (2)	10 (2)	5 (1)	12 (8)	8 (5)	5 (2)	5 (2)	10 (6)	9 (5)	11 (5)
	2		11 (4)	13 (5)	5 (2)	12 (6)	5 (3)	8 (5)	4 (4)	15 (10)	8 (8)	11 (8)
	3		8 (3)	11 (6)	13 (5)	4 (1)	8 (2)	8 (4)	13 (5)	10 (4)	10 (7)	9 (7)
	4		15 (9)	13 (4)	4 (3)	6 (3)	5 (2)	2 (1)	8 (5)	9 (5)	10 (7)	11 (7)
	5		8 (2)	8 (3)	9 (4)	9 (6)	6 (1)	11 (3)	11 (9)	7 (6)	11 (7)	7 (6)
	6		7 (1)	9 (7)	2	11 (6)	7 (5)	5 (4)	12 (5)	4 (3)	8 (6)	11 (5)
	7		7 (2)	11 (6)	11 (5)	7 (4)	6 (3)	13 (7)	9 (5)	7 (4)	7 (6)	11 (7)
	8		12 (2)	10 (1)	5	9 (4)	8 (2)	7 (4)	5 (3)	4 (2)	5 (5)	13 (7)
	9		3 (1)	4 (1)	4 (2)	7 (1)	10 (4)	14 (3)	8 (7)	15 (11)	8 (5)	8 (4)
	10		14 (4)	10 (4)	3 (2)	12 (4)	9 (4)	13 (5)	13 (5)	10 (7)	13 (10)	6 (5)
	11		8 (1)	3 (1)	6	12 (5)	17 (4)	8 (2)	11 (7)	11 (6)	8 (4)	17 (9)
	12		13 (4)	15 (2)	8 (3)	6 (2)	5 (4)	8 (5)	11 (8)	8 (2)	10 (4)	14 (11)
計			115 (35)	117 (42)	75 (27)	107 (50)	94 (39)	102 (45)	110 (65)	110 (66)	107 (74)	129 (81)
時間帯別	0~2		3 (1)	2	4	5 (1)	2 (1)	6	10 (6)	6 (3)	3 (3)	6 (3)
	2~4		3	1 (1)		5 (1)	5 (3)	9 (4)	2 (1)	2 (1)	4 (2)	3 (2)
	4~6		5 (2)	4 (2)	1 (1)	10 (8)	6 (1)	3 (1)	2	5 (4)	4 (2)	5 (3)
	6~8		7 (3)	4 (3)	3	4 (2)	2 (2)	3 (3)	3 (2)	6 (3)	10 (8)	5 (3)
	8~10		7 (3)	11 (6)	8 (4)	11 (9)	6 (4)	11 (6)	19 (16)	13 (9)	7 (5)	11 (5)
	10~12		20 (9)	17 (7)	8 (7)	9 (6)	12 (6)	12 (6)	21 (12)	21 (15)	14 (9)	21 (14)
	12~14		11 (1)	20 (7)	8 (3)	4 (3)	8 (5)	8 (4)	9 (7)	11 (6)	11 (10)	19 (13)
	14~16		13 (2)	15 (6)	11 (3)	8 (4)	8 (3)	8 (5)	6 (6)	12 (10)	8 (5)	5 (3)
	16~18		13 (5)	14 (4)	12 (3)	14 (5)	16 (4)	12 (4)	12 (6)	9 (3)	14 (9)	18 (15)
	18~20		21 (6)	10 (3)	8 (4)	17 (3)	8 (4)	16 (8)	5 (1)	11 (7)	9 (6)	13 (7)
	20~22		8 (2)	14 (2)	8 (2)	10 (2)	9 (3)	9 (4)	14 (5)	9 (3)	14 (8)	11 (8)
22~24		4 (1)	5 (1)	4	10 (6)	12 (3)	5	7 (3)	5 (2)	9 (7)	12 (5)	

(注) 1 ()内は沖縄自衛隊出動件数の内書きである。
 2 「時間帯」は、自衛隊への派遣要請時間である。

(年中)

19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	計
8 (4)	21 (11)	12 (5)	7 (4)	11 (3)	3 (2)	14 (6)	6 (3)	6 (4)	17 (10)	189 (90)
8 (3)	9 (4)	8 (8)	9 (7)	4 (4)	13 (8)	1 (1)	2 (1)	10 (6)	5 (3)	161 (100)
16 (10)	15 (6)	4 (4)	3 (2)	9 (4)	5 (3)	9 (6)	10 (6)	9 (8)	11 (7)	185 (100)
9 (6)	9 (3)	6 (4)	7 (3)	5 (1)	11 (5)	7 (3)	10 (8)	6 (3)	9 (3)	162 (85)
4 (1)	9 (6)	9 (5)	5 (4)	5 (4)	5 (4)	5 (4)	5 (2)	4 (4)	8 (4)	146 (85)
10 (4)	5 (3)	7 (6)	6 (4)	8 (1)	8 (4)	8 (4)	8 (5)	3 (2)	11 (5)	150 (80)
2 (2)	7 (4)	6 (5)	5 (3)	7 (6)	9 (6)	15 (7)	7 (5)	16 (11)	15 (10)	178 (108)
11 (6)	10 (5)	10 (5)	6 (4)	6 (2)	9 (7)	2 (1)	8 (7)	9 (4)	15 (5)	164 (76)
7 (3)	4 (2)	8 (3)	5 (4)	9 (5)	7 (5)	6 (5)	6 (2)	10 (4)	10 (8)	153 (80)
21 (8)	12 (4)	9 (5)	11 (1)	10 (7)	9 (4)	10 (7)	12 (8)	11 (6)	6 (5)	214 (105)
13 (4)	18 (8)	6 (1)	10 (4)	12 (4)	11 (8)	12 (8)	9 (5)	11 (6)	11 (2)	214 (89)
13 (6)	13 (7)	7 (4)	9 (9)	7 (4)	9 (4)	8 (5)	11 (5)	8 (6)	10 (5)	193 (100)
122 (57)	132 (63)	92 (55)	83 (49)	93 (45)	99 (60)	97 (57)	94 (57)	103 (64)	128 (67)	2109 (1098)
2 (1)	6 (1)	9 (3)	7 (6)	5	8 (5)	5 (4)	8 (5)	7 (6)	11 (5)	115 (54)
2 (1)	4 (2)	2 (1)	3	5 (2)	4 (2)	6 (3)	4 (1)	7 (2)	7 (6)	78 (35)
5 (2)	3 (2)	3 (1)	1 (1)	1	5 (2)	2 (1)	3 (2)		8 (3)	76 (38)
7 (4)	3	2 (1)	1	1 (1)	5 (5)	3 (3)	5 (4)	2 (2)	5 (3)	81 (52)
13 (4)	13 (4)	4 (2)	9 (6)	9 (4)	5 (5)	3 (3)	9 (6)	5 (4)	10 (6)	184 (111)
19 (11)	12 (6)	13 (11)	9 (4)	10 (8)	9 (6)	10 (9)	6 (3)	12 (8)	16 (7)	271 (164)
11 (7)	15 (11)	11 (7)	12 (6)	6 (2)	5 (2)	14 (9)	10 (8)	10 (6)	11 (8)	214 (125)
10 (5)	18 (10)	9 (7)	11 (8)	5 (2)	7 (5)	5 (3)	6 (5)	9 (2)	8 (4)	182 (98)
10 (3)	11 (8)	11 (5)	7 (5)	11 (8)	13 (8)	14 (8)	10 (3)	17 (11)	12 (7)	250 (124)
21 (5)	11 (4)	10 (5)	5 (2)	14 (3)	15 (9)	16 (6)	13 (9)	17 (12)	25 (11)	265 (115)
13 (8)	13 (5)	7 (5)	10 (6)	20 (12)	11 (6)	10 (4)	9 (6)	11 (8)	7 (2)	217 (101)
9 (6)	23 (10)	11 (7)	8 (5)	6 (3)	12 (5)	9 (4)	11 (5)	6 (3)	8 (5)	176 (81)

表26 平成28年中の市町村別搬送人員傷病別内訳

市町村別		傷病別 合 計	交通事故		労働災害		脳疾患	頭部損傷 (一般負傷)	産科・ 婦人科	小児科	内臓疾患	その他
			頭部	その他	頭部	その他						
鹿児島郡	三島村	3					1	1				1
	十島村	5						1			1	3
薩摩川内市		3	1								2	
熊毛郡 (西之表市含)	西之表市	7					2				4	1
	中種子町	1					1					
	南種子町	2				1						1
	屋久島町	11					2				9	
大島郡 (奄美市含)	奄美市	25 (1)				1	1		6	2	9 (1)	6
	龍郷町	1	1									
	大和村											
	宇検村											
	瀬戸内町	2									2	
	喜界町	24 (23)					5 (5)	1 (1)	1		12 (12)	5 (5)
	徳之島町	11 (10)					4 (4)		5 (4)	2 (2)		
	天城町	2 (2)		1 (1)							1 (1)	
	伊仙町	4 (4)					2 (2)		1 (1)		1 (1)	
	和泊町	6 (6)					2 (2)				2 (2)	2 (2)
	知名町	10 (10)					3 (3)		1 (1)		3 (3)	3 (3)
	与論町	11 (11)					1 (1)		3 (3)		2 (2)	5 (5)
計		128 (67)	2	1 (1)		2	24 (17)	3 (1)	17 (9)	4 (2)	48 (22)	27 (15)

(注1) ()内は、沖縄自衛隊搬送人員の内書きである。

(注2) 不搬送の傷病者は含まない。

表27 過去20年間の離島急患搬送人員及び傷病別内訳

(年中)

傷病別 年別	計	交通事故		労働災害		脳疾患	頭部損傷 (一般負傷)	産科・ 婦人科	小児科	内臓疾患	その他
		頭部	その他	頭部	その他						
9	116 (37)	1 (1)	2 (1)	4 (1)	5 (1)	32 (10)	3 (1)	3 (1)	11 (4)	51 (16)	4 (1)
10	117 (43)	1 (1)	3 (2)		3	33 (11)	2 (1)	10 (6)	6 (1)	52 (18)	7 (3)
11	75 (28)	2	1 (1)	1	1	13 (6)	5 (2)	6 (2)	4	37 (15)	5 (2)
12	106 (51)	3 (2)	1 (1)		2	30 (18)	3 (3)	12 (6)	7 (3)	45 (18)	3
13	92 (39)	1 (1)	2	2 (1)	5 (1)	20 (9)	2 (2)	4 (3)	5 (2)	41 (16)	10 (4)
14	102 (46)	1 (1)	4 (3)		4 (2)	15 (5)	7 (3)	5 (4)	13 (8)	48 (18)	5 (2)
15	110 (66)	2 (1)	2 (1)		4 (1)	30 (15)	3 (1)	12 (11)	10 (9)	38 (22)	9 (5)
16	111 (66)	1 (1)	1 (1)		1	23 (11)	2 (1)	13 (8)	20 (16)	47 (28)	3
17	103 (71)		1			21 (16)	4 (2)	21 (15)	5 (5)	46 (30)	5 (3)
18	126 (79)		4 (4)	1 (1)	2 (1)	24 (9)		29 (20)	11 (7)	51 (35)	4 (2)
19	117 (55)		1 (1)		4 (2)	19 (11)		21 (11)	15 (7)	47 (20)	10 (3)
20	131 (64)	1	1		3 (1)	29 (17)	2 (1)	23 (9)	18 (11)	45 (21)	9 (4)
21	93 (56)	1 (1)	2	2 (1)	1	19 (11)		16 (10)	10 (6)	37 (25)	5 (2)
22	83 (49)	2 (1)	1 (1)			17 (9)	4 (3)	14 (7)	2 (2)	30 (18)	13 (8)
23	94 (46)		1			21 (9)	1 (1)	22 (6)		36 (23)	13 (7)
24	101 (61)	1	5 (2)			18 (10)	2 (1)	13 (5)	5 (5)	46 (32)	11 (6)
25	96 (56)	1 (1)	1		3 (2)	12 (4)		21 (13)	1 (1)	38 (25)	19 (10)
26	93 (56)	2 (1)	6 (4)		3 (3)	7 (3)		17 (10)	6 (4)	39 (21)	13 (10)
27	104 (65)	4 (3)	4 (1)	3 (1)	3	13 (10)	4 (2)	13 (8)	1	49 (33)	10 (7)
28	128 (67)	2	1 (1)		2	24 (17)	3 (1)	17 (9)	4 (2)	48 (22)	27 (15)

(注) ・本表は、鹿屋の海上自衛隊第1航空群及び沖縄の陸上自衛隊第15旅団（内書き）が搬送した人員である。
・不搬送の傷病者は含まない。

第4 消防・防災ヘリコプターの活動

1 消防・防災ヘリコプターの導入

県では、大規模災害時における広範な消防防災活動を行うほか、急患搬送、災害危険箇所の調査点検などに幅広く活用するとともに、災害時の被害状況をよりの確かかつ迅速に把握するため、消防・防災ヘリコプター「さつま」を導入し、平成10年4月1日、運航拠点となる枕崎空港（現枕崎ヘリポート）に防災航空センターを設置するとともに枕崎市、南さつま市、指宿南九州の3消防本部から派遣された消防職員6名で編成する鹿児島県防災航空隊を発足させた。

なお、平成26年4月1日から平成29年3月31日まで、大隅曾於地区消防組合より派遣された消防職員1名を加え、航空隊7名体制となっている。

2 消防・防災ヘリコプターの活動内容

消防・防災ヘリコプターは以下の活動を行うこととしている。

(1) 災害応急対策活動

- ア 被災状況等の調査及び情報収集活動
- イ 食料、衣料その他の生活必需品及び復旧資材等の救援物資、人員等の搬送
- ウ 災害に関する情報、警報等の伝達等広報宣伝活動
- エ その他、災害応急対策上、特に、航空機による活動が有効と認められる場合

(2) 救急活動

- ア 山村、離島等からの救急患者の搬送
- イ 傷病者発生地への医師搬送及び医療機材等の搬送
- ウ 高度医療機関のない地域からの傷病者の病院搬送
- エ 消防・防災ヘリの積極的活用としての本土内搬送
- オ その他、救急活動上、特に、航空機による活動が有効と認められる場合

(3) 火災防御活動

- ア 林野火災等における空中からの消火活動
- イ 被害状況調査及び情報収集活動
- ウ 消防隊員、消防資機材等の搬送
- エ その他、火災防御活動上、特に、航空機による活動が有効と認められる場合

(4) 救助活動

- ア 河川、海等での水難事故、山岳遭難事故等における捜索または救助
- イ 高層建築物火災における救助
- ウ 山崩れ等の被害により、陸上から接近できない被災者等の救助
- エ 高速道路及び自動車専用道路での事故救助
- オ その他、救助活動上、特に、航空機による活動が有効と認められる場合

(5) 広域航空消防防災応援活動

- ア 県が締結している他県との相互応援協定等による相互応援

(6) 災害予防活動

(7) 自隊訓練のための活動

(8) 各種防災訓練等への参加等

(9) その他知事が必要と認める活動

表28 消防・防災ヘリコプター「さつま」の諸元・性能

型 式	ベル式412EP型
定 員	13名（増槽タンク非装着時15名）
最 大 全 装 備 重 量	5,398kg
空 虚 重 量	3,820kg
有 効 搭 載 量	1,578kg
航 続 距 離	720km
最 大 巡 航 速 度	259km/h
限 界 高 度	6,096m
全 長	17.1m
全 幅	2.9m
全 高	4.6m
消 火 用 水 積 載 量	1,400ℓ（ドロップタンク）

3 消防・防災ヘリコプターの運航状況

平成28年中における運航件数は240件となった。

過去10年間の推移は下図のとおりであり、救急活動、山岳や海上での捜索、救助活動などの緊急運航や各種防災訓練を行った。

図11 過去10年間の活動状況

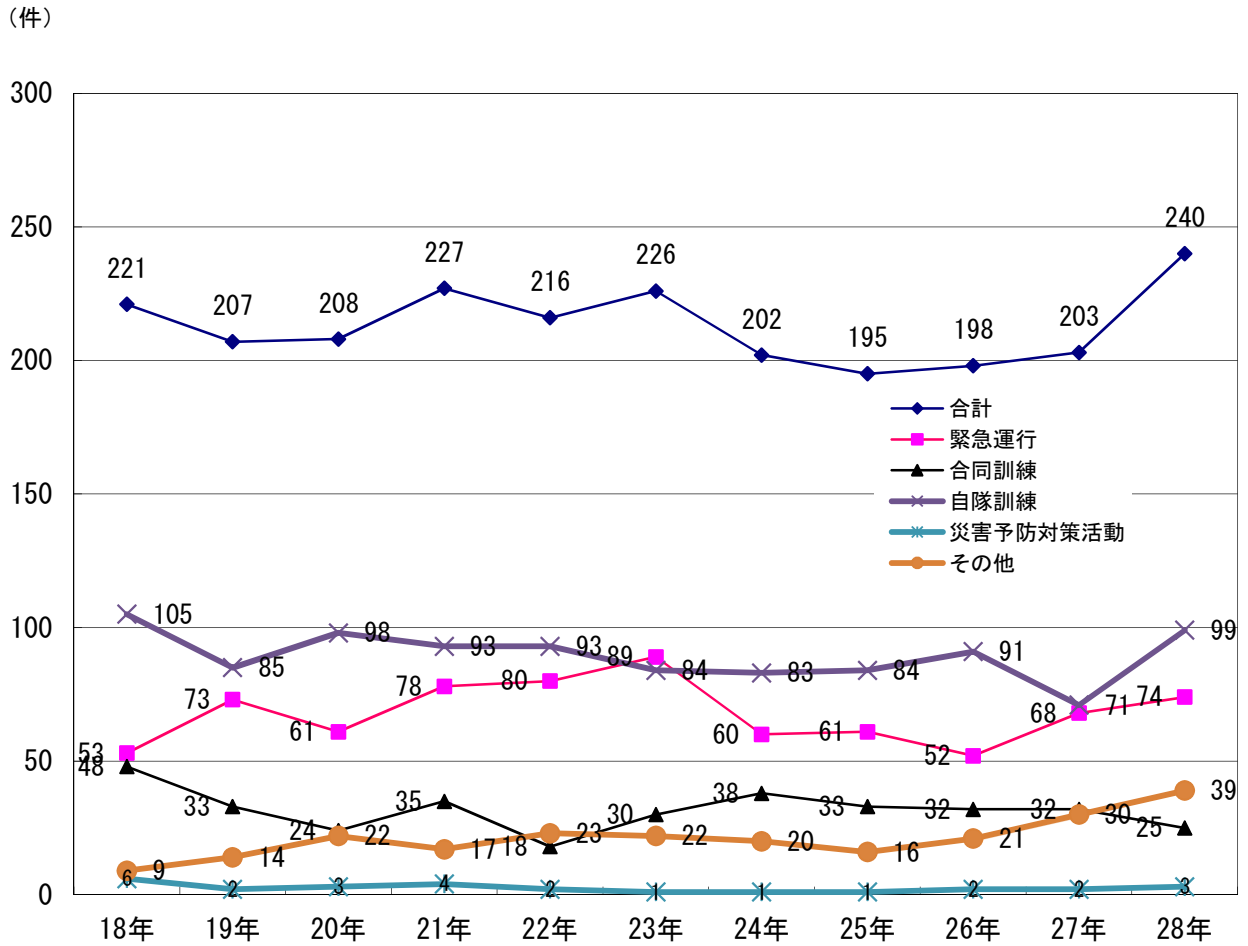


表29 消防・防災ヘリコプターの運航状況

(平成28年)

区分	月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計	総計	
緊急運航	災害応急対策活動	件数									4			4	74件 95時間55分	
		時間									7:25			7:25		
	救急活動	件数		1	1	3	1	1	6	1	3	8		2		27
		時間		1:35	1:30	4:35	0:15	0:15	5:30	0:55	7:20	13:20		3:25		38:40
	火災防 御活動	件数										1				1
		時間										2:10				2:10
	救助活動	件数				2	1	2	1	2	2	3		1		14
		時間				3:35	1:05	3:00	1:05	2:00	2:15	3:00		1:10		17:10
	広域応援	件数		2	2	20			2	1				1		28
		時間		1:35	1:05	24:05			0:55	0:55				1:55		30:30
災害予防活動	件数		2					1						3	3件 4時間45分	
	時間		2:35					2:10						4:45		
合同訓練	他県広域関係	件数											2	2	25件 31時間05分	
		時間											5:15	5:15		
	県市町村関係	件数		2	2			1	2		6	4	5	22		
		時間		2:30	1:25			1:10	1:55		6:20	4:25	6:45	24:30		
	合同訓練 事前訓練	件数								1						1
		時間								1:20						1:20
自隊訓練	件数		12	18	5	2	3	11	14	7	10	10	7	99	99件 112時間40分	
	時間		15:35	24:20	5:25	3:00	3:25	12:15	14:20	7:15	10:05	10:00	7:00	112:40		
その他	件数	2	10		1		8	1	1	8	3	3	2	39	39件 50時間35分	
	時間	3:00	5:00		2:15		7:20	6:05	4:40	7:20	5:10	7:10	2:35	50:35		
合計	件数	2	29	23	31	4	15	24	20	30	29	21	12	240	240件 295時間00分	
	時間	3:00	28:50	28:20	39:55	4:20	15:10	29:55	24:10	37:55	38:10	31:05	14:10	295:00		

表30 消防・防災ヘリコプターの活動状況（H28年中）

(1) 災害応急対策活動状況

件数	回数	月 日	災害種別	発 生 場 所	時 間
1	1	9/13		十島村：口之島	1:50
2	1	9/13		十島村：中之島	2:00
3	1	9/20		曾於市	1:35
4	1	9/20		曾於市，垂水市	2:00
4件 4回 7時間25分					

(2) 救急活動状況

件数	回数	月 日	災害種別	発 生 場 所	搬送人員	時 間
1	1	2/13		屋久島町	1	1:35
2	1	3/24		出水市	1	1:30
3	1	4/4		屋久島町	1	1:20
4	1	4/8		鹿児島市	1	1:45
5	1	4/27		屋久島町	1	1:30
6	1	5/4		指宿市	1	0:15
7	1	6/24		南さつま市	1	0:15
8	1	7/4		鹿屋市（医師搬送）	0	0:25
9	1	7/4		鹿屋市	1	0:25
10	1	7/11		西之表市	1	1:15
11	1	7/21		出水市	1	1:25
12	1	7/26		屋久島町	1	0:40
13	1	7/29		出水市	1	1:20
14	1	8/8		屋久島町	3	0:55
15	1	9/23		鹿児島市	1	2:55
16	1	9/26		鹿児島市	1	2:05
17	1	9/26		鹿児島市（資器材搬送）	0	2:20
18	1	10/7		鹿児島市（臓器搬送）	0	2:45
19	1	10/7		鹿屋市	1	3:00
20	1	10/8		屋久島町	1	0:30
21	1	10/9		西之表市	1	1:15
22	1	10/16		奄美市（医師・資器材搬送）	0	2:15
23	1	10/16		奄美市	1	2:15
24	1	10/28		鹿屋市	1	0:50
25	1	10/29		霧島市	1	0:30
26	1	12/17		指宿市	2	0:10
27	1	12/26		鹿児島市	1	3:15
27件 27回 38時間40分						

(3) 火災防御活動状況

件数	回数	月 日	災害種別	発 生 場 所	時 間
1	1	10/1		曾於市	2:10
1件 1回 2時間10分					

(4) 救助活動状況

件数	回数	月 日	災害種別	発 生 場 所	時 間
1	1	4/3		南さつま市（水難捜索）	2:05
2	1	4/9		志布志市（水難捜索）	1:30
3	1	5/4		指宿市（山岳救助）	1:05
4	1	6/24		南さつま市（沿岸救助）	0:35
5	1	6/30		始良市	2:25
6	1	7/26		屋久島町（山岳救助）	1:05
7	1	8/8		屋久島町（山岳救助）	0:55
8	1	8/26		屋久島町（山岳救助）	1:05
9	1	9/6		屋久島町（山岳救助）	1:40
10	1	9/28		指宿市（山岳救助）	0:35
11	1	10/8		屋久島町（山岳救助）	1:00
12	1	10/12		屋久島町（山岳救助）	1:20
13	1	10/29		霧島市（山岳救助）	0:40
14	1	12/17		指宿市（山岳救助）	1:10
14件 14回 17時間10分					

(5) 広域航空消防防災応援活動

件数	回数	月 日	災害種別	発 生 場 所	時 間
1	1	2/20		宮崎県（救急）：医師搬送	1:05
2	1	2/20		宮崎県（救急）：患者搬送	0:30
3	1	3/9		宮崎県（救急）：医師搬送	0:35
4	1	3/9		宮崎県（救急）：患者搬送	0:30
5	1	4/16		熊本県（緊援隊）枕崎HP→熊本空港	2:15
6	1	4/16		熊本県（緊援隊）：救急	0:15
7	1	4/16		熊本県（緊援隊）：救急	1:35
8	1	4/16		熊本県（緊援隊）：捜索	1:00
9	1	4/16		熊本県（緊援隊）：救助	0:10
10	1	4/17		熊本県（緊援隊）枕崎HP→熊本空港	1:55
11	1	4/18		熊本県（緊援隊）：救急	1:05
12	1	4/18		熊本県（緊援隊）：救急	0:45
13	1	4/18		熊本県（緊援隊）枕崎HP→熊本空港	1:55
14	1	4/18		熊本県（緊援隊）：救急	0:55
15	1	4/19		熊本県（緊援隊）枕崎HP→熊本空港	2:05
16	1	4/20		熊本県（緊援隊）枕崎HP→熊本空港（情報収集）	1:50
17	1	4/23		熊本県（緊援隊）枕崎HP→熊本空港（情報収集）	2:00
18	1	4/23		熊本県（緊援隊）：情報収集	0:40
19	1	4/25		熊本県（緊援隊）枕崎HP→熊本空港（情報収集）	2:00
20	1	4/25		熊本県（緊援隊）：情報収集	0:55
21	1	4/26		宮崎県：救急	1:00
26	1	7/17		宮崎県：救急	0:30
27	1	8/4		宮崎県：救急	0:55
28	1	11/30		宮崎県：救急	1:55
28件 28回 30時間50分					

(6) 各種防災訓練等への参加等

件数	回数	月 日	訓練内容	訓練名及び実施場所	時 間
1	1	2/15	救急隊員投入	救急科教育訓練	0:55
2	1	2/18	S.V. エバック、パーティカル担架救助	大隅曾於地区消防組合山林労災救助訓練	1:35
3	1	3/11	ドロップタンク消火	鹿児島市消防局山林火災訓練	1:15
4	1	3/22	ドロップタンク消火	枕崎市消防本部大規模山林火災消火訓練	0:10
5	1	6/23	救急隊員投入	救急科学生連携訓練	1:10
6	1	7/1	S.V.ノーカット救助	国民安全の日に伴う消防演習	1:00
7	1	7/2	搬送訓練	被爆者搬送訓練	0:55
8	2	9/2	要員搬送、火災防ぎょ活動	鹿児島県防災訓練	1:20
9	1	9/5	消防隊員投入訓練	さつま町隊員投入訓練	1:40
10	1	9/11	パーティカル担架救助	霧島市消防局・消防団合同山岳救助訓練	1:45
11	1	9/13	ドロップタンク消火	南九州市情報収集及び火災防ぎょ訓練	0:40
12	1	9/16	航空担架救助	始良市消防本部合同山岳救急救助訓練	0:55
13	1	10/12	エバック及び住民搬送訓練	離島防災訓練	0:55
14	1	10/13	要員搬送、着艦訓練	離島防災訓練	1:45
15	1	10/17	隊員投入・救助訓練	鹿児島市消防局山岳救助訓練	0:30
16	1	10/19	情報収集訓練及び水難救助訓練	薩摩川内市消防局合同訓練	1:15
17	1	11/2	避難広報及びS.V.ノーカット救助	霧島市新燃岳避難訓練	1:20
18	1	11/4	S.V.エバック救助	志布志市地震・津波避難訓練	1:35
19	1	11/9	地上支援要領	救助科教育訓練	1:20
20	1	11/13	エバック及び航空担架救助	いちき串木野市総合防災訓練	1:10
21	1	11/16	ドロップタンク消火	伊佐湧水消防組合合同訓練	1:20
22	1	1/8	ドロップタンク消火	枕崎市消防出初め式	0:10
23	1	1/8	情報収集訓練	鹿児島市消防出初め式	0:40
24	1	1/12	ドロップタンク消火	桜島火山爆発総合訓練	0:50
25	1	1/24	航空担架救助	鹿児島市消防局山岳救助訓練	1:05
26	1	1/28	要員搬送、ヘリテレ、緊急時モニタリング	原子力防災訓練	4:30
27	1	2/2	救急搬送訓練	鹿児島県国民保護共同実働訓練	0:40
28	1	2/23	救急隊員投入訓練	救急科教育訓練	1:05
29	1	3/7	ドロップタンク消火	鹿児島市消防局山林火災訓練	0:35
29件 30回 34時間05分					

IV 予 防

第 1 予防行政の現況

1 防火対象物の現況

防火対象物とは、火災予防の目的を達成するために法規制を加える必要のあるものについて、下表（消防法施行令別表第1）のとおり種類又は用途により（1）項から（20）項までに分類されている。

平成29年3月31日現在の防火対象物の数（（1）項から（16の3）項までに掲げる防火対象物で延べ面積150㎡以上のもの及び（17）項から（20）項までに掲げる防火対象物）は、表1のとおりである。

〔防火対象物：山林又は舟車（端舟、はしけ、被曳船その他の舟及び車両など）、船きよ若しくはふ頭に繋留された船舶、建築物その他の工作物若しくはこれらに属する物（消防法第2条）〕

表1 防火対象物の推移

（原則として延べ面積150㎡以上のもの）

防火対象用途区分		平成26.3.31	平成27.3.31	平成28.3.31	平成29.3.31
1	イ 劇場、映画館等	127	122	132	118
	ロ 公会堂又は集会場	1,270	1,267	1,258	1,272
2	イ キャバレー、カフェー等	10	12	6	6
	ロ 遊技場又はダンスホール	237	237	230	225
	ハ 性風俗特殊営業店舗等	0	0	0	0
	ニ カラオケボックス等	47	47	42	48
3	イ 待合、料理店等	14	12	9	8
	ロ 飲食店	1,062	1,073	1,077	1,114
4	百貨店、マーケット等	2,334	2,331	2,326	2,349
5	イ 旅館、ホテル等	918	888	881	1,004
	ロ 寄宿舎、下宿又は共同住宅	12,245	12,421	12,652	12,944
6	イ 病院、診療所又は助産所	1,488	1,468	1,447	1,459
	ロ 特別養護老人ホーム等	1,071	1,089	1,121	1,176
	ハ 老人デイサービスセンター等	1,413	1,488	1,561	1,673
	ニ 幼稚園、特別支援学校	306	299	261	264
7	小学校、中学校等	3,362	3,334	3,270	3,326
8	図書館、博物館等	159	158	155	159
9	イ 蒸気浴場、熱気浴場等	6	8	9	9
	ロ イ以外の公衆浴場	158	161	156	163
10	車両の停車場等	59	50	43	48
11	神社、寺院等	513	507	497	517
12	イ 工場又は作業場	6,786	6,694	6,600	6,685
	ロ 映画スタジオ又はテレビスタジオ	5	5	5	5
13	イ 自動車車庫又は駐車場	818	816	832	872
	ロ 飛行機等の格納庫	20	18	18	19
14	倉庫	4,046	4,042	4,027	4,133
15	前各項に該当しない事業場	7,767	7,810	7,837	8,198
16	イ 特定複合用途防火対象物	4,566	4,588	4,526	4,573
	ロ イ以外の複合用途防火対象物	4,611	4,597	4,521	4,597
16の2	地下街	0	0	0	0
16の3	準地下街	0	0	0	0
17	重要文化財等	10	14	14	13
18	延長50m以上のアーケード	27	27	26	27
19	市町村長の指定する山林	0	0	0	0
20	総務省令で定める舟車				0
合 計		55,455	55,583	55,539	57,004

表2 市町村（消防本部）ごとの防火対象物数

名称		合計	1イ	1ロ	2イ	2ロ	2ニ	3イ	3ロ	4	5イ	5ロ	6イ	6ロ	6ハ
市町村別			劇	公	等	遊	ボ	料	飲	百	旅	共	病	人	ン
		場	会	キ	技	カ	理	食	貨	館	同	院	特	サ	セ
		等	堂	ャ	場	ラ	店	店	店	等	住	等	別	ラ	イ
			等	バ	等	オ					宅		ホ	ビ	ス
				レー		ケ					等		ル	ス	等
													ム	等	等
													老	老	セ
													等	等	イ
単独	鹿児島市	19,960	14	256		37	6	2	281	561	90	6,695	447	288	412
	枕崎市	699	2	14		5	2		10	37	7	114	17	13	13
	出水市	1,760	5	18	3	12	6		48	108	34	392	55	33	63
	垂水市	564	4	12		3			14	25	21	77	8	15	16
	薩摩川内市	4,072	6	26		19	1		70	154	94	917	99	72	117
	日置市	1,416	9	40		5	1	2	32	71	14	183	40	32	56
	霧島市	4,831	13	85		11	5		108	190	157	1,370	123	87	131
	いちき串木野市	1,148	2	19		5	1		18	47	7	192	30	16	29
	南さつま市	1,319	5	48		8			26	48	15	259	43	34	42
	始良市	2,113	5	41		13	4		64	137	64	403	133	51	116
さつま町	1,116	3	27		5			21	33	12	115	25	18	23	
計	38,998	68	586	3	123	26	4	692	1,411	515	10,717	1,020	659	1,018	
指宿南九州	指宿市	1,237	2	38	1	6	1		35	77	61	133	54	35	37
	南九州市	1,482	1	49	1	5	1	1	23	54	17	53	35	55	62
	計	2,719	3	87	2	11	2	1	58	131	78	186	89	90	99
阿久根地区	阿久根市	808	2	25		5	1		26	53	8	120	20	21	24
	長島町	235	1	4		1	1		8	12	11	2	5	7	16
	計	1,043	3	29		6	2		34	65	19	122	25	28	40
伊佐湧水	伊佐市	872	3	11		3	1		16	38	17	99	22	26	39
	湧水町	396	2	7		2			6	13	10	52	8	9	15
	計	1,268	5	18		5	1		22	51	27	151	30	35	54
大隅曾於地区	曾於市	1,548		52		5	2		27	71	7	103	29	40	40
	志布志市	1,388	2	32		4	1	1	21	51	11	188	29	31	38
	大崎町	612		15		2			9	18	2	20	8	12	13
	計	3,548	2	99		11	3	1	57	140	20	311	66	83	91
大隅肝属地区	鹿屋市	3,130	7	82		16	4		102	234	24	586	109	113	109
	東串良町	160	2	10		1			3	15		14	5	11	9
	錦江町	224	1	12		1			3	22	4	14	4	6	9
	南大隅町	190		8					5	10	6	11	3	11	14
	肝付町	445	1	20		6	1		9	28	8	20	15	23	23
計	4,149	11	132		24	5		122	309	42	645	136	164	164	
沖・与論地区	和泊町	201	1	30		4	2		9	10	11	20	3	6	8
	知名町	213	1	22		2			4	13	8	23	4	8	8
	与論町	181	1	8		1			4	10	17	14	2	3	8
	計	595	3	60		7	2		17	33	36	57	9	17	24
徳之島地区	徳之島町	439	1	24		5	3		16	35	20	34	5	9	21
	天城町	186	1	9		3	1		4	10	5	10	3	5	7
	伊仙町	155	3	4		2			2	8	1	19	3	6	12
	計	780	5	37		10	4		22	53	26	63	11	20	40
熊毛地区	西之表市	355	2	22		5			6	26	18	62	8	13	16
	中種子町	188	3	9		5	1		8	10	8	23	3	7	9
	南種子町	241		9		2			3	3	37	19	2	7	3
	屋久島町	472	1	34	1	6	1		7	20	88	82	7	8	17
	計	1,256	6	74	1	18	2		24	59	151	186	20	35	45
大島地区	奄美市	1,635	8	74		8	1	1	41	62	44	293	37	21	57
	大和村	72	1	9							2	24	1	1	3
	宇検村	85	1	12					1		5	20	1	2	3
	瀬戸内町	362	1	15				1	2	5	12	67	5	9	12
	龍郷町	305	1	19					5	14	16	81	3	9	11
	喜界町	147		3		2			17	16	10	21	6	3	7
計	2,606	12	132		10	1	2	66	97	89	506	53	45	93	
非常備	三島村	15		10											1
	十島村	27		8							1				4
	計	42		18							1				5
合計		57,004	118	1,272	6	225	48	8	1,114	2,349	1,004	12,944	1,459	1,176	1,673

(平成29年3月31日現在)

6ニ 幼 稚 園 等	7 学 校	8 図 書 館 等	9イ 特 殊 浴 場	9ロ 一 般 浴 場	10 停 車 場 等	11 寺 神 院 社 等・	12イ 工 場 等	12ロ ス タ ジ オ	13イ 駐 車 場 等	13ロ 格 航 納 空 庫 機	14 倉 庫	15 事 務 所 等	16イ 物 途 特 定 防 火 複 合 対 象	16ロ 象 用 非 特 定 防 火 複 合 対 象	17 文 化 財	18 ア ー ケ ー ド
76	808	24	8	36	12	144	1,256	3	336	1	1,141	1,696	2,101	3,208	4	17
2	57	2		1		8	179		7	2	63	61	70	13		
15	117	5		4	1	19	355		18		121	221	81	26		
1	30	1		4	1	9	61		9		40	176	27	10		
18	227	13		10	5	53	567		69		308	760	283	179		5
8	114	7		10		17	269		17		132	219	86	52		
28	228	14		29	6	38	510		60	7	315	724	313	276	3	
20	87	3		2	1	6	169		26		116	170	112	69		1
5	75	8		3		28	246		13		71	246	81	15		
18	186	11		14	5	39	241		36		158	290	59	25		
3	50	4		7		11	187		17		92	347	68	48		
194	1,979	92	8	120	31	372	4,040	3	608	10	2,557	4,910	3,281	3,921	7	23
9	84	5		8		19	234		20		107	152	93	26		
3	104	8		11		10	426		38		202	239	49	35		
12	188	13		19		29	660		58		309	391	142	61		
	66	1		1	1	8	162		17		84	106	39	18		
1	31	2		1		2	36		2		31	48	11	2		
1	97	3		2	1	10	198		19		115	154	50	20		
2	79			3		6	91		4		25	342	33	8	4	
2	18	2		2	1	2	74				5	152	10	4		
4	97	2		5	1	8	165		4		30	494	43	12	4	
1	96	4		3		13	224		23		135	597	52	24		
1	79	4		1	2	14	242		27		203	292	80	34		
1	36	1				2	108		5		45	271	27	17		
3	211	9		4	2	29	574		55		383	1,160	159	75		
13	220	6		4		16	416		73	6	367	282	166	172		3
1	15						26		3		17	19	4	5		
	20	1		2		3	52		5		20	30	11	4		
1	12	1				4	29		6		21	35	8	5		
2	38	2		1		3	81		5		66	60	19	13	1	
17	305	10		7		26	604		92	6	491	426	208	199	1	3
1	16	2			2	2	18	1	2		9	23	14	7		
2	26						33				10	20	27	2		
	20	2			2	2	15				8	30	25	9		
3	62	4			4	4	66	1	2		27	73	66	18		
5	32		1		2	4	25		1		16	74	80	26		
2	40	2			1	1	15		2	1	17	23	16	8		
3	32	1					18		1		7	23	8	2		
10	104	3	1		3	5	58		4	1	40	120	104	36		
1	13	1			1	3	31		1		24	47	41	14		
1	9	1		1	1	1	29		5		11	25	17		1	
	9	4		2			34		6		26	58	12	5		
3	13	4		2	4	4	44		1		30	46	43	6		
5	44	10		5	6	8	138		13		91	176	113	25	1	
7	122	6				21	96	1	12	2	51	163	321	185		1
	13	1					9		1		1	4	2			
	5						9				2	20	2	2		
2	51	1		1		3	16				12	48	63	36		
4	26	2				1	39		3		20	38	9	4		
2	4	3				1	13		1		4	21	10	3		
15	221	13		1		26	182	1	17	2	90	294	407	230		1
	4															
	14															
	18															
264	3,326	159	9	163	48	517	6,685	5	872	19	4,133	8,198	4,573	4,597	13	27

2 消火用設備等の規制の現状

学校、病院、工場、事業場、興業場、百貨店等の防火対象物は、その用途、規模、構造及び収容人員に応じ所要の消防用設備等を設置し、かつ、それを適正に維持することが義務づけられている。

消防用設備等の設置を必要とする防火対象物の数は、表3「設備の種類及び用途ごとの防火対象物数」のとおりである。

表3 設備の種類及び用途ごとの防火対象物数

名称	合計	1イ	1ロ	2イ	2ロ	2ハ	2ニ	3イ	3ロ	4	5イ	5ロ	6イ	6ロ
		劇場等	公会堂等	キャバレー等	遊技場等	業性風俗店舗等	カラオケボックス等	料理店等	飲食店	百貨店等	旅館等	共同住宅等	病院等	ホト別養護老人
自動火災報知設備	25,874	103	714	1	195		46	5	471	1,316	902	4,663	1,072	1,167
ガス漏れ火災警報設備	40		1							1	2		10	1
スプリンクラー設備	2,008	8	19		5					105	26	112	256	1,108
屋内消火栓設備	4,795	57	112	1	38		1		18	176	134	606	174	99
漏電火災警報器	1,350	1	34		2		1		27	12	46	300	8	6
水噴霧消火設備	1,008	1	18		10	1	1		2	64	21	150	25	10
非常警報設備	6,499	88	745	3	127		6		411	855	209	665	289	108
屋外消火栓設備	352	3	10						1	13	2	1	7	
避難器具	4,577	7	67	3	11		9	2	212	66	160	1,479	333	108
排煙設備	100	5	15		5					38				
誘導灯	18,476	107	984	9	215		45	8	1,069	2,083	865	826	1,399	1,158
非常コンセント設備	330		10							1	17	246	11	
動力消防ポンプ設備	107		11		1				2	1				
消防用水	103		10							11		1	3	
連結散水設備	56		11							1	1	1	1	
連結送水管	1,628		11		3					3	73	821	59	4

(平成29年3月31日現在)

6ハ ス セ ン タ ー 等 ビ	6二 幼 稚 園 等	7 学 校	8 図 書 館 等	9イ 特 殊 浴 場	9ロ 一 般 浴 場	10 停 車 場 等	11 神 社 ・ 寺 院 等	12イ 工 場 等	12ロ ス タ ジ オ	13イ 駐 車 場 等	13ロ 航 空 機 格 納 庫	14 倉 庫	15 事 務 所 等	16イ 防 火 特 定 複 合 用 途 物	16ロ 途 非 防 火 特 定 複 合 用 物	17 文 化 財	18 ア ー ケ ー ド
1,140	205	2,475	107	6	57	27	104	2,915	10	213	171	1,602	2,384	2,845	945	10	
1		2											1	21			
44	3	4						6				17	18	271	6		
51	24	896	32		8	6	16	862	1	4	4	413	651	285	126		
21	5	9	4	2	5		11	7	1			2	8	75	762	1	
2	1	5	5		2	1	6	142		238	10	5	128	107	53		
216	32	549	50	4	70	6	209	58		7		15	815	727	235		
1	4	22	2				15	154		1		48	46	11	11		
185	48	461	18	3	5		27	11	1			3	214	854	290		
						3				2				31	1		
1,486	189	324	80	9	128	22	124	672	5	103	1	503	1,596	3,520	945	1	
2		4						1					4	20	14		
1		4					1	59				13	9	2	3		
1	1	11				1		36		1		4	10	11	1		1
1		6	2					1		2		1	24	3	1		
4		32	1			1		28		8		3	78	258	214		27

3 住宅用火災警報器の設置率

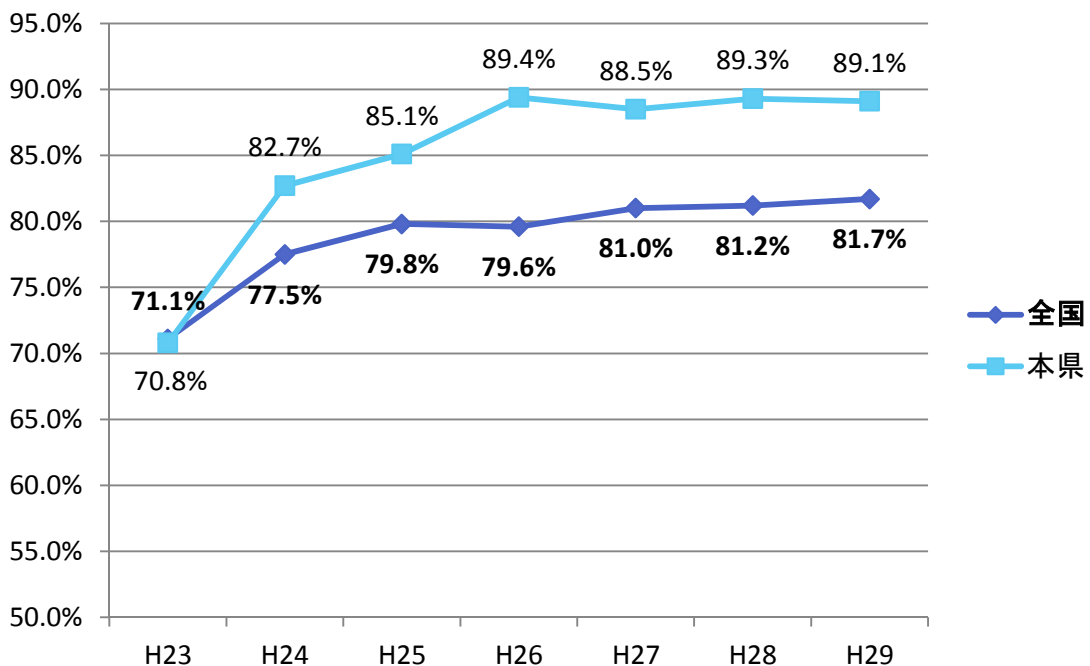
消防法により設置が義務付けられている住宅用火災警報器の設置率について、平成29年6月1日時点での調査結果は図1のとおりである。

その結果、全国の住宅用火災警報器の設置率は81.7%となっており、平成28年6月1日時点での設置率（81.2%）から0.5ポイント上昇している。

また、本県の住宅用火災警報器の設置率は89.1%となっており、全国の設置率を7.4ポイント上回っている。

図1 設置率の推移

[各年 6月1日現在]



※ 設置率の数値は、標本調査であるため、一定の誤差を含みます。

※ 設置率とは、市町村の火災予防条例において設置が義務付けられている住宅の部分のうち、一箇所以上設置されている世帯の全世帯に占める割合です。

4 消防設備士

(1) 消防設備士試験

平成28年において実施された消防設備士試験の受験者は622人（前年度722人）、合格者数は158人（同182人）で平均の合格率は23.9%（同25.2%）となっている。

この状況を試験別にみると、受験者数では甲種第4類が189人（全体の28.5%）と最も多く、ついで甲種第1類の143人（同21.6%）となっており、この両方で全体の50.2%を占めている。

合格者では甲種第4類が44人（同27.8%）、乙種第6類が37人（同23.4%）となっており、この両方で51.3%を占めている。

また、平成28年度の消防設備士試験の状況をみると、受験者数では前年度と比べ、全体として対前年度比8.3%減となっており、合格率については前年度に比べ1.3%低くなっている。（4表参照）

表4 消防設備士試験の実施状況

（単位：人）

年度	種類 区分	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	計
		24	申請者数	9	132	26	15	167	35	25	9	4	76	11	180
	受験者数	7	112	23	14	145	30	18	9	2	70	10	154	85	679
	合格者数	0	20	5	7	36	4	4	4	0	17	1	32	40	170
	合格率(%)	0.0	17.9	21.7	50.0	24.8	13.3	22.2	44.4	0.0	24.3	10.0	20.8	47.1	25.0
25	申請者数	11	137	29	19	159	32	18	5	4	74	6	177	51	722
	受験者数	11	114	25	18	137	27	16	5	4	61	6	152	50	626
	合格者数	3	24	9	7	44	8	5	2	2	18	3	36	25	186
	合格率(%)	27.3	21.1	36.0	38.9	32.1	29.6	31.3	40.0	50.0	29.5	50.0	23.7	50.0	29.7
26	申請者数	12	148	28	24	162	31	13	3	2	69	6	176	49	723
	受験者数	11	120	23	21	123	29	7	3	2	53	5	150	46	593
	合格者数	3	19	5	8	31	6	4	1	0	17	2	68	24	188
	合格率(%)	27.3	15.8	21.7	38.1	25.2	20.7	57.1	33.3	0.0	32.1	40.0	45.3	52.2	31.7
27	申請者数	9	150	25	23	230	28	24	6	2	100	4	171	54	826
	受験者数	7	123	23	22	202	27	22	5	2	86	3	150	50	722
	合格者数	0	19	8	4	48	10	1	2	0	17	0	54	19	182
	合格率(%)	0.0	15.4	34.8	18.2	23.8	37.0	4.5	40.0	0.0	19.8	0.0	36.0	38.0	25.2
28	申請者数	11	164	21	22	229	22	25	4	4	74	5	141	42	764
	受験者数	8	143	18	19	189	18	22	4	3	64	4	131	39	662
	合格者数	0	18	3	5	44	4	5	0	0	22	1	37	19	158
	合格率(%)	0.0	12.6	16.7	26.3	23.3	22.2	22.7	0.0	0.0	34.4	25.0	28.2	48.7	23.9

- (2) 消防設備士免状交付
 消防法第17条の7の規程に基づく消防設備士免状の交付等事務を一般財団法人消防試験研究センターに委託して実施している。

表5 消防設備士免状交付数

(単位：件)

種類 年度	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7	年計	累計
S41 ~H8		1,285	283	236	3,716	242	516	83	77	915	113	1,442	2,534	11,442	11,442
9		31	4	2	35	4	6	3		8	3	52	12	160	11,602
10		24	9	8	44	6	5	1	1	22	3	35	21	179	11,781
11		18	3	7	48	6	5	3	1	15	1	40	24	171	11,952
12		13	3	1	34	6	3		3	10		47	19	139	12,091
13		27	3	14	33	3	3			24	3	61	26	197	12,288
14		20	9	3	34	12	8	2		18		45	27	178	12,466
15		19	7	5	47	6	6	3		26		52	32	203	12,669
16		14	2	1	20	7		1	1	11	2	47	32	138	12,807
17	3	17	3	4	35	7	5	2		14	1	52	23	166	12,973
18	1	7	1	2	46	3	7	3	1	23	1	53	26	174	13,147
19	2	14	8	1	41	4	2	2	1	21	1	41	33	171	13,318
20	0	16	3	4	36	11	3	2	1	7	2	67	24	176	13,494
21	0	27	4	2	50	3	4	2	1	23	2	41	43	202	13,696
22	0	26	9	9	31	8	5	4	2	6	1	70	39	210	13,906
23	0	7	2	10	46	6	5	2	0	30	3	59	27	197	14,103
24	0	20	5	7	36	4	4	4	0	17	1	32	40	170	14,273
25	3	24	9	7	42	8	5	2	2	18	3	36	25	184	14,457
26	3	19	5	8	31	6	4	1	0	17	2	67	24	187	14,644
27	0	19	8	4	48	10	1	2	0	17	0	50	18	177	14,821
28	0	18	3	5	43	4	5	0	0	22	1	38	20	159	14,980
合計	12	1,665	383	340	4,496	366	602	122	91	1,264	143	2,427	3,069	14,980	

(3) 消防設備士法定講習

平成28年において、消防法第17条に定める保安に関する講習は一般社団法人消防設備安全協会に委託して実施している。

本県では延べ11回実施され、その修了者数は、683人となっている。

(表6)

表6 消防設備士法定講習の実施状況

(単位：人)

消防設備士講習 の区分	設備士講習								
	回数	申請者	修了者	申請者内訳（講習の対象となる設備士の種類）					
				(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)	(オ)	(カ)
特殊消防用設備等	1	10	10	甲種特類 10					
消火設備	3	149	148	甲種第1類 118	甲種第2類 28	甲種第3類 27	乙種第1類 19	乙種第2類 10	乙種第3類 5
警報設備	4	341	337	甲種第4類 266	乙種第4類 52	乙種第7類 135			
避難設備・消火器	3	194	188	甲種第5類 32	乙種第5類 3	乙種第6類 184			
合計	11	694	683						

第2 危険物施設の現況

1 危険物施設

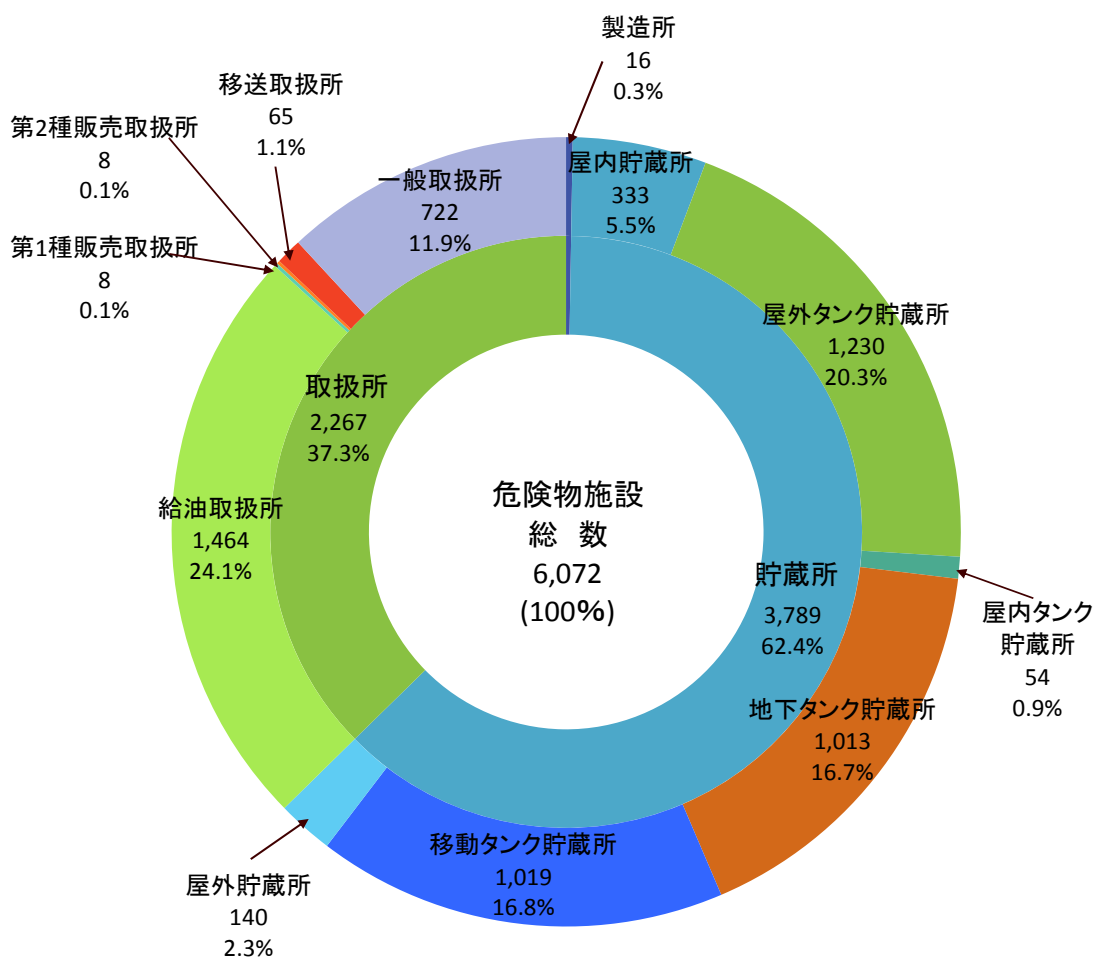
(1) 危険物施設数

平成29年3月31日現在における危険物施設の総数は、6,072施設（完成検査済証交付施設数）であり、前年同期の6,128施設と比較し56施設（0.9%）減少した。

区分別に施設数をみると、給油取扱所が1,464施設（全体の24.1%）と最も多く、次いで屋外タンク貯蔵所が1,230施設（20.3%）、地下タンク貯蔵所が1,013施設（16.7%）の順となっている。（図2参照）

これらを前年同期に比べると、給油取扱所が20施設の減、屋外タンク貯蔵所が16施設の減、地下タンク貯蔵所が8施設の減となった。

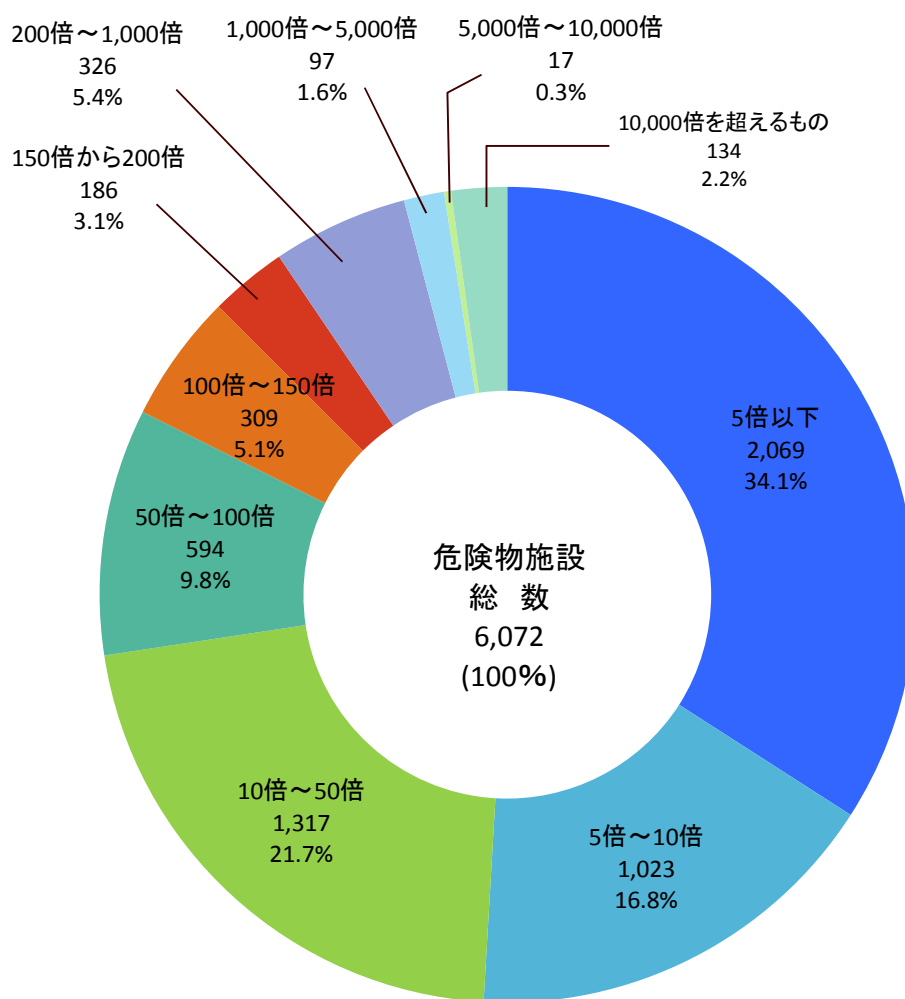
図2 危険物施設の許可区分別構成比



(2) 危険物施設の規模別構成

平成29年3月31日現在における危険物施設を，その貯蔵し又は取り扱う危険物の数量により区分すると図3のとおり，指定数量の50倍以下の規模のものが全体の72.6%を占め，なかでも5倍以下の規模のものが全体の34.1%を占めている。

図3 危険物施設の規模別構成比



平成29年3月31日現在

(注) 倍数は貯蔵最大数量又は取扱最大数量を危険物の規制に関する政令別表第三で定める指定数量で除して得た数値である。

(3) 消防本部ごとの危険物施設

消防法で規定する危険物を、一定数量以上貯蔵し、又は取扱う危険物施設を設置する場合は、その位置、構造及び設備を政令で定める技術上の基準に適合させ、市町村長等の許可を受けなければならない。

本県の消防本部ごとの危険物施設数は、表7のとおりである。

表7 消防本部ごとの危険物施設数（完成検査済証交付施設）

消防本部別	区分	施設計 (A+B+C)	製造所 A	小計 B	貯蔵									
					屋内 貯蔵所	屋外タンク貯蔵所					特定屋外タンク貯蔵所			
						準特定屋外タンク貯蔵所		特定屋外タンク貯蔵所			旧法タンク	海中タンク	岩盤タンク	海上タンク
						旧法タンク		旧法タンク						
鹿児島市消防局	1,191	6	785	82	162	7	6	95	59					
枕崎市消防本部	134		88	6	42			2						
出水市消防本部	205	2	135	14	48	12	11	4						
垂水市消防本部	78		55		11									
薩摩川内市消防局	488	2	269	33	88	7	6	5	5					
日置市消防本部	174		109	13	44									
霧島市消防局	403		248	32	80	4	4							
いちき串木野市消防本部	140	2	83	7	35	3		3				3		
南さつま市消防本部	104		56	6	25									
始良市消防本部	171		99	13	23	4	4							
さつま町消防本部	127		72	8	25									
指宿南九州消防組合	396		266	27	82									
阿久根地区消防組合	134		80	3	33									
伊佐湧水消防組合	185	2	113	18	32									
大隅曾於地区消防組合	463	1	263	5	125									
大隅肝属地区消防組合	605	1	373	32	156	3		49						
沖永良部与論地区広域事務組	163		98	7	29	6	3							
徳之島地区消防組合	144		85	1	28			2						
熊毛地区消防組合	342		217	14	73	1	1	2						
大島地区消防組合	390		265	12	65	3	3	4	1					
消防本部設置計	6,037	16	3,759	333	1,206	50	38	166	65			3		
三島村	8		7		7									
十島村	27		23		17									
消防本部未設置村計	35		30		24									
県合計	6,072	16	3,789	333	1,230	50	38	166	65			3		

(平成29年3月31日現在)

所						取 扱 所						事業 所数
屋 内 タンク 貯蔵所	地 下 タンク 貯蔵所	簡 易 タンク 貯蔵所	移動タンク貯蔵所		屋 外 貯蔵所	小計 C	給 油 取扱所	第1種 販売 取扱所	第2種 販売 取扱所	移 送 取扱所	一 般 取扱所	
				14KLを 超える被牽 引車型								
23	180		297	98	41	400	292	4	5	9	90	617
2	25		12		1	46	30				16	84
3	30		39	3	1	68	41			1	26	100
	33		11			23	18				5	31
6	70		64	2	8	217	115	1	1	4	96	262
	30		20		2	65	42				23	80
7	79		46	1	4	155	99	2			54	242
1	21		17		2	55	28			2	25	60
	22		2		1	48	39				9	71
1	39		17	4	6	72	54			1	17	110
1	23		15			55	31				24	78
4	119		25		9	130	93				37	277
1	17		20		6	54	40				14	77
	34		20		9	70	45				25	100
3	62		66	1	2	199	128		1		70	262
	81		92	1	12	231	154	1		2	74	328
	21		32		9	65	30			8	27	50
1	15		38		2	59	37			7	15	51
	45		67		18	125	74			12	39	105
1	61		119		7	125	73		1	15	36	117
54	1,007		1,019	110	140	2,262	1,463	8	8	61	722	
						1				1		
	6					4	1			3		3
	6					5	1			4		
54	1,013		1,019	110	140	2,267	1,464	8	8	65	722	

2 危険物取扱者

(1) 危険物取扱者試験

平成28年において実施された危険物取扱者試験の受験者は9,126人（前年度9,719人）、合格者数は2,744人（同3,150人）で平均の合格率は30.1%（同32.4%）となっている。

この状況を試験別にみると、受験者数では乙種第4類が6,321人（全体の69.3%）と最も多く、ついで丙種の604人（同6.6%）となっており、この両方で全体の75.9%を占めている。

合格者では乙種第4類が1,396人（同50.9%）と最も多く、ついで乙種第1類が277人（同10.1%）となっており、この両方で全体の61.0%を占めている。

また、平成28年度の危険物取扱者試験の状況をみると、受験者数では前年度と比べ、全体として対前年度比6.1%減となっており、合格率については

表8 危険物取扱者試験の実施状況

（単位：人）

年度	区分	種類	甲種	乙種						丙種	計
				乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6		
24	申請者数		185	893	717	671	7,535	639	1,064	939	12,643
	受験者数		171	884	702	659	7,091	632	1,053	870	12,062
	合格者数		42	548	384	387	1,755	395	567	326	4,404
	合格率（%）		24.6	62.0	54.7	58.7	24.7	62.5	53.8	37.5	36.5
25	申請者数		134	800	614	514	7,130	490	806	974	11,462
	受験者数		125	786	609	504	6,685	482	795	899	10,885
	合格者数		27	431	299	270	1,535	279	421	346	3,608
	合格率（%）		21.6	54.8	49.1	53.6	23.0	57.9	53.0	38.5	33.1
26	申請者数		156	675	543	481	7,063	515	743	781	10,957
	受験者数		140	668	538	477	6,715	513	735	714	10,500
	合格者数		37	359	323	271	1,185	303	373	201	3,052
	合格率（%）		26.4	53.7	60.0	56.8	17.6	59.1	50.7	28.2	29.1
27	申請者数		152	626	380	405	6,893	414	660	652	10,182
	受験者数		135	616	374	391	6,544	406	651	602	9,719
	合格者数		40	378	225	260	1,426	262	344	215	3,150
	合格率（%）		29.6	61.4	60.2	66.5	21.8	64.5	52.8	35.7	32.4
28	申請者数		151	502	384	330	6,688	327	552	670	9,604
	受験者数		136	493	382	324	6,321	323	543	604	9,126
	合格者数		33	277	204	191	1,396	183	247	213	2,744
	合格率（%）		24.3	56.2	53.4	59.0	22.1	56.7	45.5	35.3	30.1

(2) 危険物取扱者免状交付

消防法第13条の2の規程に基づく危険物取扱者免状の交付等事務を一般財団法人消防試験研究センターに委託して実施している。

表9 危険物取扱者免状交付数

(単位：人)

種類 年度	甲	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙	年計	累計
S35 ~H8	472	641	284	490	37,002	317	591	35,089	74,886	74,886
9	8	82	30	15	1,555	32	72	898	2,692	77,578
10	7	74	51	51	1,851	68	72	1,109	3,283	80,861
11	13	128	54	56	2,013	62	103	1,237	3,666	84,527
12	25	130	96	55	1,993	79	132	982	3,492	88,019
13	6	157	99	44	1,878	70	141	832	3,227	91,246
14	23	197	152	109	1,879	136	275	770	3,541	94,787
15	28	335	163	131	2,003	187	328	548	3,723	98,510
16	18	382	284	179	1,951	191	476	557	4,038	102,548
17	24	343	244	291	1,671	220	396	532	3,721	106,269
18	30	349	360	201	2,203	272	478	471	4,364	110,633
19	31	543	377	266	2,069	341	545	424	4,596	115,229
20	31	356	293	244	1,680	324	403	414	3,745	118,974
21	34	547	478	414	1,966	409	703	405	4,956	123,930
22	46	589	457	433	1,919	431	551	461	4,887	128,817
23	37	537	498	394	1,973	460	593	313	4,805	133,622
24	42	548	382	388	1,748	393	568	321	4,390	138,012
25	27	427	298	268	1,523	279	417	341	3,580	141,592
26	37	359	321	270	1,176	304	371	199	3,037	144,629
27	39	378	225	256	1,411	260	347	210	3,126	147,755
28	32	276	203	192	1,380	183	245	211	2,722	150,477
合計	1,010	7,378	5,349	4,747	72,844	5,018	7,807	46,324	150,477	

(3) 危険物取扱者保安講習

平成28年において、消防法第13条に定める保安に関する講習は一般社団法人危険物安全協会に委託して実施している。

本県では延べ25回（前年度26回）実施され、その受講者数は、2,241人（同2,070人）となっている。

平成24年度以降における保安講習の受講者及び講習回数は第11表のとおりである。

表10 危険物取扱者保安講習受講者等の推移

(単位：人)

年度	種類 区分	甲種	乙種						丙種	計
			乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6		
24	受講者数	17	79	77	73	2002	67	89	316	2,720
25		26	71	17	15	1886	8	0	74	2,097
26		24	86	76	61	1918	65	89	359	2,678
27		20	100	104	82	1,980	96	122	312	2,816
28		35	96	83	21	2,126	89	108	346	2,966

年度	種類 区分	給油取扱所	コンビナート	その他	計	年間実施回数
24	実施回数	16	4	18	38	26
	受講者数	1,066	134	905	2,105	
25	実施回数	16	4	17	37	25
	受講者数	1,092	152	853	2,097	
26	実施回数	15	4	16	35	24
	受講者数	1,050	136	831	2,017	
27	実施回数	16	4	18	38	26
	受講者数	1,069	122	879	2,070	
28	実施回数	17	4	17	38	25
	受講者数	1,146	166	929	2,241	

※ 複数種別の免状保有者が存在するため、受講者数に誤差があります。

余 白